

第七十四回
帝國議會
貴族院

米穀配給統制法案特別委員會會議事速記録第四號

昭和十四年三月二十三日(木曜日)午前十一時十五分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 是ヨリ開會致

シマス、昨日ニ引續イテ御質問ヲ願ヒマス

○男爵中島久萬吉君 コチラニ御配付ニナツタ書類ヲ拜見致シマスル、朝鮮ニモ矢張り米穀會社ガ出來ルヤウナ御計畫ニナツテ居リマス、其ノ朝鮮ノ米穀會社ト此ノ本法中ニ於ケル米穀會社トノ關係ハ、營業上ノ關係

ハドウ云フ風ニナル御考デゴザイマスカ

○政府委員(周東英雄君) 朝鮮ニ於キマシテ内地ノ此ノ制度ニ順應致サレマシテ、取引所ノ改組、取引所ノ改組ヲ致シマス

フコトデ、計畫ガ進ンデ居リマス、内容ト致シマシテハ大體内地ニ於キマスル本制度ニ準ジテハ居リマシテ、市場ノ經營ハ單一經營主體ニ收メラレルト云フコトニナルノ

デアルヤウニ只今ノ所聞イテ居リマス

○男爵中島久萬吉君 サウ致シマス朝鮮ノ米——私チヨットハッキリ覺エテ居リマセ

スガ、農林大臣ガ衆議院ニ於テ御答ニナツタ時ノ御答辯中ニ、斯ウ云フ風ナ御言葉ガアツ

タヤウニ存ジテ居ルノデスガ、朝鮮米モ日本米穀會社ガ取扱フ關係カラ、其ノ方ノ利益

モアルデヤナイカト云フヤウナ御言葉ガアツタヤウニ實ハ存ジテ居リマスガ、サウスル

ト其ノ朝鮮米穀會社ノ取扱ヒマスモ、此ノ集中關係ニ於テハ矢張りコチラノ方ノ日本米穀會社ノ方ニ一本ニ集中サレテ行クト

スウ云フコトニナルノデゴザイマセウカ、集中關係ト言ヒマスカ、配給ノ關係ニ於テハ各、獨立シテ居ルノデアリマス、其處ノ關係ヲチヨット……

○政府委員(周東英雄君) 只今申上ゲマスヤウニ朝鮮ニ於キマスル市場株式會社ト云フモノハ、單一市場ノ開設ヲ致シマスダケ

ノモノデアリマス、此ノ會社ガ直接米ヲ買入レタリ、又其ノ會社カラ内地ヘ移出スル

ト云フヤウナコトハ計畫ニナツテ居ラスヤウデアリマス、併シナガラ今御質問ノアリ

マシタヤウニ、朝鮮米ガ内地デ賣ラレル關係ニ於テハ内地ノ本制度トドウ云フ關係ニ

立ツカト云フ點ニ付キマシテハ、是ハ出來ルダケ朝鮮米ノ内地移入ニ付キマシテモ市

場ヘ集中セシメルヤウナ方法ヲ執リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマシテ、目下ソレ等ノコ

トニ付キマシテ能ク協議ヲ進メテ居ル譯デアリマス

○絲原武太郎君 只今ノ御質問ニ關聯致シマシテ、外地米ノ移入ノ統制ノコトニ付キ

マシテ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、臺灣米ノ方ハ今回農林省ノ方ノ協調ノ結果ト致シ

マシテ、米穀統制會社デ取扱フコトニナツタヤウデゴザイマス、自然移入ノ數量等ニ付

キマシテハ、相當是ハ御干涉ニナルモノト考ヘマス、朝鮮米ノ移入ニ付キマシテノ月

別移入ト云フ問題ハ以前カラ屢、問題トナツテ居リマスノデ、現在外地米ノ移入ノ統制

如何ト云フコトハ私ガ申上ゲマス迄モアリマセズ、此ノ農家經濟竝ニ一般經濟上ニ相

當ナ影響ヲ及シマスノデゴザイマス、從テ私調査表ノ御提出ヲ願ヒマシタノハ、此ノ月々ノ朝鮮米ノ移入ガ如何ナル狀況ニアル

カト云フコトヲ承リタイト思ヒマシテ、表ノ御提出ヲ願ヒマシタガ、相當各月ノ數量

ガ異ツテ居ルノデアリマス、月ニ依リマシテハ、少イ月ニ比較シマス、多イ月ハ五倍、

七倍ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、從ツテ此ノ朝鮮米ノ移入ノ關係ガ、少クトモ之ニ

依リマシテ内地ノ相場ニ變動ヲ與ヘルモノト考ヘルノデアリマス、斯ク配給統制ヲ内

外地ヲ通ジテ御執行ニ相成ルト云フコトニナリマス、是ハ從來ト異リマシテ、一層

月別ノ移入ト云フヤウナコトニ御方針ハ相成リマス、ドウデゴザイマス、詰リ平均數ヲ内地ニ移入スル、斯ク申ゲマスノハ

朝鮮ニモ相當倉庫モ充實シテ居ルスデアリマスカラ、私ハ取扱上今日デハ支障ナシト

考ヘマスガ故ニ御尋ヲ致シマス

○政府委員(周東英雄君) 朝鮮米ノ内地移入關係ニ付キマシテハ、御話ノヤウナ點ニ

付キマシテ將來ノ問題ト致シマシテ、私共モ心配ヲ致シテ居ル點デアリマス、併シナ

ガラハ臺灣米ノヤウナア、云フ統制ト云フコトガ直チニ同様ナ方法ヲ以テ行クトハ

今日ニ於テハ考ヘテ居リマセヌ、非常ニ生産狀況ナリ、經濟事情ガ違ツテ居リマスカラ

其ノ點ハ同様ニハ參ラヌカト考ヘマス、併シナガラ御話ノヤウナ點ニ付キマシテ、將來ニ於テ朝鮮米ノ移入關係、朝鮮米ノ内地

ニ於ケル販賣ノ關係ト云フコトヲドウ云フ風ニ考ヘルカ、此ノ本法ノ配給統制ト云フ趣旨カラ考ヘマシテモ、之ヲ其ノ趣旨ニ副

フヤウニ致シマスノニハ、如何ナル方法ヲ採レバ宜イカト云フコトニ付キマシテハ、

目下朝鮮ノ方ノ當局トモ話合ヲ進メツ、ア

第四部第二八類 米穀配給統制法案特別委員會會議事速記録第四號

昭和十四年三月二十三日

貴族院

一

ル譯デアリマス、マダソレニ關シマシテ具體的ニハ決ッテ居リマセスガ、併シ本制度ノ實施ノ趣旨ニ合ヒマスヤウニ、出來ルダケノ方法ヲ考ヘタイト云フコトデ今話ヲ進メツ、アルヤウナ狀況デアリマス、唯、今具體的ニ申上ゲラレナイコトヲ御了承願ヒタイト思ヒマス

○絲原武太郎君 只今ノ御答辯ニ依リマスト、希望致シテ居リマスヤウニ漸次近付クヤウナ御方針ヲ御採リニナルヤウデアリマス、ドウカ一ツ速カニ御調査ヲ完了ニナリマシテ、内地ノ米價ニ餘リ急激ナ變動ヲ來サナイヤウ相成ルヤウニ私ハ希望致シテ置キマス、多年ヤカマシイ問題ニナッテ居リマスガ、朝鮮米ノ生産費ノ確實ノ御調査ガ出來得タゴザイマセウカ、承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(周東英雄君) 朝鮮米ノ生産費ニ關シマシテハ、米穀自治管理法ノ關係カラ致シマシテ、或方法ニ依ル調査ハ致シテ居ル譯デアリマスガ、ソレニ基キマシテノ具體的結果ト云フモノハ、マダ關係當局デ相談中デアリマシテ、具體的ニ本年度ノ朝鮮米ノ生産費ガ何程ト云フコトニ付テハ今確定ハ致シテ居リマセスガ、調査ハ致シテ居リマス、色々具體的ノ調査ニ基キマシテ、

確定致シマスニ付テ、今關係當局ガ協議中デゴザイマス

○伊澤多喜男君 序デスガ臺灣ノハドウデスカ

○政府委員(周東英雄君) 臺灣ニ付キマシテハ纏リマシテ、臺灣ノ重要産業統制ニ關スル特別會計法ノ出タ時ニ御話ガアッタト思ヒマスガ、十二年産米ノ生産費ハ二十圓十五錢デアツカト考ヘマス

○伊澤多喜男君 前カラノ仰シヤッテ戴キタイ

○政府委員(周東英雄君) コ、數年ノモノハ今手許ニ數字ヲ持チマセヌノデ……

○伊澤多喜男君 ソレハ出來テ居リマスカ

○政府委員(周東英雄君) ゴザイマス

○伊澤多喜男君 數年前カラズットノモノヲ、農林省ハ大體御信用ニナッテ居ルコトハ……、ナッテ居ルノデスカ、或ハ臺灣總督府デ調べタ生産費ト云フモノハ、大變ニ高ク調べテ居ルト云フヤウナ御疑ハナイノデアリマスカ

○政府委員(周東英雄君) 大體臺灣ノ調査ニ付キマシテハ信用ヲ致シテ居ル譯デアリマス

○絲原武太郎君 私ハ外地米ノ生産費ハ速カニ御調査ヲ完了致サレマシテ、サウシテ

極ク正確ナ生産費ヲハッキリ致サネバ、内地米ノ米價ニ非常ナ關係ヲ齎スモノト思フノデアリマス、是ノ故ニ、此ノ問題ハ既ニモウ十年以來ノ米穀界ノ、尙農業界ノ問題ニナッテ居ルノデゴザイマス、然ルニ今回ノ如キ、國民食糧ノ非常ニ重大ナル法案ヲ御提案ニナリマス迄ニ、朝鮮米ノ生産費ガマダハッキリシナイナドト云フヤウナコトハ、私ハ如何ニシテモドウモ考ヘ得ラレナイ、我々農家ノ者ガ常ニ適正ナル米價ノ決定ヲ望ム、斯ウ云フコトヲ申上ゲテ居ルノハ要スルニ内外地ヲ通ジテ米穀政策ヲ御執リニナルニ上ニ於キマシテハ、ドウシテモ外地米ノ生産費ト云フモノガハッキリシナイ限りハ爲シ得ナイ現況ト思フノデアリマス、是ノ故ニ何卒此ノ點ニ付キマシテハ、既ニ御考慮ニ相成ッテ居ルコトトハ思ヒマスケレドモ、ドウカ一ツ速カニ御調査ニ相成リマシテ、

次ノ米穀年度迄ニハ是非トモ之ヲ明カニセラレマシテ、内地米ノ所謂最高價格、最低價格ノ重要ナル御參考トセラル、ヤウニ私ハ希望致シテ置キマス、次イデ朝鮮米ノ滿洲或ハ支那方面ニ輸出致シテ居リマス狀況ハ、現在デハ如何様ナ狀況ニアリマセウカ、御差支ゴザイマセスケレバ承リタイト思ヒマスガ、若シ御差支アルト云フコトデゴザ

イマスレバ強イテ申上ゲマセス

○政府委員(周東英雄君) 本年ノ二月末日ニ於キマシテ、即チ本米穀年度ニ入りマシテカラノ四箇月間ニ於キマス輸出ノ狀況ハ大體滿洲ヘハ全體デ約十六萬石位、ソレカラ北支ニ對シマシテハ同期間内ニ約十萬石位デゴザイマス

○絲原武太郎君 了承致シマシタ、私ハ朝鮮米ノ内地移入ト、滿洲支那方面ヘ輸出シマス數量トガ、今後ハ益、内地ニ關係シテ參ルモノト思フノデアリマス、滿洲移民等モ御獎勵ニ相成ッテ居リマスルガ、相當ナ移民數ガ滿洲ニ居住スルヤウニ相成ルト思フノデアリマス、其ノ他滿洲ノ事業ノ發達等ニ關聯致シマシテ自然ニ内地ノ滿洲ニ移住スル者、或ハ滿洲ニ於キマシテノ内地人ノ人口ガ多クナルト考ヘルノデアリマス、ソレニ付キマシテ私ハ承リタイノデスガ、現在ノ滿洲ニ於ケル此ノ水稻作ノ狀況ハドウデアリマセウカ、或ハ將來滿洲ニ居住致シマスル日本人ノ食糧ハ、滿洲ニ於ケル生産米ニ依ッテ賄ハラレマス目的ヲ以テ、御獎勵ニ相成ッテ居ラレルノデゴザイマセウカ、當分暫クノ間ハ日本米ヲ輸送ナサルト云フヤウナ御考デアリマセウカ

○政府委員(周東英雄君) 御話ノ點ニ付キ

マシテハ、滿洲ニ於キマシテハ大體滿洲ニ於ケル、米穀ノ需要ハ自給自足ノ目的ノ下ニ、昭和十二年カラ計畫ハ五箇年計畫デ生産計畫ガ立テラレテ居ルノデアリマス、處ガ最近ニ至リマシテ此ノ點チヨット申上ゲ兼ネマスガ、特殊ノ事情ガ起リマシタノデ、多少此ノ際從來ノ計畫通りデゴザイマスト自給自足ガ出來ナイ、斯ウ云フ風ナ恰好ニナッテ居リマス、從ヒマシテソレ等ノ特殊ノ事情ノ存在シテ居リマスル間ニ於キマシテハ、多少内外地ヲ通ジマシテ此方ノ方カラ米ノ供給ヲ援助致サナケレバナラスカト考ヘテ居リマス、目下左様ナ狀況デゴザイマス

○絲原武太郎君 朝鮮ノ開墾ハ一應中止スルヤウナ形ニ御方針ガ執ッテアツカト思ヒマスデスガ、朝鮮ノ開墾ハ今回朝鮮ニ對シマシテ、相當額ノ増産ヲシ獎勵ニ相成ルコトニナッタノデアリマス、此ノ朝鮮内地ノ開墾政策ニ付キマシテハドウ云フ御考デアリマセウカ

○政府委員(周東英雄君) 御話ノヤウニ從來ニ於キマシテハ内地朝鮮ノ開墾計畫ニ付テ、中止ニナッテ居ッタノハ御話ノ通りデアリマス、今後ノ問題ニ關シマシテ、然ラバ此ノ點ヲドウ云フ風ニ考ヘルカト云フコト

ニ付キマシテハ、マダ今日ノ處決ッテ居リマセスガ、是ハ内地外地ノ將來ニ對スル生産計畫ヲ立テマスルニ付テ、十分ノ連絡ヲ執ッテ、其ノ點ハ決定致シテ行キタイト思ッテ居リマス、御話ノ點ハ、本年度朝鮮ニ於テ増産計畫ヲシテ居ルガ、其ノ點ハ開墾計畫トドウ云フ風ナ關係ニナッテ居ルカト云フ御尋ダト思ヒマスガ、ソレニ付キマシテハ差當リ本年ノ植付ニ間ニ合ヒマシテ、本年ノ出來秋ニ收量ノ増産ヲ計ルト云フコトデゴザイマスカラ、内容ハ内地ノ段當收量増加ニ依ル増收計畫ト略、相似テ居ル方法ニ依リマシテ、今年ハ増産ヲ致シテ行クト云フ打合セニナッテ居ルノデゴザイマス

○絲原武太郎君 了承致シマシタ、本年ノ米穀ノ増産計畫ハ、内外地ヲ通ジマシテノ増産計畫ハ本年一年ヲ限ルモノデヤナイト思フ、必ズ今後相當ノ年數繼續シナケレバナラス、斯様ニ考ヘルノデゴザイマス、臺灣ノ方ハ既ニ臺灣ノ自治制ニ依リマシテ、相當米作ノ制限又ハ増收ニ付キマシテモ、一定ノ増收ヲ越エナイヤウニ御方針ヲ御執リニナルト思ヒマスガ、朝鮮ニ於キマシテノ増産計畫ハ餘程慎重ヲ私ハ要スルト思フ、之ニ依リマシテ朝鮮ニ對シマスル増産計畫ニ伴ヒマシテ、開墾ノ御方針等ニ付キマシ

テハ、是ハ内地米ノ將來ニ對シマシテ十分ノ御考察相成リマセスト、先年起リマシタヤウナ差抜キナラナイヤウナ、私ハ事情ガ起ルヤウナコトガアッテハナラナイト考ヘルノデゴザイマス、是ノ調査會ト申シマスカ、調査機關ト申シマスカ、左様ナ機關ハドウ云フ方法ヲ以テ、若シ御ヤリニナルモノトスレバ、御設ケニナルノデゴザイマセウカ、理想デ宜シウゴザイマスカラ承ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(松村謙三君) 朝鮮ノ増産ノ爲ノ開墾計畫ニ付キマシテハ、御話ノ通り非常ニ慎重ヲ要スルモノガアルト存ジマス、殊ニ生産費ノ其ノ開墾ノ費用ガ非常ニ掛リマシテ、生産費ノ高ク附キマスモノノ如キハ、餘程考ヘネバナラスコトト思ヒマスルシ、内地ノ將來ノ國ノ需要ト相俟タナクテハナリマセヌカラ、相當ニ研究ヲ要スルト思ヒマス、從ヒマシテ今後更ニ開墾ヲ復活致シマス場合ニ於テモ、朝鮮ノ當局者トハ十分ノ連絡ヲ執ッテ行カネバナリマセヌガ、其ノ爲ニ特ニ調査機關ヲ設ケルト、サウシテ連絡ヲシテヤルト云フヤウナ具體的ノ考ヘ方ニ付キマシテハ、只今ノ所持ッテ居リマセヌノデゴザイマス、何レ事ハ明十五年度ノ豫算ヲ編成スルニ當リマシテ、雙

方能ク打合セヲ致スコトト思ヒマスノデゴザイマスガ、只今ノ所デハ特ニ連絡ノ爲ノ委員會ヲ設ケルト云フコトヲ、マダ考ヘル所迄ニ立至ッテ居リマセヌデゴザイマス

○絲原武太郎君 了承致シマシタ、若シ左様ナ機關ヲ御設ケニナリマス時ニハ私ハドウカ内地ノ生産團體ノ方ノ權威者モソレニ加ヘラレマシテサウシテ萬遺憾ナキヲドウカ期セラレルヤウニ致シタイト希望シテ置キマス、次ニ本法ノ第四條ニ「米穀ノ配給統制上必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得」ト云フ條項ガアリマシテ、而シテ是迄ノ御説明ニ依リマス、此ノ命令ハ米穀ノ生産者モ適用ヲ受ケルコトニナッテ居ルヤウニ御説明デゴザイマス、從ッテ左様ナ時期ニ於キマシテハ必ズ在米調査ノ必要ガ起ッテ參ルノデアリマス、此ノ在米調査ノ方法ハ届出主義ニナリマスモノデゴザイマス、或ハ検査主義ト申シマス、如何様ナ方法ニ依リマシテ此ノ生産者ノ在米ノ調査ヲセラレル御考デアリマスカ

○政府委員(周東英雄君) 在米高ノ調査ニ關シマシテハ、實ハ四條ノ關係ト離レテ現在モヤッテ居リマスガ、其ノ方法ハ營業倉庫トカ、或ハ農業倉庫等ニ付キマシテハ申告ニ依ッテ調査致シテ居リマス、ソレカラ生産者等

ニ付キマシテハ調査員ガ参リマシテ、話ヲ聞キマシテ現地ニ付テ調査ヲ致シテ居リマスカラ、只今ノヤウナ御話ノヤウナ必要ノ起リマシテ場合ニ於テモ、大體只今ノ考ヘ方ト致シマシテハ現在ノ調査ノ方法ニ依ッテ調査ヲ致シテ行キタイト斯様ニ考ヘテ居リマス

○絲原武太郎君 米穀會社ハ銘柄ニ依リマシテ今後ハ取引相成ルヤウデアリマスルガ、矢張り現在ノ農林省公表ノ公定ノ格差ニ依ッテ取引セラレルモノト思ヒマスガ、左様デアリマスカ

○政府委員(周東英雄君) 只今ノ處左様ニ考ヘテ居リマス

○絲原武太郎君 サウ致シマスト同一地區内ニ於キマシテ現在酒造用米……酒米デアリマスガ、酒米ナドハ特殊米ト致シマシテ格差以上ノ價格ニ依ッテ取引セラレテ居ル實情デアリマス、是等ハ今後ハドウ云フ風ナコトニ相成ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(周東英雄君) 酒米ニ付キマシテハ、現在ニ於キマシテモ大體特殊賣却關係、緣故賣却關係ニナッテ居リマス、其ノ事情ハ特別ニ食糧ノ供給上窮屈ニナルトカ云フ問題ガ起ッテ、酒米等ニ對シマシテモ節米ヲ要求スルト云フヤウナコトガ起ラヌ限り

ハ、矢張り現在ノヤウニ特殊緣故賣却認メテ行カレルト思ヒマス、併シ多ク市場等ハ通ラナイ米ニナルノデハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス、御了承ヲ願ヒマス

○絲原武太郎君 現在一部分ハ市場ヲ通ジテ矢張り賣買ハセラレテ居リマスノデアリマス、此ノ點ハドウカ取扱上ニ支障ヲ來シマセヌヤウニ、ドウカ何等カノ點ニ於キマシテ將來ハッキリシマシテ安心シテ取引サセルヤウニシテ置イテ戴キタイト思ヒマス、次ニ伺ヒタイト思ヒマスコトハ米穀検査ニ關係スル點デアリマス、是ハ衆議院デモ質問應答ガアッタヤウデアリマスルガ、此ノ

米穀検査ガ本法ト離ルベカラザル關係ヲ有スル、故ニ速カニ之ヲ國營検査ニ進メラル、ノガ本筋ダト云フ風ナ質問ガアッタヤウデアリマス、私モ是ハ同感ヲ致シテ居ルノデアリマス、現在御承知ノ通り各府縣ニハ生産検査ト移出検査ノ方法ニ依リマシテ、ソレノ規程ヲ設ケテ居リマスルガ、併シナガラ此ノ規程ガ各府縣ノ事情ヲ各、異ニシテ居リマスル關係上異ツタ規程ニ相成ッテ居ルノデアリマス、又縣内ニ於キマシテモ、各地ノ狀況ニ依リマシテ自小作農ガ困リマセヌヤウニ幾ラカ手心ト申シマシテハナシデゴザイマセウケレドモ、手心ヲ加ヘマシテ適

切ナル地方的ノ検査ヲ致サレテ居ルノデゴザイマスガ、ドウシテモ今回ノ如ク全國的ノ配給ヲ統制セラル、ト云フヤウナコトニ相成リマシテ、而シテ銘柄ニ依ッテ賣買ヲ多クセラレルト云フ御方針ニ依リマス、ドウシテモ此ノ生産米ノ検査ハ國營ニ依リマシテ、而シテ検査ノ弊害ヲ除キマス共ニ、米穀ノ保管ト云フコトニ不安ナカラシメナイヤウナコトト相成リマセヌトイケナイト、斯様ニ考ヘル者デアリマス、ドウカ此ノ點ニ於キマシテ米穀検査國營ニ付キマシテ政府ノ御方針ヲ承リタイト思フ次第デアリマス

○政府委員(松村謙三君) 御話ノ通りデアリマシテ、此ノ法ガ行ハレマス時ニハ是非國營検査ニ致シマシテ、今日區々マチノニナッテ居リマス米ノ検査ヲ統一シテヤッテ行カネバナラスト考ヘテ居リマス、從ヒマシテ財政上ノ都合モアリマセウガ、出來得ル限り早イ時期ニ於キマシテ、米穀検査ノ國營ヲ斷行致シタイト思ッテ居リマス

○絲原武太郎君 本法第十一條ノ勅令事項ニ關シマシテ御示ニ相成ッテ居リマスル所ノ第二項ノ末文ノ「賣買取引ニ關シ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得ルモノトスルコト」トアリマスガ、特別ノ規定ト云フモノハ

一體ドウ云フモノデアリマスカ

○政府委員(周東英雄君) 第十一條ノ關係ニ於キマシテ、免許ヲ受ケ得ル者ノ範圍、云フヤウナモノヲ書キマス積リデアリマス、從ヒマシテ御手許ニ配付致シデアリマス勅令事項ノ内容、例ヘバ米穀市場ノ市場員ノ免許ヲ受ケルモノニ付キマシテハ、米穀ノ取扱業者、或ハ其ノ團體、或ハ米穀生産者ノ團體トスルト云フヤウナコトヲ此ノ勅令事項ニハ書ク積リデアリマス、而シテ生産者團體、或ハ取扱業者ノ團體等ハ他ノ米穀取扱業者ノ如キ、自然人ト法人トノ差異ト云フヤウナ所カラ來マスル點ヲ考慮致シマシテ、時ニ取扱業者ノ團體ヲ市場員ト致シマスル場合、或ハ米穀生産者ノ團體ニ對シマシテ、團體ヲ市場員ト致シマス場合ニ付キマシテハ、特別ニ市場ニ於ケル賣買取引等ニ付キマシテ、特殊ノ規定ヲ更ニ設クルト云フヤウナコトヲ勅令デ書ク積リデアリマス

○絲原武太郎君 第十五條ノ矢張り同ジ所デゴザイマス、第二號ニ當該米穀市場ノ地區内ノ市場員ニ非ザル者トノ取引ニシテ五日以内ニ履行ヲ爲スベキモノトゴザイマシガ、市場員ニ非ザル者ト云フコトハ、矢張り生産者モ之ヲ示シテアル御考デアリマスカ

○政府委員(周東英雄君) 十五條ノ勅令事

項ノ二號ノ御尋デゴザイマスガ、是ハ米穀市場員ニ非ザル者ニ付キマシテハ、消費者或ハ消費者ノ團體、或ハ小賣商、或ハ生産者等、總テ是ハ荷クモ市場員デナイ者ニ付キマシテハ、之ヲ含ム積リデ考ヘテ居リマス

(副委員長長男爵矢吹省三君 委員長席ニ著ク)

○絲原武太郎君 最近全國ノ白米ノ小賣商ガ白米ノ小賣ニ關シマシテハ、卸問屋、産業組合ニ取扱ヲ爲サシメズシテ、白米小賣商ノ手ヲ經テ供給スルヤウニシテ貰ヒタイト云フ陳情ガ續々參ッテ居リマス、之ニ付キマシテ政府ノ御考ハドウデアリマスカ

○政府委員(周東英雄君) チョット御尋ノ點ガ何デゴザイマシタカ……

○絲原武太郎君 白米ノ小賣商ノ方カラデゴザイマス、恐ラク委員ノ方々全部ニ配付シテアルト思ヒマスガ、白米ノ小賣商ハ卸問屋、産業組合ノ配給ハ止メサセテシマツテ、小賣商ノミニ依ッテ需要者ニ賣リタイ、斯ウ云フコトデゴザイマス、詰リ白米ノ小賣ハ小賣商ノ手ニ權利ガ握リタイ、斯ウ云フコトデ陳情ガ參ッテ居リマス

○政府委員(松村謙三君) 其ノ希望ハ御承

知ノ通り産業組合ノ本質ニ關スルコトデゴ

ザイマシテ、之ヲ此ノ法ニ依ッテ、産業組合ト云フモノガ、自分ノ生産物ニ加工シテ販賣スルコトガ出來ナイト云フコトヲ、此ノ法ニ依ッテ致スト云フ譯ニハ參ラナイノデアリマシテ、若モソレガ生産物ニ加工シテ販賣スルコトガイケナイト致シマスナラバ、

是ハ産業組合法ノ全面ニ互ル問題トシテ考ヘネバナラヌコトト思ヒマス、但シ白米ノ小賣ト云フコトニ付キマシテハ相當ノ摩擦ガゴザイマスカラ、ソレヲ本法ノ上ニ於テモ考ヘマシテ、免許制度ニシテ、サウシテ其ノ間ノ調和ヲ保ッテ行キタイ、即チ白米ノ販賣ハ産業組合ノ、加工ト云フコトハ本質デハ……、之ヲ免許制度ニ致スト云フコトニ致シタ譯デアリマシテ、ソレ以上進ンデ玄米ヲ加工シテ産業組合ガ賣出スコトハ本法ニ依ッテ絶對的ニ禁止スルト云フコトハ出來得マセヌノデ、小賣業者モ免許制度ニス

ルト同時ニ、産業組合ノ白米ヲ小賣スルノモ免許制度ニシテ、サウシテ軋轢ノ甚シイヤウナ場合モ考慮シテ、此ノ免許制度ノ善用ニ依ッテ是等ノ軋轢ヲ防ギタイ、此ノ程度ニ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○絲原武太郎君 能ク御意思ノアリマス處

了解致シテゴザイマス

○男爵中島久萬吉君 チョット當局ノ御意見ヲ承ッテ見タイコトガ一ツアルノデスガ、ソレハ法案ノ第七條ノ規定ニ依ッテ、今後ハマア何デスナ、最高最低ノ基準米價以內ノ取引ヲシナケレバナラヌト云フコトニナル、而シテ最高最低ノ基準米價ト云フモノハ、

統制法ニ依ッテ一箇年中之ヲ決メル、ソコデ如何デゴザイマセウカ、今度ノ市場ガ開設サレマシテ米價ノ、豐凶見込乃至ハ財界ノ事情ノ如何ニ依ッテ、米價ガ、此ノ範圍内デアリマスケレドモ、餘程範圍ヲ危クスルガ如キ高下ヲ惹起スト云フヤウナ場合ガアリ得ルト云フコトヲ相當ニ私ハ安ジテ居リマス、サウ云フ事情ニ對處致シマシテ、此ノ統制法ニ依ル基準米價ノ決定ヲ、モウ少シ臨機ニ出來得ルヤウニ、詰リモウ少シ統制法ノ基準米價決定ヲ、モウ少シ彈力的ニスルヤウニ、サウ云フ事情ニ對應セシムベク、統制法ノ改正デモ行フト云フヤウナ必要ガゴザイマスモノデゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウカ、チョットソコノ御考ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○瀧川儀作君 ソレニ關連シタ問題デチョット御尋シタイト思ヒマス、米價ノ基準ヲ御定メニナルコトニ於テ今ノ米價ノ政策ハ農

民ヲ救済スルト云フコトニ出發シマシテ、

高物價政策ト言ヒマスガ、ズット續イテ來テ居リマスノデアリマス、此ノ米價ノ價格、市價ヲ引上ゲテ、農民ヲ救済スルト云フコトノ結果ハ、私共多年農産物ニモ多少關係ガアリ、林業ニモ幾ラカ關係ガアリマス、工業ニ從事致シテ居リマシタ者ノ此ノ生活費ト云フコトニ影響致シマスル程度ヲ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、昨日配付サレマシタ農民ノ勞働ニ從事致シテ居リマスモノハ約

五億何千萬、六億ニ近イ延人員ニナッテ居リマス、サウスルトソレハ一箇月ニ致シマスルト約四千萬人ノ農民勞働者ガ從事シテ居ル、之ニ細民ト稱スベキ工業勞働者モアルノデアリマスガ、少クモ五千萬人ノ、所謂比較的資産階級デナイ勞働階級ノ人ガ之ニ從事シテ居リマス、致シマスルト、約平均日本人ノ一箇年ノ米ノ消費ガ一石トナッテ居リマスガ、サウハ要リマセヌガ、一石ト致シマス、私ノ計算ニ依リマス先ヅ十圓米ガ高クナッテ居ルト思フノデアリマス、尤モ是ハ算定ノ仕方ニ依ルノデアリマスガ、米價ガ安クナレバ勞銀ガ安クナリマスカラ、平時ノ時ニ於テ計算ヲスルト見マシテ、戰時狀態ハ別デアリマスガ、先ヅ二十四五圓ナレバ米

ガ賣レナケレバナラヌ計算ニナルノデアリ

マスガ、ソレハ別ト致シマシテソレヲ標準トシマス、今日ノ米價ハ十圓高イト思ヒマス、十圓高イト云フコトニナリマス、ト五

千萬人ノ勞働者ガ十圓高ク買ハサレテ居ル、假ニ半分ニ見マシテモ五億圓ダケハ彼等ノ生活ヲ壓迫シテ居ルヤウナ形ニナル、此ノ米穀政策ガ樹テラレマシテ、米ノ直段ヲ引上グルト云フコトニナリマシタ當時ハ是デ宜カッタと思ヒマスガ、又今日ノ狀態ハ總テノ物價ガ高イノデアリマスカラ、是モ致シ方ナイト思ヒマスケレドモ、戰爭ガ濟ミマシテ愈、一ツ國際貿易モ發展セネバナラス、商工業モ發展セネバナラスト云フ時ニハ、ドウシテモ生活費ガ安クテ勞銀ガ安クナケレバイケナイ、生絲ノヤウナ重要輸出品ノ原價ヲ構成スルノハ殆ド勞銀デアリマス、米モ勞銀デアリマス、是ハ假ニ十圓違ハナクテモ五圓安ク付ケルコトガ出來マシタナラバ、チヨット今計算シタモノモアリマスガ、只今持ッテ居リマセヌガ、マア此ノ生産原價ガ非常ニ影響スルノデアリマスカラ、此ノ高物價政策ト云フモノハ一ツ非常ニ御研究ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、此ノ建前デ今中島男爵ノ伺ハレタ基準ヲ定メルコトハ只今御困難デヤナイカト思ヒマスケレドモ、是ハ十分ニ御研究ヲ願フ必要ガアルト

考ヘテ居リマスノデ、斯ウ云フコトモ一ツ考慮ノ中ニ加ヘラレテ御高見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(松村謙三君) 只今中島男爵ノ御話ノ點ハ、此ノ法ガ布カレマシタナラバ

基準米價ヲ時折變更スル必要ガナイカト云フ御言葉デゴザイマスガ、實ハ現行米穀統制法ノ基準米價ハ御承知ノ通り十二月ニ定メテ一年ノ間ヲ律スルノデゴザイマスケレドモ、是ハ米ノ需給關係及ビ物價ノ變動ノアリマス場合ニハ、現行法ニ於テモ之ヲ變更シ得ル、途中ニ於テ變更シ得ルコトニ相成ッテ居リマスノデ、從ヒマシテ此ノ法ガ行ハレテ、新シイ最高、最低米價ノ間ニ米ヲ賣ルコトニナリマシテモ、此ノ統制法ノ基準米價ノ其ノ規定ノ運用ニ依リマシテ、只今御話ノヤウナ點ニ付テ、順應シテヤッテ行クコトガ出來得ルモノト信ジテ居リマス、ソレカラ只今御話ノ此ノ基準米價ノ建方ガ高物價政策デナイト云フ、從ッテ此ノ基準米價ヲ定メル要素ヲ變ヘル必要ガナイカト云フ御話デゴザイマスガ、是ハ基準米價ノ建方ハ決シテ高米價政策ト云フ意味ハ含マレテ居ナイト信ジテ居ルノデゴザイマス、是ハ御承知ノ通り、私ガ申上グル迄モゴザイマセヌガ、下ニハ生産費、上ニハ家計米價ヲ以テ消費者ト生産者ト對比シテ、兩方ノ利益ヲ考ヘテ居リマスノト、モウ一ツハ矢張り前カラ申シマス所謂率勢米價デゴザイマス、物價ト米價トノ趨勢ヲ見テ、之ヲ參酌ノ一ツノ大キナ條件ニ致シテ居ル譯デゴザイマシテ、是ハ決シテ高米價政策若シクハ低米價政策、斯ウ云フモノヲ考ヘテ、基準米價ガ定ッテ居ナイノデアルト存ジマス、從ヒマシテ是ハ全ク他ノ物價及ビ生産費ト消費者ノ家計費ト是ダケノモノヲ睨ミ合ッテ定メルノデゴザイマスカラ、此ノ基準米價ト云フモノハ、是ハ決シテ私共ハ高米價政策デハナイト云フ風ニ心得テ居ルノデゴザイマスガ、唯御話ノ通り米價ノ高イト云フコトガ勞銀其ノ他ニモ非常ニ響キマシテ、米價ノ問題ハ、物價問題ノ中ノ大キナ部分ヲ持ッテ居ルノデゴザイマスガ、之ヲ此ノ只今ノ基準米價ノ定ムル所ヨリモ安クスルノニハ、私共ハ他ノ其ノ生産ニ要スル資料、肥料其ノ他ノモノニ付キマシテ、政府ガ相當ニソレヲ安ク供給シ若シクハ安ク其ノ價格ヲ規格スルコトニ依ッテ、始メテ米ノ直段モ下ガ得ルノデアリマス、其ノ結果ハ其ノ基準米價ヲ定ムル生産費ニ直ダ影響致シマスノデアリマスカラ、現在ノ此ノ基準米價ニ依リマシテモ、今申ス御心配ノ

點ハ生産資材ノ引下ゲニ依ッテ現レテ來ルコトト存ジテ居ル譯デアリマス

○瀧川儀作君 私ハ質問ハ少シ殘ッテ居リマシタノモアリマシタノデスガ、既ニ松村委員ナリ、中島男爵ナリ、内田委員ナリ、塚本委員ノ御質問ニ依ッテ盡キテ居リマスルノデ、私トシテハ是デ打切りタイノデアリマスガ、此處デ朝鮮ノ當業者カラ是モ同ジヤウナコトデアリマスガ、陳情致シテ居リマスノデ、御紹介旁、御意見ヲ伺ッテ見タイト思フノデアリマス、其ノ儘紹介致シマスガ、朝鮮ニ於ケル米穀配給機構ヲ改變スルニ因リテ株式會社朝鮮取引所ノ米穀市場ヲ廢止セラレルコトハ、同會社ノ収益率ヲ著シク惡化セシメ損害ヲ及スノデアリマス、朝鮮取引所ノ過去七箇年ノ成績ヲ見マス、昭和七年二十三萬六千圓、昭和八年十九萬二千圓餘、及ビ九年ニハ二十萬圓、十年ハ二十七萬圓、十一年ハ四十四萬六千圓、十二年ハ五十七萬五千圓、同十三年三十三萬八千圓、斯ウ云フ風ニ相當成績ヲ擧ゲテ居ルノデアリマスルガ、内地ノ市場ト異ッテ、ドウモ朝鮮ハ誠ニ心配シテ居ル、内地ニ於テハ、此ノ問題ガ起ッテカラ幾ラカ所株、取引所株ガ騰貴シタガ、朝鮮ハ反對ノ結果ヲ見ルノデハアルマイカト斯ウ云フノデアリマス、

朝鮮ハ事情ヲ異ニスルヲ以テ是ト反對ノ結果ヲ現スモノト思料セラル、果シテ然リトセバ、朝鮮取引所ノ株主ノ非常ナ迷惑ヲ蒙ル結果ニナルノデアリマスガ、朝鮮ノ取引所ノ米穀部ノ前身ハ仁川豆取引所ト稱シ、明治二十九年ノ創立ニ係リ、爾來今日ニ至ル迄其ノ營業ヲ繼續シ、朝鮮米ノ改良増殖發達ヲ圖ルコトニ付テハ非常ニ貢獻シ來ツタモノデアリマシテ、一朝ニシテ其ノ米穀市場ヲ廢止スルコトハ甚ダ遺憾デアツテ、迷惑スルコトハ明瞭デアアル、之ニ對シテ當局ハドウ云フヤウナ處置ヲ執ラレルノデアルカ、斯ウ云フコトデ、既ニ度々委員會デ御伺ヒ致シマシタコトト殆ド同一ノコトデアリマスガ、折角朝鮮カラ歎願シテ居リマスルノデ、先ヅ御紹介申上ゲテ、之ニ對スル朝鮮ノ方ノ對策ハドウデアアルカト斯ウ云フノデアリマス

○瀧川儀作君 御質問ガナイヤウデアリマスカラチヨット希望ヲ申上ゲマシテ、私ノ質問ヲ打切ルコトニ致シタイト思ヒマス、色々取引所ノ犠牲ト云フコトニ付テハ既ニ申上ゲタノデアリマスガ、是ハ國策ノ前ニ忍ビナイト感ジテ居リマスガ、要スルニ法ハ運用一ツデアラウト思フノデアリマスガ、其ノ中デ最モ大切ナコトハ人ニ在ルト思フノデアリマス、然ルニ誠ニ私ノ氣ニ懸リマスコトガ涌イテ來タノデアリマス、過日衆議院ニ於キマシテ、官吏ハ退職後五箇年間ハ斯ウ云ツタ性質ノ事業ニ從事スルコトガ出來ナイト云ツタヤウナ議論ガアツタヤウデアリマス、私ハ過去四十年間御役所ニ、或ハ會議所ノ會頭トシテ、或ハ同業組合ノ組合長トシテ、御出入ヲ致シテ居リマス經驗上カラ申シマシテ、日本ノ官吏程清廉潔白ノモノハナイ、潔白過ギテ甚ダ融通ノ利カヌニ實ハ困ツタコトノ例ガ澤山アリマス、一例ヲ舉ゲマスレバ時々官憲ノ方ガ地方ハ營業ノ視察ニイラツシャルノデゴザイマス、ソコデサウ云フ機會ヲ捉ヘテ役所デハ迎モ御忙シイノデ、十分ニ御話申上ゲルコトガ出來ナイモノデアリマスカラ、ユツクリ辨當ノ一ツモ差上ゲテ、斯ウ云フ機會ニ十分ニ事情ヲ話シテ上ゲタイト云ツタヤウナ氣分デ、時々折衝致スノ

デアリマスケレドモ、必要ナコトダケヲ御取調ニナリマス直グ帳面ナンカニ控ヘ、何か恐イヤウニシテ皆御歸リニナルノデアリマス、誠ニサウ云フコトデハ十分ニ實業界ノコトナド御研究ガ出來ナイノデハナアカト思フノデアリマスガ、君子危キニ近寄ラズトデモ云ツタ御氣分デアリマスガ、此ノ邊ニ付テハ日本ノ官吏ハ修養シテ居ラレル、其ノ爲ニ十分ニ財界ノ事情ガ御分リニナラヌノデハナイカ、斯ウ云フコトヲ寧ロ恐レテ居ル位デアリマス、ソレデ此ノ種ノ事業ガ出來マス時ニハ有爲ノ官憲等ノ方モドシノ實業界ニ入ツテ研究シテ戴クコトガ寧ロ必要デナイカト思フ、又實業家モ決シテ非人格ナモノデハ成功シナイノデアリマスカラ、實業家ガソレノ利害關係ノ會社ノ經營ニ當ルコトハ相成ラヌト云ツタヤウナ御意見モアツタヤウデアリマスガ、サウ云フモノデハナカラウト思フ、唯日本ニハ金錢ヲ卑シムト云フ日本ノ武士ノ習慣ガアリマシテ、昔ノ聖人ハ山川草木、錢ヲ用キズト云ツタヤウナコトデ修養サレタ關係上、ドウモ此ノ營利事業ニ從事スル實業家ヲ疎ンズル傾キガ役所ニモアリ、或ハ武士ノ方ニモアルノデハナイカ、斯ウ云フコトハ誠ニ私ハ遺憾ニ思ツテ居リマスガ、此ノ際ニ斯

カル偏見ヲ排シテ、サウシテ行政上ノ事務ニ慣レタ方、或ハ政策ノ研究ヲ十分ニセラレタ官憲ノ方ガ經驗ノアル實業家ト一緒ニナツテ、サウシテ何ト申シマスガ、總親和ト言ヒマスガ、協同一致シテ國策ノ遂行ノ完成ヲ期シタイ、斯ウ云フ意見ヲ持ツテ居リマスノデス、總理大臣ハ政治ハ道德ナリト聲明セラレタノデアリマスガ、是ハ強ク此ノ内外ニ響イテ居ルノデアリマス、又昨日衆議院ニ於ケル質問ニ對シテ總理大臣カラ御答ニナツテ居リマス、新聞ヲ拜見シマスルト官民ノ時局ニ對スル精進振リニ對シテ御推稱ニナツテ居ラレルノミナラズ、業者ノ人格尊重セラレテ居ル御意見ガ出テ居リマスノハ誠ニ私個人トシテモ敬虔ノ念ニ堪ヘナイノデアリマス、ドウカ當局ニ於カレマシテ萬一此ノ法案ガ通過致シマシテ實行ニ當リマス時ニハ、或種ノ誤解ヲ避ケル爲ニ無暗ニ御遠慮ヲ爲サツテ官民ノ人格ヲ無視スルヤウナ結果ニ陷ラナイヤウニ願ヒタイト……誠ニ釋迦ニ功德ヲ申上ゲルヤウナコトデアリマスガ……存ジマスノデアリマス、此ノ希望ヲ申上ゲマシテ私ノ質問ヲ終リタイト思ヒマス

○松村眞一郎君 私ハ大藏省ノ政府委員ノ出席ヲ求メタイノデスガ居ラレマセスカ

○副委員長(男爵矢吹省三君) 今居ラレヌヤウデスカラ早速求メマセウ、ドウ云フ方面デスカ

○松村眞一郎君 米穀特別會計ニ付テノ問題デアリマスカラ……、大藏大臣ハ他ノ席ニ御出デニナリマセウカラ……、私ハ大藏大臣ニ質問シタイデス、併シ色々税法ナド御急ギノ問題ガ澤山アルト思ヒマスカラ、便宜矢野政府委員ハズット私ノ前カラノ述ベテ居ル所ヲ御承知デスカラ、矢野政府委員ノ御出席ヲ求メマス

○副委員長(男爵矢吹省三君) 承知シマシタ

○松村眞一郎君 其ノ前ニ農林省ニ御質問致シマス、私ハ此ノ法案ノ二十四條ニ付テ疑義ヲ持ッテ居ル、ソレハドウ云フコトデアルカト云ヒマスト云フト、「政府ハ千五萬圓ヲ限リ日本米穀株式會社ニ出資スベシ」ソレハ宜シイ、其ノ二項ガイケナイ、「前項ノ規定ニ依ル出資拂込金ハ米穀需給調節特別會計ノ歳出トシ」ソレガイカナイ、「歳出トシ該出支ニ因リ政府ノ取得シタル株式ハ同特別會計ノ所屬物件トス」第三項ハ「政府所有ノ株式ノ株金拂込ハ其ノ他ノ株金拂込ト之ヲ異ニスルコトヲ得」第三ノ方ハ斯ウ云フ意味ト私ハ解釋シマス、政府ノ出

資トソレカラ一般ノ民間ノ出資トハ特別ニ扱フノデアアル、斯ウ云フコトデアアルト思ヒマスカラ、別ニ答辯ハ要リマセヌ、私ハサウ解釋シテ居リマス、間違ッテ居レバ答辯願ヒマス、是ハ別ニ重大ナ規定デヤナイデスカラ……、唯拂込ヲ同じ時期ニ拂込ムト云フノデハナク、政府ノ拂込ダケハ別ダト云フコトニ過ギナイ、第一項ハ別ニ疑義ナイノデアッテ、資本金三千萬圓ノ中千五百萬圓ハ日本米穀會社ニ支出スルト、斯ウ云フノデアリマスカラ、ソレハ問題ナイデス、第二項デス、「出資拂込金ハ米穀需給調節特別會計ノ歳出トシ」ト云フコトハ是ハドウ云フコトデアリマスカ、借金デ拂フト云フコトデセウ、ソレフーツ承リマス

○政府委員(周東英雄君) 是ハ米穀特別會計ノ負擔トスルト云フ意味デアリマシテ、其ノ方法ニ付キマシテハ、或ハ借入金デ致ス場合モゴザイマセウガ、只今ノ所ハ大體剩餘金カラ之ヲ支出致シタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松村眞一郎君 剩餘金トカ、借入金トカ云フコトニ付テノ、中ノ問題ニ付テノ議論ヲ私ハ致シテ居ルンデヤナイ、米穀需給調節特別會計法ト云フモノハ本來ガ、借入金

以外ニ金ガ無いノデス、借入金ヲスル特別會計デアリマスカラ、假ニ剩餘金ガ出タトシテモ、決算ニ於テハソレヲ整理シナケレバナラス、整理シタ結果ハ借入金ト云フコトガ、殘ッテシマフ、經過ノ問題ヲ政府ハ今説明シテ居ラレル、途中ニ於テ偶、剩餘金ガ出ルト云フダケノ話デアッテ、剩餘金ヲ拂込マナイデ居ッタ時ノ會計ノ結末ハドウナルカト云フト、缺損ニナル、是ハ現ニアナタノ方デ出シテ居ラレル書類ニ明瞭ナンデスカラ、ソレハ遂行ヲ今云ウテ居ラレル、私ハ遂行ヲ聽イテ居ルノデハナイ、結論ハ借金デ拂込ムコトニナルデセウト云フ結論ヲ聽イテ居ル、是ハ異議ハナイノデセウ、ソレハドウデスカ、一應答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(周東英雄君) 其ノ點ハ全然剩餘金等カラ支出致シマシテモ、其ノ剩餘金ニ依ッテ償還セラルベキ米穀證券ノ償還ノ關係ガ遅レルト云フコトニナリマスレバ、結果ニ於キマシテハソレハ借入金ト同様ナコトニナリマス

○松村眞一郎君 私ハサウ云フ廻リクドイコトヲ仰シヤル必要ハナイト思フ、モウ端のデ宜イノデス、今度大藏省ノ政府委員ガ來レバ端的ニ私ハ質問致シマスカラ、廻リクドイコトヲ言ッテ居レバソレダケ時間ヲ

費スダケノ話デ、兎ニ角此ノ特別會計法ト云フモノハ借金會計デアルト云フコトハ勿論御認メニナルデセウ、米穀需給調節特別會計法、是ハ併シ大藏省ノ政府委員ニ御尋ネ致シマセウ、寧ロ實質的ノコトヲ米穀局長ニ伺ッタ方ガ宜イデセウ、會計法論ハ是ハ無理デス、農林省ノ政府委員ニサウ云フコトヲ論及シテ掛カルノハ……、唯斯ウ云フコトヲ言ヘバ宜イノデス、特別會計カラ出スト云フコトハ結局特別會計ニハ資金ト云フモノハナイノデスカラ、是ハ資金會計デハナイ、特別會計、本來ハ何ヲスルニモ直ダ借入金ニ出發シテ居ル、ダカラ借入金デヤルト云フコト以外ニナイノデスカラ、ソレハ第二條ニ「政府ハ本會計ノ負擔ニ於テ借入ヲ爲スコトヲ得」ト書イテアル、凡ソ此ノ米穀需給調節特別會計法其ノモノノ抑、初メカラ政府ハ一文モ金ヲ出シテ居ナイ、一文モ金ヲ出シテ居ナイト云フコトハ誰デモ知ッテ居ルコトデスカラ、其ノ實質ダケヲ伺ヘバ宜イ、農林省ニ對シテハ……、何等金ヲ出サナイデ借金バカリシテ居ッテ、其ノ借金ハ既ニ固定シテ居ル、サウ云フ特別會計カラ出資スルト云フコトハ、借入金デ出資スルト云フコトノ外方法ハナイ、幾ラ手品ヲヤッテ見テモ出様ガナイ、借入金ナ

ンデスカラ、其ノ借入金デ、損失ヲシテ居ッ
テ、損失ノ借替ノ爲ニ米穀證券ヲ發行シテ
居ルト云フ、サウ云フ會計カラ借金ヲシテ
拂込ヲスルト云フコトニナルガサウカト云
フコトニナル譯デス、今大藏省ノ政府委員
ガ見エマシタカラ政府委員能ク御聴キヲ願
ヒタイ、私ハ決算委員會ノ總會ニ於テ、矢
野サンハ其ノ經過ヲ能ク御承知デスガ、決
算委員ノ總會ニ米穀需給調節特別會計ト云
フモノガ、何ヲ要望シテ居ルカト云フコト
ニ及シタコトニナッテ居ルト云フコトヲ私
ハ申シタ、米穀需給調節特別會計法ト云フモ
ノハ米ノ數量又ハ市價ノ調節ノ爲ニスル特別
會計デアル、處ガ現在ハ借金ノ借替ノ方ガ多
クナッテ居ル、米穀證券ノ發行數ト云フモノ
ハ、ダカラ米穀需給調節特別會計法ナルモノ
ハ米ノ數量、市價ノ調節ノ爲ニ依ッテ生ジ
タ借金ノヤリ繰算段ヲスルガ爲ノ仕事ガ今
日主トナッテ居ル會計デアルト云フ事實ハ御
認メニナッタ筈デアル、故ニ大藏大臣ハドウ
ナサルカト云フコトヲ質問シタ處ガ、大藏
大臣ハ御忙シカッタカラ、大藏大臣ノ言葉ヲ
代理シテ述ベマスト云フノデ、大藏大臣ノ
言葉ト同ジコトデスカラ、代理シテナラバ
宜シイト云フコトデアナタハ決算委員會ノ
第三回ノ總會ノ二月二十八日ニ言明シテ居

ラレル、是ハ何トカシナケレバナリマセヌ
ト云フコトヲ言ッテ居ラレル、ソコデ何トカ
シナケレバナラヌ其ノ會計カラ借金ヲシテ
出資ヲシヨウト云フノデアアル、借金ノ上塗
ヲシヨウト云フノデアアル、ドウ云フコトヲ考
ヘテ居ルカ、ドウシヨウト云フノデアアルカ、
ソレヲ大藏省ノ政府委員ニ聴クノデス、私
ハ斯ウ云フコトヲ言ッタノデス、決算ノ小委
員會ノ時、何日デシタカハ二月ノ多分十
七日頃カト思ヒマスガ、二月ノ十七日デセ
ウ、マダ政府ガ此ノ米穀配給ノ法律ヲ、今
議題ニナッテ居ル法案ヲ出スカ出サナイカ
決ッテナイ時デス、新聞ニ噂ガアッタ時デス、
ソコデ私ハ斯ウ云フコトヲ申シタ、米穀會
計ハ……是ハ決算委員ノ總會ノ第一回ノ時
カラ言ッテ居ルノデスガ、ドウモ近頃噂ヲ聞
クト云フト政府ハ米穀會社ト云フモノヲ何カ
作ルヤウダ、サウスルト云フト、借金ニ借
金ヲ重ネテ居ル所ノ此ノ特別會計デアルガ
故ニ、今度株デモ持ツナラバ、其ノ株ハ米
穀會計ニヤッタラドウデスカト云フ意味ニ
於テ私ハ質問シタ、サウ質問シタ其ノ意味
ハ、借金ヲ殖スト云フコトデナク、借金ヲ
成ルベク配當カ何カデ少クスルト云フ思想
デ申シテ居ル、サウ云フコトハ當然デセウ、
處ガ今度ノ案ヲ見ルト、米穀特別會計ノ所

屬トスルト云フコトダケハ、私ノ意見ニ共
鳴シテ茲ニ出サレタコトナデス、所屬ハ
宜シイ、併シ初メノモノヲ借金デ出スト云
フコトヲ私ハ要望シテ居ナイ、政府ガ立派
ニ一般會計デ其ノ株ヲ持ッテ、特別會計ニ累
ヲ爲サナイ株ヲ持ッテ、其ノ株ヲ財源ニナル
ヤウニ特別會計ノ方ニ御上ゲナサイト云フ
コトヲ私ハ申シテ居ル、御上ゲナサイト云
フコトヲ言ッタニ拘ラズ、ソレヲヤッテナイ、
ドウスル積リデスカ、借金ガドン／＼増加
スルガ、此ノ間ノ時ハ最後ニ答辯サレタ場
合ニ於テハ、大藏大臣ハ何トカシナケレバ
ナラスト云フコトヲ言ッテ居ル、其ノ後ニ起ッ
タ借金ノ増加ハ、政府自ラ種ヲ播クノデス
ガ後ヲドウスルノデスカ、ドウ云フ考デ借
金デ以テ拂込ムベシト云フコトヲ決心サレ
タカト云フコトヲ、大藏省ノ政府委員ニ伺
ヒマス

○政府委員(矢野庄太郎君) 松村サンニ御
答ヲ申上ゲマス、決算委員會ニ於ケル私ノ
大藏大臣ヲ代理シテノ答辯ハ、只今申サレ
タ通りデアリマス、併シナガラ政府ト致シ
マシテハ、米穀需給特別會計ノ損失ヲ此ノ
上ニ増加セシムルト云フヤウナコトハ、是
ハ是非避ケナケレバナラヌト考ヘテ居リマ
スルケレドモ、此ノ出資ハ即チ出資デアッテ
投資デアアルノデアリマスカラシテ、損失ヲ
増加セシムルト云フ虞ハナイト考ヘテ居リ
マス、仍ッテ斯様ナコトニ同意ヲ致シテ居ル
次第デアリマス

○松村眞一郎君 是ハ私ハ非常ニ驚イタ答
辯ヲサレテ居ルト思ヒマス、アナタノサウ
云フ御考デアルト、借金デ株ヲ拂込ム、斯
ウ云フコトデスネ、借金デ株ヲ拂込ムデモ
利益配當ノ方ガ多ケレバ宜シイ、斯ウ云フ
コトニナリマスネ、損失ト云フコトト借金
ト云フコトヲアナタハ混同シテ居ラレル、
此ノ米穀需給特別會計ト云フモノハ借入金
以外ニ財源ガナイノデス、ソレカラ出發シ
タ問題デス、借入金以外ニ財源ガナイ、サ
ウスルト云フト借入レタ金デ拂込ムト
云フ場合ニ、利益ガアルト云フヤウナコト
ヲアナタガ考ヘテ居ラレルナラバ、米
穀證券ノ利息ノ配當ヨリモ、其ノ負擔ヨ
リモ、株券ノ配當ノ方ガ多イト云フコト
ヲ前提ニシナケレバ、ソナナ議論ハ成
立チマセヌヨ、サウ云フ答辯ヲサレルト益、
アナタハ困ラレルコトニナル、サウ云フコ
トヲ言ウノガイカナイノデアアル、端的ニソ
レハ惡イノダカラ後カラ一般會計カラ出ス
ノダト云フコトヲ仰シヤラナケレバ答辯ニ
ナラナイ、ソレハアナタノ答辯ハ御自由

デスカラ、大藏大臣ト御相談シテ戴キタイ、サウ云フ答辯デアルナラバ、其ノ以外ニ大藏大臣ノ出席ヲ求メテ、是ハ借金デ拂込ヲシテモ、結局此ノ會計ニ利益デアルト云フ考ノ下ニ出資ハ引受ケルノデアルト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ラレルトスレバ、其ノ點カラ質問セザルヲ得ナイ、サウ云フコトデアレバ、イカナイノデス、私ノ先程申シタヤウナ趣旨ニ於テ、一般會計カラ出資ヲシテ、其ノ株ヲ此ノ特別會計ニ御上ゲナサイト云フ私ノ趣旨ヲソレハ穿キ違ヘテ居ルノデス、アナタガサウ云フコトヲ言ハレタガ、ドウデスカ、米穀特別會計ヲ、拂込ム時ニドウシテ拂込ムノデスカ、拂込ム時ニ何カラ拂込ムノデスカ、ソレハ農林省ノ政府委員ハ、剩餘金カラ拂込ムト言フガ、剩餘金ト云フモノハ一時ノ現象デス、中ノ現象デス、併シ剩餘金ソレ自身モ借入金カラ出テ居ル、會社ガ若シ之ヲ、特別會計ヲ決算スルナラバ、尋常一樣ノ會社ガ決算スルナラバ、損デスヨ、缺損ノ會社ガ出資スル場合ニドウスルノデスカ、借入金ノ外ナイ、缺損會計デスヨ、大藏大臣ハ損失ヲ大キクシナイヤウニ、大キクシナイヤウニト云フコトハ此ノ會計ハ缺損會計デアルト云フコトヲ認メラレタ、缺損會計ガ出資スル場合ニ

ハ、金ヲ出セバ借金以外ニ方法ハナイデセウ、サウスレバ借金ニ拂フ所ノ利息ヨリモ此ノ會社ノ利益配當ガ多イト云フコトヲ、差額ガ多イト云フコトヲ明瞭ニ言ハナケレバ其ノ議論ハ成立タナイ、ダカラ此ノ上追及シマセヌ、ソレデ御分リニナッタと思ヒマス、サウスルト云フト、此ノ法律案ガ甚ダ惡イト云フコトヲ御考ニナルダラウト思ヒマス、ソコデ斯ウ云フコトニナルノデス、私ハ形式論ハシマセヌ、實質論ヲスルノデス、形式論ハ、此ノ法律ノ改正案デ行クカ、政府ノ實際上ノ運用デ行クカ、方法ハ幾ラモアリマス、私が要望シテ居ルコトハ實質論デス、實質論ヲ法文ノ改正ニシタラバドウナルカト云フコトヲ茲ニ讀ミマス、二十四條ノ第二項ヲ斯ウ云フヤウニ修正シナケレバ、イカス、實質論デス、「前項ノ規定ニ依ル出資ニ因リ政府ノ取得シタル株式ハ米穀需給調節特別會計ノ所屬物件トス」、是デ第二項ハ宜イノデス、結局原案カラ言ヘバ、「出資拂込金ハ米穀需給調節特別會計ノ歳出トシ」ト云フ文字ガ要ラナイ、ソレハ削ッテシマハナケレバナラス、ソレガ私ノ實質的要望デス、今日ソレガ出来ナケレバ、是ハ引續イテ爲スト云フコトヲ言明サレナイ譯ハナイト思フ、農林省ガ又サウ云フヤウナ

考デ借金デ遣リ繰リシテ行クト云フコトヲ考ヘテ居レバ、是ハ大間違ヒデアルト云フコトヲ言明スル、此ノ會計カラ出スト云フコトヲ言ッテ見テモ、此ノ會計ソレ自身ハ、一般ノ民間ノ出資ニ對シテ優先配當ヲ認メテ居ル、政府ノ配當ガ何時カ分ラナイ、ソレヲ當テニシテ居ルト困ル、民間ノ株ニ優先配當ヲシテモ、政府モ矢張り配當ガ出來ル位ニ堅實ナモノデアルト云フ實質的ノ確信ハ宜シイ、今度ハ法律上ノ順序トシテ、政府ハ、六分ノ配當ガ民間出資ニ對シテ出來ナイ場合、配當ガ取レナイト云フ建前ヲ執ッテ居ル、ダカラ取レナイ場合ヲ想像シナケレバナラス、取レナイ時ハ、一文モ取レナイ株ヲ持ッテ居ル、其ノ株ノ拂込ハ利息ノ附ク借金デ拂込シテ居ラレル、是ハ甚ダ宜シクナイト思フ、若シサウ云フコトヲ認メラレルナラバ、茲ニマダ設立委員ト云フモノハ出來ナイシ、ドンナコトヲ設立委員ガサレルカ私ハ分リマセヌガ、斯ウ云フ問題ガ起ルト思フ、今アル所ノ米穀取引所ガ借金ヲスル、借金シテソレヲ出資スル、此ノ會社ハ一應借金シテ出資シテ置イテ、ソレカラ後デ會社ガ清算スル、ソレモ一ツノ便利ナ方法デセウ、サウ云フコトヲスルコトハ差支ナイト云フコトヲ、モウ政府自身ガ手本ヲ

示シタ、先ヅ借金ナサイ、借金デ拂込ミナサイ、ソレカラ後デ解散ヲユックリナサイト云フコトモ政府自身ガ御手本ヲ示シタ、凡ソ會社ノ健全ナル發達ヲ希望スル場合ニハ、株金ノ拂込ニ預ケ合勘定ト云フモノハ非常ニイカスコトニナッテ居ル、銀行カラ金ヲ借りテ拂込シデ、銀行ニ預ケル、是ハ預ケ合勘定ト稱シテ、會社設立ノ際ノ非常ナ弊害ト認メテ居ル、ソレト同ジコトヲヤッテ居ル、銀行カラ金ヲ借りテ會社ニ出資シテ、其ノ出資シタ金ヲ又銀行ヘ持ッテ行ッテ預ケル、同ジコトデス、ソレハ非常ニ惡イコトデ弊害トシテ認メテ居ル、ソナ事ガ分ラナイデ、特別會計ヲ運用シテ居ルト損バカリ殖エル、ソレヲヤラウトスルノデアルカラ私ハ驚カザルヲ得ナイ、蝸配當ガイケナイトカ、色々此ノ健全ナル會社ヲ進行シテ行ク上ニ於テ、サウ云フ譯デアリマスカラ、ドウ云フコトヲ考ヘテ居ラレルノカト云フコトヲ實質論ニ依ッテノ説明ヲ願ヒタイ、今日ニ於テ直チニ答辯ハ要リマセヌ、是ハ能ク御考慮ニナッテ答辯ヲ願ヒタイ、私ノ要求スル所ハ斯ウデス、若シ出來ルナラバ當リ前ノコトデスヨ、茲ニ國策會社トシテ日本米穀株式會社ト云フモノヲ政府ガ設立スル場合ニ、默ッテ居レバ、出資ハ一般會計

カラ入レテ國策會社ヲ拵ヘラレル、ソレヲ
借金デ拂込ムモノハ一ツモナイ、ソレハ何
トカ一般會計デ都合シテ拂込ム、處ガ米穀
株式會社ト云フモノヲ茲ニ作ル場合ニ於テ、
其ノ出資ト云フモノハ借入金デスルト云フ
ヤウナコトヲヤラレルコトハ、私ハ以テノ
外ノコトト思フ、私ハ此ノ一般會計デヤル
コトガ當然ト思フ、ダカラ、本當ヲ言ヘバ、
斯ウ云フ法律ヲ出スナラバ、一方ニ追加豫
算ヲ要求シテ置カナイトイカス、追加豫算ハ
ドウ云フ形カ、ソレハ財務當局ガ考ヘル、
是ハ公債デ支辨スルコトモアリマセウ、税
デ支辨スルコトモアリマセウ、兎ニ角其處
ニ金ガアツテ、拂込ムコトヲシナケレバナラ
ヌ、他ノ會社デアレバ、サウスルデセウ、
チョットモ金ノ用意ヲシナイデ、借金デ拂込
ム、ソレデ國策會社トシテ天下ニ標榜出來
マスカ、私ハ必ズヤ斯ウ云フコトヲ考ヘテ
居ラレルダラウト思フ、追加豫算モ同時ニ
出スベキ筈ダガ、兎ニ角特別會計ト云フモ
ノガアルカラ、一時ニソレデ賄ツテ置カウ……、
少クトモ其ノ出資金ニ相當スルモノハ一般
會計カラコッチニ出シマスト云フコトガナ
クテハ、損失填補デモ何デモアリマセヨ、
出資ノ金ヲ一般會計カラ茲ニ出スト云フコ
トノ用意ヲシテ居ラレナイ、是ハ急ノ間ニ

合ハナイカラ、追ッテ致シマスト云フ覺悟ガ
アルカドウカト云フコトヲ聽イテ居ルノデ
アリマス、是ハ政府委員ガ答辯ガ出來マセ
スケレバ、大藏省ト能ク御相談ニナツテ、御
答辯ヲ願ヒタイノデアリマス、重大ナ問題
デアリマスカラ、大藏大臣ノ答辯ヲ求メマ
スケレドモ、忙シケレバ大藏大臣ノ意見ト
シテ前ト同ジヤウニ代讀シテ戴キタイノデ
アリマス

○政府委員(周東英雄君) 私カラ特別會計

負擔トシテ持ッテ參リマシタ經過ヲ申上ゲ
マス、今ノ松村委員ノ御話モ御尤モデリア
マス、或ハサウ云フ風ナ國策會社ヲ立テマ
ス場合ニ於テ一般會計カラ出資ヲ出スト
云フコトモ一ツノ行キ方デアルト云フコト
ニ付キマシテハ、私ハ御話ノ通りデアルト
思ヒマス、併シナガラ又一ツノ考ヘ方ト致
シマシテ、此ノ日本米穀會社ハ配給統制法
ニ基イテ設立セラレタ特殊會社デアリマシ
テ、其ノ會社ノ目的ト致シマス所ガ、米穀
ノ市場ノ開設ヲ獨占サセル、サウシテ其ノ
市場ノ取引ハ實需ニ應ズル正米取引ヲ原則
トサセ、其處ノ取引價格ニ付キマシテハ、
一定ノ限度以上ニ於ケル取引ヲ許サスト云
フヤウナ方法ニ依リマシテ、場合ニ依リマ
シテハ、政府ノ委託ニ依リマシテ米ノ買上

若シクハ賣渡等モ行ハセルト云フヤウナコ
トヲ目的トシテ居ル會社デアリマシテ、是
等ノ事柄ハ何處迄モ米穀ノ配給ノ圓滑ヲ圖
リ、或ハ價格ノ適正ナ公正ヲ企圖スルト云
フヤウナ事柄ニナツテ居ルノデアリマシテ、
現在ノ米穀統制法デナツテ居ル事柄ト趣旨
ニ於テハ同一ノ仕事ヲ致サセル會社デア
ルノデアリマス、從ヒマシテ此ノ會社ニ政府
ガ出資ヲ致シ、其ノ目的使命ノ達成ヲ爲サ
シメ易クスルト云フコトハ、取りモ直サズ
米穀統制法ニ基キ政府ノ企圖致シテ居リマ
ス米穀數量ノ調節、價格ノ調節ト云フ事柄
ト一致スルコトデアリマス、今日米穀統制
法ニ基キ政府ノ現業的ノ歳入歳出ヲ經理シ
テ居リマスル本會計ノ會計カラ其ノ出資ヲ
致サセマスコトモ、其ノ趣旨ニハ反シナイノ
デハナイカ、斯様ニ考ヘマシテ、認メタ譯デ
アリマス、御話ノ然ラバ益、現在ノ特別需給
會計ニ於ケル損失ノ増加ト云フコトガ起ル
ノデハナイカト云フ御質問竝ニソレニ對シ
テ政府ハドウ處理スルカト云フ問題ニ對シ
マシテハ、是ハ根本的ナ問題デアリマシテ、
是ハ他ノ事業、政府ノ直接行ヒマス事業ソ
レ自體ニ付キマシテモ、之ヲ年々借入金ニ
依ッテ賄ツテ居ルノデアリマス、此ノ事ニ付
テノ根本的ナ一ツノ御意見デアルト思ヒマ

スガ、ソレ等ニ付テハ十分私共ノ方デモ考
ヘナクチャナラスト思ヒマスガ、唯此ノ會社
ニ出資致シマス其ノコト自體ハ、從來ノ米
穀統制法デ狙ッテ居ル事柄ノ達成ニ役立ツ
仕事ヲ此ノ會社ニサセルノデアリマシテ、從ッ
テソレニ對シマシテ出資ヲ致シマスルコト
モ此ノ特別會計ノ趣旨トハ懸離レタ問題デ
ナイト、斯様ニ考ヘマシテ、此ノ特別會計
カラノ出資ニ付キマシテ私共モ考ヘ、又大
藏省ノ御趣旨ヲ容レテ、斯ウ云フ風ニ致シ
タノデ、此ノ點御了解ヲ得タイノデアリマ
ス

○松村眞一郎君 ソレハ目的ガ米穀需給特

別會計カラ出スコトヲ適當ナリトスルト云
フダケノ理由ニシカナラナイ、目的ガ良イ
カラ、目的ニ副ツタ措置ヲ此ノ會計デナスノ
ハ宜シイ、ソレダケハ宜シイ、ソレヲ私ハ
異議ヲ言ウテ居ルノデハナイ、借金デ出ス
カライカナイト云フコトヲ言ウテ居ルノデ、
此ノ會計カラ出スノガ惡イト云フ意味デヤ
ナイ、此ノ會計ハアタノ言ハレタ如キ目
的ヲ持ッテ居リマス、目的ガ良ケレバ、手段
ハドウデモ宜イ、借金ノ上塗リヲシテモ宜
シイト云フ、其ノ借金ノ上塗リハイケナイ
ト云フコトヲ言ッテ居ル、借金ヲヤッデモ損
失ガ増加スルノデハナイ、借入金ガ増加ス

ルト云フコトヲ言ッテ居ル、借入金ガ増加スルト云フコトハ損失ガ増加スルト云フコトニナル、其ノ借入金ガ増加スルノガイケナイ、借入金ガ増加スルノガ結論ニナル、矢野サンハ今退席サレマシタガ、今ノ政府委員ノ答辯ハ損失ト借入金トヲ混同シテ居ル、損失ハ結局スル所借入金ニ皆ナッテシマフ、道行ノ議論ハ要ラナイ、剩餘金トカ損失トカ途中ノ損失ガ生ズルカ、ソシテ道行ハドウデモ宜イ、結論ハ借入金デ株ノ出資ヲスルト云フコトガ宜イカドウカト云フコトハ、是ハ特別會計ガドウ云フ目的ヲ持ッテ居ルカドウカト云フヨリモモット一般ノ議論デアアル、此ノ借入金デ株ノ拂込ヲスルト云フコトガ宜イカドウカ、併シ此處デハ特別會計ニ關係ガナイ、ソシテハ問題外デアアル、政府ノ答辯ノ方ハ細カイコトヲ言ウテ居ル、此ノ特別會計デ爲スコトガ適當ナルコトヲ認メルト云フコトデ、此ノ會計ダケノ問題ダガ、私ハモット大キイ、政府ガ借金ヲシテ政府ノ國策會社ニ出資スルト云フ其ノ方法ガ宜イカト云フコトガ問題デ、勿論ソシテハ宜イカナイ、一時的事業目的トシテ、目的ガ良ケレバ、手段ハドウデモ宜イト云フ議論デス、アナタノ議論ヲ拜聽シテ居ルト、ソシテ誤解ヲスル、會

計ハ其ノ國策ヲ助ケルノガ目的デアアル、目的の相合スルガ故ニ手段ハ借入金デ宜シイ、サウ云フコトニナル、サウ云フコトハイカナイト云フ、手段ガ大切ナンデ、根本問題デアアルガ故ニ、ソレハ考ヘナクテモ宜イト云フヤウニ議論ガ聽エル、ソレハ尙惡イ議論ダ、根本問題ハ常ニ考ヘナケレバナラス、政府ノ從來ノヤリ方ト云フモノハ根本問題ナンカ誰カガ片附ケルダラウ、出來ルダケ借金モシテ置ケ、愈々行詰ッテ何トカシナケレバナラスヤウニナッタラ、其ノ時ニ大藏大臣ニナッタ人ガヤルダラウ、斯ウ云フ態度ニ見エル、人ノ困ルコトヲズン／＼ヤッテ置イテ、ソレデ長ク五年モ十年モ同ジ人ガ大藏大臣ヲヤッテ居ルコトハナイ、會計ガ行詰ル頃ニハ自分ハ大臣デハナイ、丁度今後世ノ國民ノ爲ニ借金ヲ公債デヤッテ居ル、ソレニ付テ考ヘナケレバナラス問題ガアルト同ジデス、公債ヲズン／＼發行スル、現在ノ國民ニハ何等苦痛ガナイ、ソレヲ償還スルノハ後世ノ國民デアアル、サウ云フコトデ國政ヲ論ズルコトハ、廣ク先ノ事ヲ考ヘルト……

ト云フト、矢野政府委員ノ御答辯ハ最早必要ハ無イヤウニ伺ヒマスガ、モウ少シ此處ニ居ラレタ方ガ宜シウゴザイマスカ

○松村眞一郎君 答辯ノ爲ニ御在席ハ必要トシマセス、併シ私ガ申シマシタコトハ大藏大臣ト御相談ノ上デ、大藏大臣ノ意見トシテ茲ニ陳述ヲ願ヒタイ、ソレデナケレバ大藏大臣ノ出席ヲ求メマス

○政府委員(矢野庄太郎君) 御質問ノ點ハ速記録ヲ拜見致シマシテ、大藏大臣ニ傳ヘルコトニ致シマス

○松村眞一郎君 速記録ハ出來マセス、見テカラノ答辯デヤ間ニ合ヒマセス、ソレデスカラ私ノ言ウタコトヲ政府委員カラ大藏大臣ニ御傳ヘニナッタラ宜カラウト思ヒマス、借入金デ拂込シデ居ルト云フコトハ宜クナイカラ、一般會計カラ此ノ出資ニ關スルコトダケハ、追ッテ何トカ考ヘル積リデアルト云フ位ノ答辯ハシナイト、本當ハ是ハ修正シテシマッタ方ガ宜イト思ヒマス

○政府委員(矢野庄太郎君) 御質問ノ點ハ大藏大臣ニ傳ヘマシテ、サウシテ大藏大臣カラ、若シクハ大藏大臣ノ言葉トシテ他ノ政府委員ガ代理シテ御答ヘスルコトニ致シマス

○松村眞一郎君 了承致シマシタ……以上

ノ理由デアリマスカラ、局長ノ今言ハレタヤウナ根本問題デアルガ故ニ、是ハ其ノ時ニ委シテ置イタラ宜イ、十分考ヘナケレバナラスト云フコトヲ言フテ居ッタノヂヤイケナイ、根本問題ヲ考ヘテ居レバ宜イ、根本問題ハ段々改正シテ行カクチャイケナイ、根本問題ヲ考ヘテ居リサヘスレバ宜イ、彌縫的ノ問題ハヤラナケレバナラス、サウ云フコトヲ議論スルノデハナイノデス、根本問題ナルガ故ニ、一步デモソレヲ改善スルガ爲ノ實行ヲヤラナケレバイケナイ、改善ニ逆行スル所ノ方法ヲ今日ヤッテ置イテ、根本問題ヲ考ヘルト云フコトハ間違ト私ハ思フ、段々根本問題ヲ惡クスル、逆ノ論法ヲ以テ云ヘバ斯ウ云フコトニナル、早ク行詰ッテシマヘバ何カヤルダラウト云フ意味ニ於テハ、根本問題ノ解決ニ近付クデセウガ、併シソレハ無茶ナ議論デアッテ、當ヲ得ナイト云フコトニナリマスカラ、私ハ此處デハ敢テ追及ハシマセス、御議論ノ方ニ承服シナイカラ政務次官ガ能ク御考ニナッテ、大臣ト御相談ヲ願ヒタイ、是ハ農林大臣ノ問題ダラウト思ヒマス、ソシテ根據ノ薄弱ナ所ノ財源ヲ提ゲテ配給統制法案ト云フモノヲ、茲ニ大キイ聲ヲ出シテヤルコトガ大臣トシテドウデスカ、御心持ガ困ッ

モノダト云フコトヲ考ヘラレルグラウト思ヒマス、何トカシナケレバナラナイト云フコトヲ御考ニナツテ居ラレマシタナラバ、能ク大臣ニ御話ヲ願ヒタイ、私ハ同感グラウト思ヒマス、政務次官トシテ一應御答辯ヲ願ヒマス

○政府委員(松村謙三君)

全ク御話ノ通りデゴザイマシテ、元々ハ私ガ申上ゲル迄モナイコトデゴザイマスガ、此ノ特別會計ガ初テ出来マシタ時カラシテ大キナ間違ガアツタ譯デゴザイマシテ、必ズ此ノ特別會計ハ、廉ク買ッテ高く賣ルノデアルカラ儲カル一方ノ特別會計ダト云フコトデ、必要ナ倉庫モ借金デ造リ、更ニソレニ要スル役人ノ俸給迄モ借金デ支拂ツテ、今日迄左様ニ致シテ居ル譯デゴザイマス、ソレガ累積シテ今日ノヤウナ損失モ出テ居ル譯デアリマシテ、是ガ米穀會計ト云フモノハ非常ニ大キナ痛ニナツタノデアリマス、之ニ付キマシテハ御承知ノ通り歴代ノ大臣ガ、何トカ始末ヲシナケレバナラヌト云フコトデヤツテ参リマシテ、猶今日モ出来得ナイデ此處ニ殘ッテ居ル譯デアリマスガ、之ニ付キマシテハ先般來モ大臣ガ、今ノ大臣ガ何トカシテ之ヲ解決致シタモノダト云フコトヲ頻リニ申シテ居ル譯デゴザイマス、併シナガラ申ス

迄モナク非常ナ是ハムツカシイ問題デゴザイマシテ、事ハ容易デハゴザイマセヌガ、何トカ一ツ努力ヲシテ見タイト云フコトハ、是迄モ大臣ガ重ネノ申シテ居ッタノデゴザイマスカラ、能ク御趣旨ノ點ハ大臣ニモ申上ゲタイト思ヒマスルシ、午後ハ大臣モ御出席致サレルコトデゴザイマスルカラ、直接御答ヘシテモ宜シイガ、左様ナ心持ヲ持ッテ居ル譯デゴザイマス、現在ノ此ノ會社ヘノ出資モ理論的ニ申サレルナラバ其ノ通りデゴザイマスガ、色々大藏省ノ都合モアリマシテ、斯ウ云フ形デ出シタ譯デゴザイマス、併シナガラ他日其ノ必要ガアリマス場合ニ於テハ、是非共是ハ大藏省ノ一般會計ヘ肩替リヲシテ戴キタイモノダト考ヘテ居ル次第デアリマス

○松村眞一郎君

ドウモ只今ノ答辯デハ私ハ満足致シマセヌ、ソレハ非常ニムツカシイ問題デアルト思ヒマス、ソレハ併シチットモムツカシクハナイ、斷行シナイガ故ニムツカシイ、ムツカシイコトナラバ自分ガヤルト云フコトデナケレバナラヌ、ムツカシイコトハ人ニ委セル……歴代ノ大臣ガ考ヘテ居ルガムツカシイカラヤラナイ、ムツカシイコトハ外ノ人ガヤルデアラウト云フコトハ、國務大臣ガドウ云フ考デヤツテ居ラレ

ルカト云フコトヲ私ハ疑ハザルヲ得ナイノデアアル、誰モヤレナイムツカシイコトナラバ、自分ガ一步此處ニ著手スルト云フ覺悟ガナケレバ國務大臣トシテハイカスト思フ、サウ云フコトヲ政務次官トシテ御考ニナツテ居ラレルナラバ、能ク大臣ト御相談ヲ願ヒマス、實行ヲシナケレバナラヌ、私ハ、國有財産ノ小委員會デ申シタノハ實行ノ一步ヲ言ウテ居ルノデス、政府ガ一般會計カラ株ヲ持ッテ此ノ會計ノ財産ニシタナラバ、其ノ利益配當タケハ利益ニナル、是ハ一步デス、改善ノ一步デス、改善ノ一步ヲ私ハ、ソコムツカシイト云フ所ニ實行ノ案ヲ突キ付ケテ居ル、改善ノ一步ヲ突キ付ケテ居ル、處ガ此ノ案ハ改善ノ實行ヲシテ居ル、益、改善ノ方ニ進ンデ行クト云フノデアアルカイカスト云フノデス、問題ガムツカシクテ非常ニ困難デアルト云フコトヲ言ウテ居リナガラ、益、困難ヲ増大セシメルト云フ案ヲ出シテ居ルカイカナイト云フノデス、單リ自分ガ此ノ問題ヲ解決スルト云フ意思ナキノミナラズ、益、解決ヲ困難ナラシムル方向ニ向ッテ居ルカイカナイト云フノデス、私ノハ實行案、改善スルト云フ實行案デス、一般會計カラ株ヲ持ッテ何等此ノ會計ニ禍ハ爲サナイ、財産ヲ上ゲナサイト云フ

ソレハ改善ノ一步デス、私ノ案ハ改善ノ一步ヲ言ウテ居ルノニ、政府當局ハ不改善ノ方ニ進ンデ、何等改善ノ方ニハ行ッテ居ナイ、私ハ心配スルガ故ニ改善ノ一步ヲ言ッテ居ル、國務大臣ノ御考ガ甚ダ宜クナイト思ヒマス、能ク政務次官ハ御歸リニナツテカラ大臣ト御相談爲サレテ、午後ニ準備アル御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス

○副委員長(男爵矢吹省三君)

丁度時刻モ正午ニナリマシタノデ、茲デ休憩ヲ致シタイト思ヒマス、午後ハ一時半再會致シマス

午前十一時五十九分休憩
午後一時四十九分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君)

是ヨリ開會致シマス

○松村眞一郎君

私ハ、午前ニ二十四條ノ改正修正案トシテ條文ノ形デ申セバ斯クノニナルト云フコトヲ私ハ申上ゲマシタ、之ヲ實質的ニ申シマスレバ斯ウ云フコトニナルノデアリマス、日本米穀株式會社ヘノ出資拂込金ハ、資金ヲ有セザル米穀需給調整特別會計ノ歳出ヲ以テスルコトハ適切ナラズト認ム、仍テ政府ハ出資拂込金ニ相當スル金額ヲ一般會計ヨリ本特別會計ニ繰入ルベシ、實質論ハ斯ウ云フコトニナル、ソコデ米穀需給特別會計法ノ第六條ニ付テ質問

致シマス、是ハ事細カイデスカラドナタデモ宜シウゴザイマス、ソレハ「本會計ノ歳入ハ借入金、米穀賣渡代金及附屬雑收入ヲ以テス」ト云フコトニナツテ居リマス、サウ致シマス云フト、今後日本米穀株式會社ト云フモノノ株ヲ持ツタ場合ニ、其ノ株金ノ配當ハ如何ナル名目ノ收入ニサレルノデアリマスカ、ソレヲ一言承リタイ、是ハ大藏省ノ政府委員ニ……大藏省ノ政府委員ハ居ラレマスカ

○政府委員(松村謙三君) 只今大藏省ノ政府委員ハマダ參ッテ居リマセズデゴザイマスガ、私共ノ方ノ説明員カラ御答辯致サセテ宜シウゴザイマセウカ

○松村眞一郎君 ソレハモウ説明ヲ承ル迄モナク、法律ヲ改正セザル以上ハ附屬雑收入トスル外ナイ、三ツシカ書イテナイ、借入金ト、米穀賣拂代金及ビ附屬雑收入ヲ以テ歳入トスト云フノデアリマスカラ、歳入ノ途ガ無い、ソレハ附屬雑收入ト利益……配當金ヲ見ルト云フコトガ出來ルカドウカト云フコトガ根本問題デス、ソシナモノハ附屬雑收入ヨリモット大キナ費目デアルト私ハ考ヘル、ソレデアリマスカラ政府ハ、ドウシテモ米穀需給調節特別會計法ノ其ノ第六條ノ改正ニ於キマシテハ共ニ此處ニ出

サナケレバ、法律トシテ體裁ヲナシテ居ナイト云フコトヲ私ハ斷言シ得ル、ナゼサウ云フコトヲ申スカト云ヘバ、政府ガ昭和十四年度豫算參考書ト云フモノヲ出シタ、其ノ中ニ歳入ノ内譯ガズット書イテアル、ソレヲ御覽ニナリマス云フト、歳入ノ科目ト云フモノガズツカリ書イテアル、ソレヲ見レバ第三款ニ官業及ビ官有財産收入ト云フモノガアル、其ノ中ノ一ハ森林收入、サウ云フヤウニズツト書イテアル、サウシテ九トシテ配當金收入ト云フノガアル、其ノ中ニ一、日本製鐵株式會社配當金、二、滿鐵株式會社配當金、斯ウ云フ工合ニ總テ會社ノ配當金ヲ、特ニ費目ヲ設ケテ配當金收入ト云フコトヲ書イテアル、是ハ雑收入ト云フモノデヤアリマセヌ、附屬雑收入ト云フヤウナモノデヤアリマセヌ、若シ雑收入デアラナラバ今申シマシタ款ノ……今ノハ款デ言ツタノデス、第三款、今ノ官業及ビ官有財産收入、ソレヲズツト迪ッテ行キマス云フト、第六款雑收入ト云フノガアリマス、其ノ中ニハ色々書イテアリマスケレドモ、特ニ株金ノ收入ト云フモノヲ……配當金收入ト云フモノヲ別ニ掲ゲテ、雑收入ト云フ款ヲ別ニ設ケテアル以上ハ、配當金ト云フモノハ雑收入ニアラズト云フコトガ明瞭ナノデス、又豫算ノ

參考書ヲ見テモ其ノ關係デアアルニ拘ラズ、此ノ米穀需給特別會計法ニ於テ、附屬雑收入ト云フ費目ノ下ニ配當金ヲ歳入ニスルト云フコトデアラナラバ、是ハ法律ト云フモノヲ無視シテ掛ッテ居ルヤリ方デアルト云フコトヲ私ハ申シテ宜イノデアリマスガ、説明員ニ承リマス、何ト云フ費目デ歳入ニスルノデスカ

○委員長(伯爵林博太郎君) 豫メ御諮リ致シマスガ、説明員ノ説明ヲ許可シテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵林博太郎君) サウ云フコトニ致シマス

○政府委員(松村謙三君) 是ハ御話ノ通り雑收入ト見テ居ル譯デゴザイマスガ、ソレ等ノ關係ニ付キマシテハ何レ大藏省ノ政府委員ガ參リマスカラ、後程御答ヘ申上ゲマス

○松村眞一郎君 モウソレデ分ッテ居ル、不備ナル法律ヲ此處ニ提案サレテ居ルト云フコトハ分ッテ居ル、ソコデ私ハモウ少シ具體的ニ申上ゲマス、ソレハ二月十三日ノ決算小委員會デ私ト政府委員トノ質問應答ガアル、ソレハ甚ダ煩ハシイノデアリマスガ、此ノ問題ノ經過ヲ御了解願フニ適當デア

ルシ、農林省ノ政府委員ハ之ヲ聽イテ居ナカッタラウト思フ、ダカラ申シマス、私ハ斯ウ云フコトヲ言フタノデス、米穀特別會計ガ株式ヲ所有スルト云フコトモ、起ッテ來ル譯ダラウト思フ、世上ノ噂ニ依ルト米ノ會社ヲ造ルト云フヤウナコトヲ新聞ニ載セテ居ル、斯ウ云フヤウナコトヲ言ウタ、ソレニ對シテ政府委員江口順一君ハ斯ウ云フ答ヲシテ居ル、「其ノ特別會計デ出資ヲシテ株式ヲ持ツト云フコトハアルダラウト思ヒマス、現ニ金資金特別會計ニ於キマシテハ日本産金振興株式會社ノ株式ヲ所有シテ居リマシテ、其ノ資金會計ニ於キマシテ管理シテ居ルヤウナ次第デアリマス」是ハ決算小委員會速記録第一號ノ四頁カラ五頁ニ亙ッテ書イテアリマス、ソコデ政府委員ハ斯ウ云フ答辯ヲシテ居ル譯デス、「其ノ特別會計デ出資ヲシテ」ト云フコトヲ言ウテ居ル、私ハ「其ノ特別會計デ出資ヲシテ」ト云フコトハ言ハナイ、特別會計デ株式ヲ所有スルト云フコトモ起ッテ來ルトハ言ッテ居ルガ、出資ノコトヲ私ハ言ッテ居ラナイ、私ハ、出資ハ一般會計カラスベキモノデアルト考ヘテ居ルカラ、サウ云フコトハ言ハナイ、ソレカラ政府委員ノ答辯ハ極ク是ハ明瞭デノイマス、

「金資金特別會計ニ於キマシテハ」ト云フ、是

ハ資金ヲ持ッテ居ル、資金ヲ持ッテ居ル、資金ヲ持ッテ居ルカラ拂込ラスルコトハ出來ル、ソレデスカラ「資金會計ニ於キマシテ管理シテ居ルヤウナ次第デアリマス」是ハ當リ前ノコトデス、ソレハ資金ヲ持ッテ居ルノデスカラ……、處ガ米ノ會計ハ資金ガ無イ、借入金、借金會計拂込ノ準備ガ無イ、ダカラ政府委員ノ答辯ハ此ノ出資ノ關係ニ於テハ私ノ質問ニ答辯シテ居ナイ、併シナガラ特別會計ニハ株ヲ持ツト云フコトハアルト云フコトヲ是認シテ居ル譯デス、ダカラ政府委員ハ私ノ說ヲ承認シテ居ル譯デス、斯ウ云フ風ナ問答ニ依ッテ此ノ案ガ出タカドウカ知リマセス、併シ是ハ二月十三日ノコトデスカラ、是カラ遙カニ後ニ政府ガ斯ウ云フ法案ヲ出シテ來タノデスカラ、是ト因果關係ガアルカドウカ知リマセス、併シ其ノ說ニ共鳴シタコトハ確カデス、ソコデ二月二十八日ノ決算委員ノ總會ニ、是ハ決算委員會ノ議事速記録第三號ノ十三頁デアリマス、矢野政府委員ハ「大臣ノ答辯ヲ代讀スル意味ニ於テ申述ベタイト存ジマス、現在ノ米穀需給調節特別會計ノ損失ヲ如何ニシテ之ヲ整理スルヤハ誠ニ重大ナ問題デアリマス」是ハモウ誰デモ重大ト思ッテ居ルノデスカラ、是ハ別ニ此ノ言葉ノ中ニハ大シタ

意味ハ無イ、ソレカラ其ノ次ニ「此ノ本會計ノ累積シテ來タ……」是ハマア大藏大臣ノ言葉デスヨ「此ノ本會計ノ累積シテ來タ損失ノ整理ヲ如何ニスルカト云フ問題ハ、結局此ノ損失ヲ肩替スルコトナラザルヲ得ナイ」是ガ要點デス、サウ云フコトヲ大藏大臣ハ斷言シテ居ラレル、ソレカラ次ニ私ハ、米穀證券ト云フモノガ非常ニ澤山出テ居ルガ、是ハ銀行業者ナドハ短期ノ商業證券ヲソレニ使フト云フ意味ニ於テ、或程度ニ於テハ是ハ役ニ立ッテ居ル、ソナ金融關係モアリマスカラ、凡ソ金融關係デドノ位ノ程度ナラバ消化シテ居ッテ却テ便利デアアルカト云フ數量モアルガラウカラ、ドノ位ノ數量ヲ考ヘテ居ルカト云フコトヲ附加ヘテ質問ヲシタノデスガ、ソレニ對スル答辯ヲ讀ミマス「現在發行セラレテ居リマスル米穀證券ノ額ハ、昨年末現在デ四億二千三百餘萬圓デアリマシテ」ソレダケデアリマス、四億二千三百餘萬圓ト云フモノヲ頭ニ置イテ下サレバ結構デス、ソレカラ次ハ斯ウ云フコトデアアル、米穀需給調節特別會計ノ損失ヲ今直グニ整理スルカト云フコトニ付テハ、今ノ處直チニ之ヲ整理スルト云フコトハ考ヘテ居ナイノデアリマス

斯ウ云フコトデアリマスガ、私ハ今直グニ整理スルカト云フコトヲ聞イテ居ルノデハナイ、將來ドウスルカト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスカラ是ハ答辯ニナッテ居ナイ、ソレカラ其ノ次ニ行キマス一番終ヒノ所デアリマス「只今トシテハ、出來ルダケ本會計ノ損失ハ之ヲ少クスル、損失ヲ補填スル爲ノ證券ノ發行ハ、之ヲ出來得ル限り抑ヘテ行キタイト考ヘル次第デアリマス」是ガ大藏大臣ノ結論デス、此ノ結論ト今日ノ此ノ提案トハ矛盾セザルヤ否ヤト云フコトガ私ノ質問ノ要點デス、假ニ矛盾シテ居ナイトシテモ、此ノ趣旨ニ適スルモノナリヤ否ヤ、適當シタモノナリヤ否ヤト云フコトヲ尋ネルナラバ、適セザルモノト云フコトハ言ハレマセウ、或ハ言ハレナイトシテモ、適スルモノデアルトハマサカ言ハレナイガラウト思フ、適スルモノデアレバ何カ考ヘタラ宜カラウ、斯ウ云フ結論ニナル譯デス、ソコデ只今四億二千萬圓ト云フコトヲ申シマシタガ、ソレハ昭和十四年度農林省所管、米穀需給調節歲入歳出豫定計算書ト云フモノガアリマス、是ハ各委員ニ豫算ノ最初ニ配付サレタモノデスガ、ソレヲ見ルト斯ウ云フコトガアル、昭和十二年度ノ損益計算書ガ附イテ居リマス、此ノ十二年度ノ問題ヲ決算ノ方デハ審議シタノデアリマスカ

ラ、十二年度ノ特別會計ノ損益計算書ト云フモノガ非常ニ大切デアリマス、ソレニ基イテ私ハ決算委員トシテ質問シタノデス、ソレヲ申上ゲルト斯ウ云フコトニナッテ居ル、前年度ヨリ繰越券……繰越券ト云フノハ今ノ米穀證券デアリマスガ、繰越券償還未済額ト云フモノガアリマス、ソレガ四億四千四百十九萬九千餘圓トナッテ居リマスカラ、大藏大臣ノ言ハレタ四億二千ト云フト先ヅ四億臺デアアル、四億二千ト四千ト云フ所デ先ヅ是ガ考ヘラレル、ソコデ損失ハドウナッテ居ルカト云フト、是モ矢張り損益計算書ニアル損失ノ計、ソレガ二億八千九百八十四萬八千餘圓、是ハ十二年度ノ決算デアアル、サウスルト大體二億八千九百萬圓デアリマスカラ、殆ド二億九千萬圓デアリマス、サウシマス云フト損失ノ借換ノ爲ニ發行シテ居ル米穀證券額ハ、總米穀證券ノ額ノ半分ヨリモ多イト云フコトヲ證明シテ居ル、二億二千乃至四千ノ所ヘ二億八千九百萬圓ト云フモノヲ損失ノ爲ニ發行シテ居ル、カ

ルガ故ニ此ノ米穀需給特別會計ナルモノハ米ノ需給調節ノ爲ニサウ云フ借入金ヲシテ居ルト云フヨリモ、先ニ午前申シマシタ通りニ其ノ損失ノ借換、借換ト云フコトノ遺線リニナッテ居ル處ガアルノデアリマセ

ヌカ、何トカシテ一日モ早く改メナケレバナラナイノデヤナイカト云フコトが要點デス、今申シマシタコトデ全部明瞭ト思ヒマスノデ静カニ私ハ、大藏省ノ御答辯ヲ待チマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 大藏省ノ政府委員ノ見エマス間、他ノ御質問ガアリマスレバ、此ノ際御願ヒ致シマス

○内田重成君 私ハ極ク簡單ナコトデゴザイマスガ、農林省ノ政府委員ニ御尋ネ致シマスガ、此ノ日本米穀株式會社ノ株式ハ、株式清算市場ニ上場ヲ御許シニナル御豫定ガアリマスカ、如何デアリマスカ

○政府委員(松村謙三君) 只今ノ所、ソレヲ上場スル意圖ハ持ッテ居リマセヌノデゴザイマス

○内田重成君 サウ致シマス此ノ株ノ賣買ニ付テハ、餘程株主ニ付テハ利害關係ガ多カラウト思フ、若シ是ガ上場サレヌト云フコトニナリマスルト、斯クノ如キ重大ナル株ガ非上場株ト同視サレテ、蓋シ株價ノ相當維持ヲ保ツコトガ困難ニナルモノデアラウト思ハレル、之ヲ上場シナイト云フ方針ハ、ドウ云フ點ニ其ノ方針ガ發足致シテ居ルノデアリマスカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(松村謙三君) 實ハソレ等ノ點ハ創立当初ノ際ニ於キマシテハ、市場ニ上シテ價格ノ變動等ノアリマスコトハ相當ニ注意ヲ要スルコトト思ヒマスノデ、只今ノ所ハ差當ッテ上場スル考ハ持ッテ居リマセヌ、併シナガラ將來長キニ互リマシテ御話ノヤウナ點モゴザイマスカラ、十分ニ考究ヲ致シマシテ、或ハ御趣旨ノヤウナ風ニ致ス場合モアルト存ジマスガ、差當ッテハ上場スルコトハ如何カト存ジテ居ル譯デゴザイマス

○内田重成君 私ハ此ノ株ヲ清算市場ニ上場スルノガ宜シイト云フ考ハ持タナイノデアリマスルケレドモ、斯カル大キナ株ガ非上場株トシテ取扱ハル、トスレバ、株主ノ利害關係カラ云ヘバ重大デアラウト思フ、併シナガラ又一面ニ本案政府提出ノ理由ニ投機取引ハ、之ヲ抑制スベキモノト云フ原則ノ下ニ此ノ法案ガ出テ居ル、其ノ投機取引ノ最モ大ナル株ノ清算取引ニ此ノ株ガ上場サル、ト云フコトニ相成リマスルト、其ノ精神ガソコニ非常ナ矛盾ヲ來スモノデアルト云フ考カラ此ノ御尋ヲスル譯デアッデ、若シ此ノ政府ノ本法提案理由書ノ趣旨ヲ以テスルナラバ、此ノ株ナルモノハ永久ニ清算市場ニハ上場サレナイ立理ノモノデハナイカト云フコトヲ考ヘルノデ、斯クノ如キ

御尋ヲスル譯デアリマス、此ノ點ハ併シ單リ農林省ダケノ問題デナイノデ、一方取引所關係ニ於テハ商工省ニ直接ノ關係ガアルガ、其ノ方ト是ハ御協議ニナッテ居ルコトト思フ、其ノ點ハドウ云フ御協議ニナツタカ、只今ノ御答ノ如キ、唯當座ハ掛ケナイ、將來ハ又將來ノコトデ考究スルト云フヤウナコトデアリマスルカ、是ハ性質上掛ケルト云フコトハ非常ニ精神ノ衝突、矛盾ヲ起スノデ、永久ニ之ヲ清算市場ニ上場スルコトノ出來ナイモノデアルト云フヤウナ御話合ハ只今ノ御答辯デハナカッタヤウデアリマスルガ、其ノ點ニ付テハ兩省ノ御協議振リヲ既ニ御濟ニナッテ居ルナラバ承リタイト思ヒマス

○政府委員(松村謙三君) 其ノ點ニ付キマシテハ、觀念的ニ米ヲ抑制スル會社デアアルカラ一般株式取引所ニモ掛ケナイト云フヤウナ根本觀念ヲ兩省ト致シマシテ相談致シタコトハゴザイマセヌ、唯出來上リマシタ此ノ會社ノ基礎ガ確實ニナリマス間ニハ色色此ノ會社ノ將來ニ付テ強弱ノ思惑モアリマセウシ、サウ云フ場合ニ於テハ上場致シマス、ソレハ相當ニ影響スルコトガ多イノデゴザイマスカラ會社ガ成立シテ、運用宜シキヲ得テ、基礎ガ確實ニナリマシタ

其ノ時ニハ所謂此ノ株ノ融通性ト云フヤウナコトモ考ヘマシテ、其ノ場合ニ善處ヲ致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル譯デゴザイマス

○政府委員(新倉利廣君) 商工省トシマシテ大體考ヘテ居リマス所ヲ申上ゲテ置イタ方ガ宜イト考ヘマス、只今農林政務次官カラ御話ニナリマシタヤウニ會社設立後直チニ掛ケルト云フヤウナ考ハ勿論持ッテ居リマセヌ、併シナガラ外ノ色々ノ國策會社ノ株式ニ致シマシテモ相當期間ガ經チマシテ、其ノ株式ガ所謂取引所ニ於テ上場シテ、是ガ取引スル方ガ幾ラカ價格ガ安定シ、又金融ノ上ニ於テモ宜イト云フヤウナ場合ニハ上場シテ居リマス、例ヘバ日本製鐵株式會社等モ既ニ上場シテ居リマス、サウ云フヤウナコトデゴザイマスカラ將來ニ於キマシテハ、此ノ本會社ノ株式ハ上場スルカドウカト云フ問題ハ實際ノ事實トシテ、ソレガ適當デアルカナイカト云フコトニ依ッデ考ヘタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ株式市場ニ上場スルコトハ、直チニ投機ヲ目的トシテ上場スルト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ

○有賀光豐君 私ハ此ノ案ニ付キマシテ種種他ノ機會ニ於キマシテ、御當局ノ御説明

ヲ伺ツテ居リマスノデ此ノ委員會ニ於テハ、
質問致サス積リデアッタノデアリマス、併シ
今大藏當局ノ御出席迄其ノ時間潰シニ伺テ
見タイノデアリマス、此ノ統制法案が出来
マスレバ、先ヅ以テ米ノ問題ハ結局、結論
ニ到達シタヤウナ重大ナ法案デアリマス、
然ルニ政府或ハ此ノ米穀會社ハ市場開設者
タルト同時ニ市場ニ出テ賣リ買ヒヲ致スノ
デアリマス、市場或ハ取引所ナルモノハ賣
買兩者ノ立會ヲ整理シ、監視致シテ、而シ
テ適正ナル價格ノ生レ出ルコトヲ目的ト致
スノデアリマス、然ルニ此ノ法案ニ依リマ
スルト云フト、會社自ラ市場ノ管理者タル
ト同時ニ賣リニ出デ、買ヒニ出ルノデアリ
マス、若シ現在ニ於キマシテモ清算市場ニ
政府ノヤウナ非常ナ力ノ強イ資金ト或ハ非
常ナ大キナ分量ノ實物ヲ持ッテ清算市場ニ
現レテ賣リ買ヒヲ致シタナラバ、恐ラク其
ノ相場ノ死命ヲ制スルコトが出来ルト考ヘ
ルノデアリマス、丁度此ノ案ナルモノハ
政府ノヤウナ非常ナ大キナ分量ノ米ヲ
持ッテ居リ、而シテ其ノ大キナ分量ノ米ノ
取扱ヲ此ノ會社ニ委託スルノデアリマス、
又一面此ノ會社ハ大キナ資本ヲ持ッテ居ル
ノデアリマスルカ、賣リモ買ヒモ自由自
在ニ相場ヲ操縦スルコトが出来ルノデアリ

マス、併シ本案ノ目的トスル所ハ適正ナル
價格ヲ産ムニアルノデアリマス、デ先刻モ
或委員カラ、此ノ法案ハ今後ノ運用ニアルト
云フ御話デアリマシタノデアリマスガ、若
シ政府或ハ此ノ米穀會社ガ自己ノ手持ノ米、
或ハ今後手ニ持タムトスル米ヲ買ハウト云
フ場合ニ、自分ノ御都合ニ依ッテ此ノ市場
ニ現レルヤウナコトガアリマスルト云フト、
是ハ由々シキ事ニナルノデハナイカト云フ
コトヲ憂慮致スノデアリマス、昨日モ松村
委員カラ市場ヲ寧ロ官立或ハ官設ニシテハ
ドウカト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、
私モ或ハ市場ダケハサウ云フモノニシテ、
サウシテ會社ト分立シテハドウカト云フ考
ヲ持ッタノデアリマスルガ、併シ實質ニ於
キマシテハ同様デアリマスルカ此ノ案デ結
構デアリマスルガ、今後ノ運用ノ上ニ於キ
マシテハ政府或ハ米穀會社ガ、自分ノ現在
持ッテ居ル米或ハ將來政府ノ委託ニ依リ買
付ケムトスル米ヲ、其ノ御都合ニ依ッテ相場
ヲ左右スルヤウナコトガナイヤウニ私ハ希
望致シタイノデアリマス、今後此ノ法案ヲ
運用スル上ニ最モ注意スベキ點ハ、其ノ點
ニアルト私ハ考ヘルノデアリマスルガ、政
府ニ於カレマシテハ矢張りサウ云フ同様ノ
御考デアリマスルカ、而シテ又一步誤レバ非

常ニ弊害ヲ伴フト云フコトハ、御考ニナッテ
居ルノデアリマスルカドウカ、此ノ點ヲ伺
ヒタイノデアリマス
○政府委員(周東英雄君) 御話ノ點御尤デ
アリマスルガ、本會社ハ賣リ買ヒヲ致シマ
スル場合ハ、政府ノ委託ヲ受ケタ場合ダケ
デゴザイマシテ、從ヒマシテ斯クノ如キ仕
事ヲ致サセマス場合ニ於キマシテハ政府ハ
十分ニ考慮致シマシテ、必要ナ場合ニノミ
サウ云フ風ノコトヲ委託致ス譯デアリマス、
御話ノヤウナ點ニ付キマシテハ、運用ノ上ニ
於キシマテ十分考慮致シテ發動ヲ致ス考デ
居リマス
○有賀光豐君 サウ致シマスルト政府ハ、
臺灣米ノ大量ノモノヲ臺灣總督府ト御交渉
ノ上御支配ナサルノデアッテ、而シテ此ノ米
ハ矢張り米穀會社ニ委託スルノデアリマス
ガ、米穀會社ハ其ノ政府ノ委託ヲ受ケタ臺
灣米或ハ現在政府ノ倉庫ニ持ッテ居ラレル
所ノ米等ヲ賣リ買ヒヲスル場合ニ於テ、特
ニ委託ヲスル場合ト云フコトガ此處ニ書イ
デアリマスルガ、大部分ハ市場デ賣リ買ヒヲ
ナサラナイデ、他ノ普通ノ方法デ御處置ナサ
ルノデアリマスルカドウカ、矢張り主トシテ此
ノ市場デ賣リ買ヒヲスルト云フノデアリマ
スルカ、ドウ云フ御方針ニナッテ居リマスルカ

○政府委員(周東英雄君) 其ノ點ニ付キマ
シテハ大體從來ノヤウナ取扱デ、政府ノ所
有米ノ賣却、或ハソレニ所有ヲ致シマス米
ノ買入等ニ付キマシテハ、一般ノ市場カ
ラ買上ゲル積リデ居リマス、臺灣米ニ付キ
マシテモ同様ニ、是ハ必ズシモ市場ニ掛ケ
テト云フコトハ考ヘテ居リマセスガ、併シ
必要アル場合ニ於キマシテハ市場ヲ通ジ、
或ハ市場ヲ通ゼズシテ賣ルト云フ場合モア
ルト思ヒマス、是等ノ點ハ總テソレヲ發動
致シマスル時ノ米穀事情等ヲ能ク考慮致シ
マシテ、運用致シタイト思ヒマス、御心配
ノヤウナコトハ起ラナイト思ヒマス、繰返
シテ申上ゲマスガ、大體ニ於キマシテハ從
來ノヤウナ行キ方デ行キタイト考ヘテ居リ
マス
○有賀光豐君 非常ニ是ハムヅカシイコト
デアルト思ヒマスルガ、今迄幾度カノ政府
ノ御説明ニ依リマスレバ、出來ルダケ米ハ
此ノ市場ノ賣買ニ集中スルト云フ御方針デ
アルヤウニ、再々伺ッテ居ルノデアリマス
ルガ、政府ノヤウナ大キナ米、或ハ又臺灣
米ノヤウナ大キナ米、是ガ市場ノ賣買ニ掛
ケズシテ、政府ガ從來ノ通りノ公告入札等
ノ方法デ御賣リニナリマスルコト云フコトハ、
實ニ痛シ痒シノヤウナコトデアアルヤウニ思

ヒマスルガ、ドウ云フモノデゴザイマセウカ

○政府委員(周東英雄君) 御話ノ點デ、臺灣米等ニ付キマシテ政府ガ賣リマス場合ニ於テノ問題ト致シマシテ、或ハ市場ヲ通ズル場合モアリマスルガ、大體ハ從來ノ臺灣米ヲ取扱ッテ居ル者ニ對シテ、直接賣ルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、其ノ臺灣米ヲ購入致シマシタ者ガ、更ニ分散過程ニ這入りマスル時ニ、是ハ市場ヲ通ジテ行クト云フ考デ居リマスノデアリマシテ、私共ノ方ノ考ヘ方ト致シマシテハ、矛盾致シテ居ラナイト考ヘテ居リマス、モウ少シ分リ易ク申シマスレバ、臺灣米ノ從來移入業者ト云フ者ハ、大體地方ニ於キマスル米ノ相當ナ間屋デアリマシテ是等ハ大體市場員トナル見込デアリマスノデ、ソレ等ニ賣リマシタ米ガ、賣ラレテ参リマス場合ニ、市場ヲ經由シテ参ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○子爵米津政賢君 委員會モ開カレマシテカラ相當時間モ掛リマシタノデ、私共モ伺ヒタイト思ッテ居リマシタコトモゴザイマシタケレドモ、大體疑問ニ思ヒマシタ點ハ、外ノ方ノ質問デ了解致シマシタガ、唯一ツダケ是非伺ッテ置キタイコトゴザイマス

カラ、其ノ事ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、一體農村關係ノ問題ハ、非常ニ農業自體ガ古イ産業デアアル爲ニ、色々因習ガ深く、利害關係モ錯綜シテ居リマシテ、根本的ナ改革ト云フモノハ容易ニ出來マセヌガ、唯此ノ非常時ト云フコトガ却テ非常ナ幸ニナリマシテ、昨年ハ長年ノ懸案デアリマシタ土地問題ガ稍、解決ノ一歩ヲ進メマシテ、ソレカラ今年ハ配給ノ問題ガ解決サレヨウトスル、而モ之ニ依ッテ米ノ問題ト云フモノハ大分完璧ナモノニナル次第デゴザイマスガ、唯私共素人トシテ非常ニ不思議ニ感ジマスルコトハ、近年ノ法律ガ、大體法律ノ表面バカリ見マス、實際ノ形ガドウ云フ風ニ現レテ來ルカ分ラナイ、ソレハ勅令トカ命令トカ云フ蔭ノコトニ任セテアル部分ガ非常ニ多ウゴザイマスカラ、法律ノ表面ヲ見マスト、解釋ノ仕様デドツチニデモ取レルヤウナ作り方ヲシテ居ル、是ハ議會ヲ通ル上ニ必要ナ一ツノ手段カモ知レマセヌケレドモ、法律ノ表面カラ伺ヒマス、質問シテモ、贊成者ニ向ッテハ善處スルト言ヒ、反對者ニ向ッテモ萬違算無キヲ期スルト云フヤウナ答辯デ、トツチノ者カラ聽イテモ皆差支ナイヤウニ表面ナッテ居ル、外ノコトハ勅令ヤ何カデ運用サレテ、法律ダケ見テハ分ラナ

イノデ、アレハドウナサル、是ハドウナサルト云フコトヲ伺ッテ見テ初メテ分ルノデ、一般ニ唯法律ダケ見テモドウナルカ分ラナイ、サウスルト結局其ノ運用ハ、大臣ナリ當局ナリノ觀念ナリ思想ニ依ッテ、實際ノ形ガ現レテ來ルノデアリマス、法律ダケデヤ分ラヌノデ、非常ニ根本的ナ、觀念的ナコトヲ伺フヤウニナリマスルケレドモ、米ト云フモノニ對スル考ヘ方ヲ一ツ承知シテ置キタイノデゴザイマス、ドウモ今迄質問ヲ伺ッテ居リマシテモ、米ト云フモノニ對スル考ヘ方ガ私トハチヨット違ッテ感ジマスカラ、農林省大臣ナリ當局ナリノ考ト云フモノハ、米ニ對シテドウ云フ考ヲ持ッテ居ラレルカヲ、一點承知致シテ置キタイノデゴザイマス、私ハ農學ヲ修得シマシタ關係カラ、百姓ノ氣持ニ相當近イ、百姓ノ氣持ガ分ッテ居ル積リデゴザイマス、此ノ席デ今迄現レマシタ方ノ米ニ對スル御考ヘ方ト、我々ノ考ヘ方ガ少シ違ッテ感ズルノハ、其ノ點ダラウカト思ヒマス、結局スルト、ソレヲ延長シマスルト產組ノ問題ニ進ンデ行キマス譯デアリマスルケレドモ、產組ノ取扱ヲドウナサイマスカニ付テハ、最早外ノ方ノ御質問デ能ク分ッタ點モゴザイマスカラ、ソレ以上ニハ及ビマセヌガ、極ク根本的ノ米ニ對スル百

姓ノ氣持、農民ノ氣持ト云フモノヲドノ邊マデ取上ゲテ御出デニナルカ、其ノ一點ダケ伺フノデゴザイマス、一體米ヲ作リマスコト位農業ノ中デ一番至難ナ、最も辛苦ナ骨ノ折レル仕事ハナイノデゴザイマス、ソレト共ニ米ヲ作ルコトハ非常ニ農民トシテ有利デ、米作ト云フコトハ農家ノ至寶ノ農事デゴザイマス、ドンナ農家デモ米ガ出來マス限リハ米ヲ作ッタ方ガ有利デアアル、幸ニモソレダカラ宜イノデ、若シ米ヲ作ルコトガ不利益デアリマシタナラバ、今ノ日本ノ國家ト云フモノハドウ云フ狀態ニナルカ、國力ト云フモノハドンナモノニナルカ、サウナッテ見ナイカラ誰モ考ヘナイケレドモ、實ニ重大ナル點デアラウト思ヒマス、兎ニ角百姓ハ米ガ出來ル限リ米ヲ作ルノガ有利デアルシ、又ソレガ百姓ノ最モ至寶トスル産業デゴザイマス、先ヅ米作ト云フコトハ農家最大ノ藝術デゴザイマス、農林省邊リニ於テモ一般ニ於テモ、日本ハ北海道ダラウガ、樺太ダラウガ、滿洲ダラウガ、東北ノ冷害地ダラウガ、可ナリ困難ナル所デモ米ヲ作ッテ居リマス、百姓ニ生レタ以上ハ米ヲ作ラナケレバ百姓甲斐ガナイ、米作ト云フコトハ一般ニモ有利デアアルケレドモ、百姓トシテ生レタカラニハ、米ヲ作ルコトガ最大

ノ最高ノ藝術デアルガ、食ベル者モ魅力ガアルガ、作ル者モ米作ニ魅力ヲ持ッテ居ルノデゴザイマス、是ハ非常ニ國力ト國家ノ繁榮ニ、大變ナ重大ナ關係ガアルト思ッテ居リマスガ、サウ云フ譯カラシテ農林行政トシマシテハ、米自體ノ問題ヨリモ、米作農家ヲドンナニシテ生カシテ行クカ、完全ニ米作農家ヲ生カシテ行クト云フコトガ、農林行政ノ目標デヤナイカト思フ、ソレガ米ヲ増産スル元デアアルシ、國力ガ立ッテ行ク元ダト思ヒマス、昔カラ社稷ト云フ言葉ガアルノハ、昨今ノ議會デハ屢、有ラユル委員、會デ用ヒラレマシタケレドモ、社稷、社稷ト云ヘバ、端的ニ申シマスレバ國土ト食物ト云フコトニナル、國土ト食物、詰リ日本ノ國土ノ安全、米作ノ安全ト云フコトガ保障サレテ居リマス限リハ、日本ノ國力ト云フモノハ安泰ナモノデアラウト思ヒマス、デサウ思ヒマス、米ヲ作りナガラ米ヲ食フコトガ出來ナイ農家ト云フモノガドンナニ澤山アルカト云フコトヲ、私共ハ平素カラ非常ニ痛心シテ居リマス、農地調整法ガ出來マシテ、小作農トカ小農ト云フモノガ稍、愁眉ヲ開ケルノカモ知レマセスケレドモ、尙米ヲ作りナガラ米ヲ食ヘナイ農家ト云フモノハ非常ニ澤山アル、昔ノコトデゴザイマ

スガ、阿部豐後守ガ代官ヲ戒メマス言葉ニ、百姓ノ一年ノ食物ニ事ヲ缺クヤウナコトデハ政治トハ申サレマイ、ト言ッテ咎メラレタサウデス、古イコトデ、一小地方ノコトデゴザイマスケレドモ、私ノ矢張り農林行政ト云フモノニ對スル目標ハ、百姓ガ一年ノ食物ニモ事ヲ缺クヤウナコトデハ政治トハ謂ヘナイト云フヤウナコトハ、餘程味ハッテ考ヘナケレバナラヌモノト思ヒマス、サウ云フ意味デ米ヲ作ル農家ト云フモノハ貴重デアアルガ、其ノ次ニ考ヘベキモノハ、米自體ノ問題デアアルカト思フデアリマスガ、何レノ國ニ於テモ國民ノ糧ト云フモノ、國民ノ糧食、國民ノ糧食ト云フコトニナリマス、ソレハ一部ノ商品ト見ルベキモノデナカラウト思フ、一國ノ生命デアルト考ヘナキヤナラヌト思ヒマス、幸ヒ我ガ國ノ國民ノ糧ト云ヘバ、無論米ノコトデアリマスガ、米程收量ノ多イ作物ハナイ、現在デハ六石取リトカ八石取リト云フ迄進歩ノ餘地ガ最早見エテ居ルノデアリマシテ、多數ノ人口ヲ養ッテ行クト云フコトモ結局ハ米ガ十分ダカラデアアル、將來モソレ迄ノ發展ノ餘地ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ソレカラチヨット餘談ニナリマスケレドモ、米ヲ包ンデ居ル穀穀ト云フモノハ決シテ腐ルコトハナ

イ、アレハドンナ地ノ中ニ埋メテ置イテモ腐ルコトハナイ、ソレデ米粒ト云フモノハ非常ニ堅固ナ包裝ヲサレテ生レテ來テ居ル、ソレカラ無論藁デ屋根ヲ葺イテ、藁ノ上デ生活シテ米ヲ食ッテ居レバ、最モ日本人トシテハ健康ナモノニナル、今ハ藁デヤナイ、藁草ノ疊表ノ上ニ寢テ居ルケレドモ、藁草ト云フモノハ水田ノ上ニ作ルモノデアリマス、又草鞋ノヤウナモノヲ穿イテ居リマスレバ、如何ナル遠路ヲシテモ足ガ痛ムトカ疲レルト云フコトハナイ、米ト云フモノニ我々國民ガドレ位依存シ、ドノ位ニ依ッテ生活ヲシテ行クカト云フコトハ、是ハ米ト人生ノ沿革ヲ考ヘテ見マシタナラバ、密接ナモノデゴザイマシテ、我々ノ眼ニ映ズル眺デモ、水田ノ風景程我々ニ美シイモノハナイト思フ、滿洲ニ行ケバ、滿洲ノ國民ノ糧トシテハ高粱ノ熟シタ風景程我々ヲ感激サセルモノハナイト思フ、要スルニ社稷ト云フモノ、社即チ國土ノ安全ト、即チ食物ノ充實ト云フモノハ、國家ノ存活上全ク生命ト考ヘテ行カナケレバナラヌト思フ、大變長クナリマシテ申譯アリマセスガ、質問ハ一括シテ後デ申上ゲマスカラ、モウ一點其ノ觀念ヲ敷衍シテ置キタイト思フノハ、我々ハ天孫ノ降臨ト共ニ開闢以來國土ト米ヲ與ヘ

ラレテ、現在ノ國家ヲ經綸シテ、千五百秋之瑞穗ノ國ハ我々ノ子孫ノ住ムベキ所ダト云フノハ、神話デ以テ百モ承知シテ居ルコトデアアル、ソレカラ十代崇神天皇、此ノ時ニ初メテ文獻ノ上ニ日本ノ農政ト云フモノガ現レテ居リマスガ、農ハ天下ノ大本デ、民ノ特ミテ以テ生クル所デアルト云フヤウナ御言葉ガアル、爾來我ガ國ノ國體ニ伴ッテ祭式トシテハ、神嘗祭ガアリ、新嘗祭ガアリ、又新年祭ガアル、民間ニ於テモ豐年祭モ行ヒマス、伊勢ニハ御神田ガゴザイマスシ、宮中ニ於テハ、陛下モ米作ト養蠶ヲ遊バサレル國柄デゴザイマス、農林大臣ハ毎年出來秋ノ成績ハ即刻奏上サレル慣例ニナッテ居ルノデゴザイマシテ、アノ頃ハ能ク大演習ナドデ、陛下ガ隨分遠方迄行幸ニナッテ居リマスガ、其ノ行幸先ニ迄駐付ケテ奏上ヲ申上ゲルト云フヤウナ習慣ニナッテ居ルノハ、私ガ今短イ言葉ノ中ニ繰返シマシタ社稷ノ觀念、詰リ國土食物トノ關係ヲ非常ニ莊嚴ニ現ス行事ダト思ッテ居リマス、農林省ノ方ナンゾニ秋頃御會ヒスルト、先ヅ今年モ豐年、平作デ何ヨリダッタト、役人デサヘ重荷ヲ卸シテ居ラレルノヲ見テ、私共モ感激ヲ共ニスルノデゴザイマスケレドモ、百姓ノ身ノ上ニナリマスレバ、先ヅ一年ノ

丹精空シカラズ、平年作ニ漕ぎ付ケタ所ノ喜ビト云フモノハ、其ノ境遇ニナラナケレバ解スコトノ出来ナイ喜ビダと思シテ居リマス、申シ落シマシタガ、伊勢ノ大神宮ニハ内宮、外宮ノ御宮ガゴザイマシテ、斯ウ云フ神道ノ信仰ヲ持ッテ居ルモノハ、外ノ宗教ニハコンナコトハナイノデス、内宮ハ即チ天照大神ヲ御祭りシテゴザイマスガ、外宮ヲ一緒ニ同ジ格式デ御祭りシテアルト云フコトハ、如何ニモ社稷ト云フ觀念、國土ト食物ト云フ觀念、詰リ神ノ祭、ソレカラ政治、國民生活、サウ云フモノガ必ズ共ニ完璧ニシテ行カナケレバナライナイト云フトヲ現シタ國家デアルト云フコトガ、御参リヲスレバ直グ誰モ感ジテ、感銘シナケレバナライ所ナンデゴザイマス、伊澤サンガ此ノ席デ昨日仰シヤイマシタガ、農民精神、農民生活ノ安定ノコトヲ仰シヤイマシタガ、如何ニモ農民精神ト言ヘバ伊勢ノ内宮ノコトヲ意味シ、生活安定ト言ヘバ伊勢ノ外宮ノコトヲ意味シテ居ル、ア、云フニツノ御宮ヲ御祭シテ居ル宗教ナント云フモノハ外ノ國ニハナイノデ、ドンナニ我々ガ尊重シナケレバナライモノデアルカ、ソコニ伊勢ヲ宗社トシテ居ル國家、國體デアルト云フコトヲ能ク感銘シテ居ラナケレバナ

ラスト思ヒマス、サウ云フ風ニ百姓ノ勞苦モ多少ハ解シテ居ル積リデゴザイマスシ、社稷ノ觀念ガ一層深イ私トシマスルト、米ヲ商品トシテ愛スルト云フ言葉ガ松村サンカラ出マシタガ、非常ニ會心ニ感ジタコトデハゴザイマスケレドモ、商品トシテ愛スル以上ニ、私ハ米ヲ敬重シテ行キタイ、一國ノ生命トシテ敬愛シテ行キタイ、寧ロ米ニ對スルサウ云フ愛情ヲ深クスル爲ニハ、米競馬ノ御話ガ出マシタケレドモ、米競馬ノ話ナンゾハ以テノ外ノ話デアッテ、是ハ米ヲ能ク理解サセルト云フ意味デ、モット米ニ對スル知識、馬事思想ヨリハ米ノ思想ヲ普及シタイト云フ意味デ松村サンガ仰シヤッタトハ承知シテ居リマスガ、サウ云フ風ニ商品トシテ愛スル、商品トシテ理解スル以上ニ、モット敬愛スル、敬重スル觀念ヲ持ッテ欲シイモノダト思ヒマス、大變長クナリマシタケレドモ、先ヅ大體自分ノ米ニ對スル觀念デアルガ、農林大臣乃至當局ノ御方ハ、米ト云フモノニ對シテ矢張りサウ云フ御考ヲ持タレルデアラウカ、是ハ人々様々デ、ソレ迄ノ解釋ハ持タレヌデモ、ドノ程度迄御持チニナッテ居ルカ、將來ノ法案ノ運用ニ付テモ、多少ノ見透シト云フコトモ考ヘラレルカラ伺フノデアリマス、我々ガ是程貴重

ノ米ヲ投機ノ具トスルコトニ對シテハ、平素カラ非常ナル不滿ヲ感ジテ居ルガ、百姓ノ立場カラ申シマシタナラバ、寧ロ悔辱ヲ感ズル位デアル、今日デモ資本主義ノ經濟下デ、何物モ商品化ス、何物モ經濟的ニ扱フベキ世ノ中デアリマシテモ、又ドナタカラカ伺ヒマシタ御説ノ通り、苟モ商品デアルトスレバ投機性ノナイモノハナイ、是ハ勿論ノコトデアリマス、併シ米ヲ商品ヲ超越シテ取扱フナラバ、米ニ投機性ト云フモノハ認メナイデモ宜イノガラウト思フ、投機性ヲ消滅サセルコトガ出來ル、取上ゲルコトガ出來ルト自分ハ考ヘテ居ル、米ダケハ例外ニ扱ヒタイモノト思フ、投機ヲ廢メマス、米ト云フモノニ對シテ誰ガ一體困ルノカト云フコトヲ考ヘル、投機性ヲ消滅サセ、排除サセマシタナラバ、ドウ云フ範圍ノドウ云フ人間ガ困ルカ、私ハ何故サウ云フ者ヲ救助シナケレバナライカト云フコトヲ聊カ疑問ニ考ヘル、ソコデ投機ト云フコト、此ノ法案ハ投機ヲ抑制スルト云フ言葉ヲ用ヒラレテ居ル、大臣等カラモ屢、サウ云フ言葉ヲ伺ッタヤウニ思ヒマスガ、抑制ト云フヤウナ言葉モ巧ミナ言葉デ、其ノ抑制ノ制ノ字ヲ制止スルト云フ風ニ考ヘレバ、廢メテシマフコトデアル、制限スルト云フ

コトニ考ヘレバ、或程度迄生カシテ置クト云フコトデアル、ドッチモ贊成者モ不贊成者モ抑制ト云フ言葉ヲ中心ニシテ、自分ノ好イヤウナ解釋ヲスレバ、此ノ法案ト云フモノガ皆俺ノ方ニ、都合ガ好イヤウニナルト言ッテ、誰モ贊成シテシマフヤウニナッテシマフ、一體抑制ト云フ言葉ハ排除スルト云フ意味デアルカ、或程度ソレヲ認容シテ認メテ行キタイ、商品トシテ考ヘテ、矢張りサウ云フモノハナクチャナラスト云フ意味デアルノダカ、ソコヲハッキリ承知シテ置キタイト思ヒマス、結局サウカト思フト、公定價格ト云フモノヲ將來決メテ行キタイ、公定價格ヲ決メテ最高最低ヲ局限シテシマフトスレバ、投機ノ興味ト云フモノハナクナッテシマフ、丁度競馬ガ鍛鍊馬ニナッテシマフヤウナモノデ、成ルベクサウ云フ値幅ヲ短縮シテ、最高最低ト云フモノノ限界ヲハッキリ法案ノ上デ縛ッテシマフト云フコトニナレバ、投機ト云フコトハ段々排シテ行クヤウニナリ、廢メルヤウニモ見エルシ、ヤルヤウニモ見エル、取引員ヲ市場員トシテ居リマスコトモ、一體何カ知ラ投機ヲ其ノ儘存續シテ行キタイト云フヤウニモ考ヘラレル、是ハ取引員ノ意味デゴザイマセウカ、

ソレトモ取引員ヲ必要ナリトスル必要性カラ出テ來テ居ルノデアリマセウカ、其ノ點モ伺ヒタイ、ソレカラ延取引ヲ尙認メテ行ク、延取引ヲ存續シテ行カウト云フコトハ、矢張り投機ト云フコトヲ認メテ行カウト云フ意味ニナルノデゴザイマスガ、ドウ云フ意味デアラウカ、ドウモ非常ニ政府ノ處置ガ曖昧ニ感ズルノデゴザイマス、未著ヲ十五日ニシタノハ之ヲモット延シテシマッタラドウ云フモノデアアルカ、能ク私ニハ分ラヌ點モアリマスケレドモ、未著デモ轉賣ガ出來ルト云フコトニナリマス、未著ト延トノ關係ヲドウ云フ風ニ考ヘルカ、未著ノ方ハ實米取引ノ何カ補助策デアアル、延ノ方ハ配給ノ圓滑ト云フ風ニ伺ッテ居リマスガ、サウ云フ風ニ解釋シテ宜シイノカ、即チ必ズシモ投機ノ意味デヤナイト云フ風ニ解釋シテ宜シイノデゴザイマセウカ、大體此ノ案ガ實米主義ト云フコトナラバ、サウ云フ本體ニ近ヅケテ行ケバ宜イト思フノダケレドモ、ドウモ此ノ法案ガ最初ニ申上ゲタ通り、ドッチニモ取レテ、俺ノ方ニ都合ガ好クナルヤウナ案ニ見エマスケレドモ、ソレナラバ尙更大臣ナリ當局者ガ、米ト云フモノニ對シテドレ程ノ觀念ヲ持ッテオイデニナルカ、了解シナイトナラヌヤウナ必要ヲ感ジテ伺ッタ譯

デゴザイマス、種々ナ細カイ點ハ御答辯ガ漏レマシテモ大體分ッテ參リマスケレドモ、米ニ對スル觀念、考ヘ方ヲ一般ノ商品經濟的ニ考ヘテ行クノト、私共ガ申上ゲタヤウニ考ヘテ行クノト、大分開キガアルノデゴザイマスガ、其ノ邊ヲ伺ヒタイノデ、其ノ一點ダケヲ質問致シマス

○國務大臣(櫻内幸雄君) 只今米津子爵カラ米ニ對スル所ノ御觀念ニ付キマシテ拜聽致シマシテ、誠ニ衷心カラ敬意ヲ表スル次第デアリマス、私ハ米ニ對シマシテハ、是ハ日本國民全體ノ生命ヲ維持シテ居ル所ノモノデアリマシテ、實ニ是程貴イモノハナイト考ヘテ居リマス、從ヒマシテ之ヲ生産スル人々ニ對シマシテハ、滿腔ノ敬意ヲ拂フ者デアリマス、私本月ノ「農政」ト云フ雜誌ニモチョット考ヲ書イタノデアリマスガ、水戸ノ烈公ガオ百姓ノ像ヲ刻マセテ、サウシテ朝夕食事ヲスル前ニ必ズ此ノオ百姓ノ像ニ米ヲ供ヘテ、サウシテ禮拜ヲシテ食ベラレタ、即チ朝ナタナ此ノ百姓ノ勞苦ヲ思ヒ、而シテ米ノ有難キコトヲ腹ノ底カラ感ゼラレテ、斯様ナ即チ行事ヲナサレタノデアリマス、此ノ信念アリ、此ノ觀念アリ致シマシタ爲ニ、御承知ノ如ク天保ノ大饑饉ノ時ニ際シマシテモ、水戸藩ダケハ饑饉ガ

ナカッタト謂ハレルノデアリマス、私ハ此ノ事柄ハ以テ範トスベキコトデアアルノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテ深ク敬意ヲ表シ、此ノ志ト云フモノハ日本全體ガ志レテハ相成ラスコトデアアルト、斯様ニ信ズルノデアリマス、只今御話ノ伊勢ノ兩宮ニ關スル御言葉、是等モ良多イ話デアリマスケレドモ、實ニ米ト云フモノガ如何ニ日本ニ取ッテ重大ナモノデアアルカト云フコトヲ御表ハシニナッテ居ル事柄デアアルト深ク拜察スルノデアリマス、從ヒマシテマア米ハ一種ノ商品トシテ賣買ヲ致サレマスケレドモ、米其ノモノハ即チ日本全體ヲ養ッテ行く根幹デアリマスノデ、其ノ事ニ付キマシテハ米ヲ取扱フ人ガ常ニ忘レテハ相成ラス事柄デアアルト思フノデアリマス、米ニ對スル觀念ニ付キマシテハ左様ニ考ヘルノデアリマシテ、今後ト雖モ此ノ問題ニ付キマシテハ、十分其ノ意ヲ體シテ進ンデ行キタイト思ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ米ノ價格ヲ抑制スル、米ノ投機取引ヲ抑制スルト云フ言葉デアアルガ、是ハドウ云フ意味デアアルカト云フ御話デアリマスガ、即チ思惑ニ依ッテ、米ノ實需ニ依ラズ思惑ニ依ッテ米ノ値段ノ動搖スルコトヲ防ギタイ、サウシテ米ハ或一定ノ値段ニ於テ、生産スル人々モ

此ノ値段ニ依ッテ生産ヲ致セバ引合フ、消費サレル方面モ此ノ値段ナラバ自分ノ生活ニ支障ガナイト云フ、適正ナル値段ヲ見出シタイ、是ガ米穀統制法ノ私ハ目的ノ大ナルモノデアラウト思ヒマス、即チ其ノ適正ナル價格ヲ保持シテ、サウシテ米ガ圓滑ニ配給セラレ、又農民ノ方ガ安ンジテ生産サルヤウニ致シタイト云フ事柄ガ、本法案ノ魂ニナッテ居ルヤウナ譯デアリマス、ソレカラ取引員ニ對シテ、從來ノ取引員ヲ市場員ニスルノハ救済デアアルカ、必要デアアルカト云フ御話デアリマス、從來ノ取引員ノ中デ正米ヲ取扱ッテ居ラレタ方々ハ、是ハ此ノ市場ニ於テモ當然必要ナコトデアリマス、正米ヲ取扱ハズシテ清算取引ノミニ從事サレタ方々ハ、此ノ市場ト致シマシテハ所謂米ニ對スル鑑札ヲ持ッテ居ラレル方ダカラ、此ノ方々ガ米ヲ取扱ハレル、實際正米ヲ扱ハレルト云フコトニナッタナラバ、市場員トシテ認メテ宜イデハナイカト云フ意味ガ一ツ含マレテ居リマスノト、今一ツハ若シサウ云フコトニシナイトスレバ、茲ニ業務ヲ失ハレルコトデアアルカラ、旁、轉業シ易イヤウニシテ、比較的今迄ヤラレテ居ルコトニ近い仕事ニ轉業サレル途ヲ開キタイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ延ト直取引ノ未著物

ノ話デアリマスガ、未著物ハ極ク簡單ニ申
上ゲマス、私ガ米商人デアリマシテ、千
石市場カラ買ツタ、即チ靜岡縣カラ何日何時
ニ汽車ニ乗セテ東京ニ著ク米ヲ千石私ガ買ッ
タト假定致シマス、私ガ米商人デアリマス
ト、ソレガ東京ニ著キマシタ場合ニ、著イ
テ一遍倉庫ニ入レテ賣リ出スト云フコトハ
非常ニ手數ガ掛ルノデアリマシテ、東京ニ
著キマス迄ニ他ノ米商人ナリ其ノ他ノ人ニ
五十石宛ナリ百石宛ナリ轉賣シテ品物ヲ
賣リマス、サウスレバ停車場ニ著イタ米ヲ
自分ノ倉庫ニ一遍運搬セズシテ、停車場カ
ラ直チニ其ノ買ツタ人ニ運搬ガ出來ルノデ
アリマス、即チ消費者ノ側カラ申シマス
云フト、運搬賃ノ二重拂ヲシナイデ済ムコ
トニナリマス、從ツテ生産者モ利益デアレ
バ、又之ヲ買フ人ノ方モ利益デアルノデア
リマス、又第二次ニ假ニ私カラ二百石買ツタ
人ガ、假リ五十石宛更ニ分ケタ場合ニ於キ
マシテ、其ノ五十石宛分ケタ人々ニ直チニ
停車場カラ分ケテヤツテ、「トラック」ニ積ンデ
行ク、斯ウ云フコトニナルノデアリマシテ、
即チソレダケ手數費用ガ省ケルコトニナル
ノデアリマス、未著物ハ、最初賣ツタ人ハ必
ズ賣ツタダケノ品物ヲ現實ニ渡サナケレバ
相成リマセス、ソレカラ買ツタ人ハ現實ニ

受取ラナケレバナラナイノデアリマスケレ
ドモ、其ノ間ノ人ガ自分ガ百石買ツタ、買ッ
タケレドモ、ソレヲ直グ他ノ米ノ商人ニ賣ッ
タト云フ場合ニ於テハ、最終ノ米ノ受渡ガ
濟シタ時ニ於テノミ所謂差金ノ決済ガ出來
ルコトニナツテ居ルノデアリマシテ、是ハ
本當ノ實米取引ト何等異ナラナイノデアリ
マス、延取引ニ致シマス云フト、是ハ期
間ガ二箇月アリマス、アリマスカラシテ自
分ガ從來、例ヘテ申セバ房總地方ニ於テ自
分ガ米ヲ從來取扱ツテ居ツタ、サウシテ凡ソ
此ノ邊カラ何石出ルト云フ見當ヲ付ケテ、
米商人ガ市場ニ於テ賣リマス、是ハ要スル
ニ品物ハ現實ニナイケレドモ、大體ニ於テ
集ル品物ヲ賣ルノデアリマシテ、其ノ二箇
月ノ間ニ是ハ集メテ來テ、持ツテ來テ賣ル、
サウシテ其ノ間ニ於ケル所ノ賣買ノ關係ハ、
未著物ト何等選ブ所ハゴザイマセスケレド
モ、違ヒマス所ハ即チ銘柄別、例ヘバ房州
米ナラ房州米、或ハ上州米ナラ上州米ト云
フ米デ、何處ノ米デモ上州ノ米デアレバ差
支アリマセスケレドモ、未著物ノ方デハ何
日何時ニ何處ノ汽車ニ積込シタ云フコト
ニ相成ルノデアリマシテ、ソコニ多少ノ相
違ガアリマス、ソレカラ二箇月間ノ期間ガ
アリマスノデ、此ノ間ニ取集メモ出來マス

シ、賣捌ク範圍内ニ於テモ廣ク賣捌クコトガ
出來ルノデアリマシテ、未著物ハ僅カニ十
五日内外デアリマスカラ、直チニヤラナケ
レバナリマセスケレドモ、片方ハ多少ノ期
間ガアリマス、期間ガアリマス云フコト
ハ一時ニ需要ノ起ツタ場合、或ハ一時ニ供給
ガ出來タ場合ニ於テ緩和スル調節機關ヲ爲
スモノデアリマシテ、即チ此ノ調節ノ作用ニ
依リマシテ價格ノ暴騰暴落ヲ防ギ得ル作用
ヲ致スヤウニ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デア
リマス

○子爵米津政賢君 只今伺ヒマシテ、米ニ
對スル御考ヘ方ヲ大體御答辯アツタ次第デ
ゴザイマス、法案トシマシテハ自分ノ考ヘ
方カラ考ヘルト、マダ不滿ナル點ハアルケレ
ドモ、併シ是ガ引キ戻サレルコトナク、先
ヅ此ノ儘デアレバ自分ノ考ニ近イモノトシ
テ、満足シナケレバナラナイト思ツテ居リ
マス、米ニ對スル考ヘ方ガ、商人トシテノ
考ヘ方ト國家ノ生命トシテノ考ヘ方トノ、
二ツノ途ノアルコトヲ申上ゲタ積リデゴザ
イマシテ、其ノ答辯ガアツタコトト心得マ
ス、唯ソレデチョット簡單ナコトデスカラ、
モウ一言質問サシテ戴キタイト思ヒマスガ、
此ノ法案ガ米ノ増産ニ關係アルヤウニ言ハ
レル、ソレハ配給ト云フモノガ圓滿ニ、圓

滑ニ行ケバ、自然増産ヲ見ルデアラウコト
モ當然ト思フ、流レガソレダケ能ク付ケバ、
餘計ニ水ガ流レテ行クト云フコトガアリ得
ルヤウニ、多分増産ト云フコトハ、農林省
ノ豫算デモ農産物ノ増産デアリマセウケレ
ドモ、一體農産物ノ増産ト云フモノハ、工
場ノ工業品ノ増産ノヤウニ早イモノデナク
テ、今カラ土地ヲ拓イタリ、耕地ヲ整理シ
タリト云フヤウナコトデアリマスカラシテ、
誠ニ農産物ノ増産ト云フモノハ非常ニ遅イ、
又今種子ヲ播イテモ、今年一パイノ秋ニナ
ラナケレバ稔ツテ來ナイヤウナ物バカリヲ
扱ツテ居ルノデアリマス、デゴザイマスカラ
ドウカスルト折角増産シタ時ニハ時候外レ、
時節外レニナツテシマフコトガアル、サウス
ルト非常ニ農産物過剩ト云フヤウナ目ニ遭
フノデゴザイマス、ソレデ足取りノ遅イノ
ガ總テ農産物ノ特色デアルノダカラシテ、
増産モチヨット間ニ合ハナイ代リ、過剩ト
ナツタラ始末ニ了ヘナイモノデゴザイマス、
ドウシテモ同じ生産擴充ト言ツテモ農林省
ノ御取り方、ト言ツテハ惡イケレドモ、サウ
云フ生産擴充ト云フ「プリンシプル」ニ對シ
テノ動き方ガ、農林省ハ御取り方ガ違ハナ
ケレバナラスト思フケレドモ、皆生産擴充、
増産ト言ヘバ無茶苦茶ニ増産シテ行ク方針

ニ取レルノガ、農作物ノ特色ト云フコトカラ考ヘマス、一沫ノ不安ヲ感じナイ譯ニ行カナイノデアリマス、先程モ申上ダタ積リデアルガ、食糧ノ自給ト云フコトハ、マア今度ノ非常時ニ於テ非常ナ強味デゴザイマシテ、分リ切ッテ居ルコトダケレドモ、食糧ト云フモノガ非常ニ安泰デコソ國力ヲ十分ニ發揮スルコトガ出來ルノデアリマスガ、食糧ガ自給ガ出來ルナラバ、尙節約ト云フコトヲ考ヘテ行カナケレバナラス、足ラナケレバドン／＼殖サナケレバナラスガ、焦眉ノ急デアル場合ニハ總動員デ開墾シテ掛ラナケレバナライガ、食糧ノ自給ガ國ノ自慢ニナツテ居ルノニ、何故ソレヲ節約スルコトヲシナイカ、食物ニ對スル節約ハ農林省デ何モ考ヘテ居ラナイヤウデアリマスカラ、時局モ大體峠ヲ下ツタカモ知レマセヌガ、自給自足ト云フコトヲ自慢スル最中ニ、何カ之ヲ節約スル案デモ考ヘテ居ラレマセウカ、ドウ云フモノデゴザイマセウカ、一體今ノヤウニ食糧ガ十分デアルト云フナラバ、ソレト同時ニ其ノ儘デ自制シテ行キマシタナラバ、別ニ大シタ費用ヲ掛ケテ、間ニ合セデモ間ニ合ハナイヤウナ増産ヲ圖ルヨリ、ドノ位容易ク出來ルカ分ラヌ、サウ云フヤウナ非常時ノ對策ト云フモノハ既ニ

行ハレタカドウカ、ソレヲ行ハズ増産ノミニ依ッテ居ルノハ、農産物ト云フモノカラ考ヘテチョット不可解ナ點ガアルノデゴザイマス、本案ニ直接増産問題ハ關係ナイカモ知レマセヌガ、始終増産ニ關係ガアルヤウニ増産問題ガ出マスノデ、序デニ私ハ一言其ノ方針ニ付テ伺ッテ置キタイノデアリマス

○國務大臣(櫻内幸雄君) 米ノ増産計畫ヲ致シテ居リマスコトハ事實デアリマス、即チ平年度ニ比ベマシテ……平年ト申シマスノハ年々人口ノ増加ヤ、或ハ其ノ消費量ノ増加ノ割合等ヲ參酌致シマシタ一定ノ基準ノ米穀數量デアリマスガ、現在デハ内地ダケデ申シマスコト云フト、平年六千三百五十萬石位ニ相成ルノデアリマスガ、ソレニ對シテ四百萬石内地ニ於テモ増産計畫ヲ致シテ居リマス、昨年ニ比ベマスコト云フト僅カ百七十八萬石ノ増加ト思ッテ居リマス、ソレノ計畫ヲ樹テ、居リマス、ソレハ御承知ノ通り此ノ時局ニナリマシタ關係上、相當一定ノ從來ノ趨勢ヨリモ變化シタ消費ガ殖エテ居リマス、此ノ消費モ近頃ハ少シ減退シテ居ル傾キガアリマスケレドモ、兎ニモ角ニモ一昨年ノ暮カラ昨年ニ掛ケマシテ、消費ガ殖エテ居ルノデアリマシテ、其ノ消費ノ殖エタコトヲ標準ト致シマシテ、之ニ

對應スルダケノ米ヲ持タナケレバナラストス様ニ考ヘマシテ、昨年既ニ増産計畫ガ私ノ任官前ニ樹ッテ居リマシタガ、即チ内地三百萬石、朝鮮幾ラ臺灣幾ラト樹ッテ居リマシタガ、併シナガラ天候ノ關係其ノ他ノコトモ考慮シナケレバナリマセヌシ、ソレカラ需要モ、如何ナルコトガアツテ更ニ増加スルト云フコトガナイトモ限ラナイノデアリマ

スガ故ニ、適當ナル餘裕ヲ持ツ必要ガアルト考ヘマシテ、更ニ内地ニ於テ百萬石、外地ニ於テ百萬石ノ増産計畫ヲ樹テマシテ、ソレヲ實行致シタイト只今其ノ準備ヲ致シテ居ル譯デアリマス、デ御話ノ如ク需要供給ガ立ッテ居ルナラバ、増産計畫ノ必要モナイノデハナイカト云フ御話デアリマスガ、是ハドウ致シマシテモ人口ノ増加ト、ソレカラ消費量ノ増加ト云フコトヲ狙ヒマシテ、之ニ對スルダケノ、對應スルダケノ増産ハ今後シテ行カナケレバナリマセヌノデ、其ノ點ニ付キマシテハソレダケハ増産ノ途ヲ講ズル必要ガアルノデアリマス、唯少シク多ク増産ヲ致シマシタノハ、ソレハ要シマスルノニ斯ウ云フ時局デアリマスルガ故ニ、少シデモ安心ヲ致スヤウニ致サナケレバ相成ラヌト考ヘマシテ、農家ノ方々ノ御奮勵ヲ煩ハス、斯ウ云フ建前デ計畫ヲ樹テタヤ

ウナ譯デアリマス、併シ之ト相並行致シマシテ消費ヲ節約シタガ宜イデハナイカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、是ガ食糧デアリマスルガ故ニ、其ノ食糧ヲ減ラスト云フコトハムヅカシイノデアリマシテ、寧ロ減ラセバ何カ他ノ食物ヲ代用シナケレバナラスト云フ方法ヲ執ラナケレバナラスノデアリマス、從ヒマシテ此ノ食糧ヲ殖スト云フコトハ容易ナ事デハゴザイマセヌガ、併シナガラ例ヘテ申セバ五分搗、半搗米、七分搗米デアルトカ、若シクハ玄米食デアルトカ、其ノ他サウ云フヤウナ風ノ衛生上ニモ有益デアリ、又消費量ヲ減ラサナイヤウナ事柄ニ付キマシテハ、適當ニ之ヲ獎勵致シマシテ、其ノ玄米食ナリ七分搗ナリ半搗米ヲ國民ノ人々ガ食ベテ下サルコトガ出來レバ、可ナリ相當ナ數ガ茲ニ節約ガ出來ルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、其ノ方面ニ付キマシテモ力ヲ致シテ居ルヤウナ譯デ、雙方相俟ッテ茲ニ日本ガ食糧ニ於テ何等心配ガナイト云フ建前デ進ンデ行キタイト、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、御話ノ如ク急ニ米ト云フモノハ増産ヲシヨウト云ヒマシテモ、治水關係或ハ天候ノ關係等種々ノ關係ガアリマシテ、急ニハ間ニ合ヒマセヌノデアリマシテ、斯クノ如キ場合ニハ多少用意

シテ掛ルコトガ宜シト考ヘテ、計畫致シテ居ル次第アリマス

○子爵米津政賢君 大變詳シイ御答辯ヲ願

ヒマシテ有難ウゴザイマシタ、一應私ハ質問ヲ打切ツテ置キマス

○子爵織田恒信君 今ノ米津子爵ノ御質問

ニ關聯シテ伺ヒタイ、今米津子爵ガ米ノ節約ノ問題ニ付テ質問ガアッタヤウニ思フノデアリマス、ソレデ私ト致シマシテハ、今回農林當局ガ増産計畫ヲ樹テラレルト云フコトニハ、滿腔ノ贊成ヲ表スル者デアリマス、ケレドモ、之ニハナカ／＼ムヅカシイ問題ガ潛シテ居ルデヤナイカト想像出來ルノデアリマス、ソレハ先ヅ第一ニ常識的ニ我我ノ頭腦ニ浮ブノハ、農村ノ勞力デアリマス、是ハ今日ノ事變ノ始マツタ當初ニ於テハ、農村ノ耕地ガ使用サレ、馬竝ニ人力ト云フモノガ軍事上ノ必要カラ徴發サレ、不足ヲ感じテ居ルト云フコトガ、大キナ農村ノ勞力ノ不足ノ原因ノヤウニ伺ツテ居ッタノデアリマスルガ、今日又伺フト、農村ノ勞力ノ不足ノ大キナ原因ハ、又別ナ新シイ事態ガ發生シテ來タヤウニ思フノデアリマス、ソレハ所謂重工業ノ發達ト共ニ、工業方面ニ勞力ガ取ラレタト云フ事實デアラウト思フ、問題ハ此ノ工業方面ニ吸收サレテ行ツタ勞力ガ

何時戻ツテ來ルカ、是ハ直グ戻ルナラバ問題ハナイケレドモ、國家トシテモ現在生産擴充ノ計畫ヲ樹テ、サウ云フ方面ノ現在進歩發達ヲサセルコトハ、又國家トシテノ必要ノ事ダラウト思フ、サウシテ見マスルト此ノ勞力ト云フモノガ事變ガ終ツタラ又直グ農村ニ戻ツテ來ルト云フコトモ必ズシモ想像出來ナイ、相當長期間サウ云フ方面ニ勞力ハ吸收サレテ行クノデハナイカ、殊ニ滿洲國、又支那ノ物資ト云フモノガ段々開發サレテ來レバ、益々工業ト云フモノハ日本内地ニ於テ發達スル傾向ガアル、斯ウ斷定シテ宜イト思フノデアリマスガ、サウシマススト矢張り農村ト云フモノガ、割合生活ノ便利ナ方面ニ其ノ勞力ガ流レテ行クト云フコトハ、免レナイ自然ノ情勢デヤナイカト斯ウ思フノデアリマス、ソコデ大キナ問題ハ、サウ云フ方面ニ農村ノ勞力ガ吸收サレテ行ク時ニ、此ノ農産物、殊ニ今日ハ米ガ中心ノ問題デアリマスガ、農産物ノ増産ヲ圖ルト云フコトハ、農林當局トシテハ非常ニ御苦勞、御心配ガアル、御心配ト共ニ色々ノ御工夫モアル問題デアラウト想像スルノデアリマス、ソレヲ考ヘタ時ニ、矢張り米津子爵ガ先ヅキ御話ニナツタ消費ノ節約……消費トハ仰シヤラナカッタカモ知レスケレドモ、

一種ノ節約ヲ考ヘタラドウカ、斯ウ云フ考ヘ方ハ私ハ矢張り當然起ツテ來ル問題デハナイカト思フ、ソコデ現在此ノ節約ト云フト内地ニ於テノミ、例ヘバ先ヅ大臣カラ御話モゴザイマシタガ、半搗米ヲ食ベルトカ七分搗米ヲ食ベルト云フコトモ、是モ消費節約デアリマセウガ、今茲ニ大キナツノ消費、消費ト云ツチヤイケナイカモ知レマセヌガ、内地デ米ヲ使フ數量ヲ節約スルト云フ方法ハ、現在ニ於テ滿洲竝ニ北支ニ相當數ノ所謂日本内地人ガ出征シテ居ル、其ノ食用ニ供スル米ト云フモノヲ、或ル程度支那デ生産サレル米デ以テ賄フコトハ出來ナイモノカ、是ハ矢張り大キナツノ節約ノ方法ダラウト思フノデアリマス、過日豫算總會ダツタ思ヒマスガ、此ノ點ニ付テ海軍大臣ハ、海軍ニ於テハ所謂支那ノ米ヲ直チニ軍用米トシテ使用スルコトハ、色々ナ關係カラ困難デアルト云フ御話デアリマシタガ、陸軍大臣ハソレニ對シテ、成ルベクサウ云フ方法ニ進マウト思ツテ居ル、又或地方ニ於テハモウ實行シテ居ルト云フヤウナコトヲ言ウテ居ラレマシタ、自然陸軍當局トシテモ多數ノ將兵ヲ滿洲竝ニ支那各地ニ駐屯サセテ將來行カレルノダラウト思フノデアリマスガ、一々是モ内地カラ米ノ供

給ニ俟ツテ居ルノデハ、所謂長期應戰ト云フコトガナカ／＼ヤリ得ナイノデアリマス、其處ニ矢張り大キナ節約ノ方法ガアルノデヤナイカト思ハレルノデアリマシテ、單ニ内地ダケノ節約ト云フコトヲ一ツ離レテ、大陸的ニ日本民族ト云フモノガノシテ行ツタ時ニ、先程カラ御話ガアリマシタガ、此ノ民族ノ生命ナル米ヲ矢張り大陸的ニドウ云フヤウニ普遍シテ行クカト云フコトハ、矢張り將來大キナ米ニ對スル一ツノ政策ノ基調ヲ成ス大キナ問題デナイカト思フノデアリマス、甚ダ漠然トシタ質問デアリマスケレドモ、要點ハ御了解ニナツタ思フノデアリマス、日頃私ガ其ノ點ヲ多少疑問ニ思ツテ居リマシタノデ、好イ機會デアリマスカラ、當局ノ御説明ヲ伺ツテ見タイト思フノデアリマス

○國務大臣(櫻内幸雄君) 内地ノ米ノ消費ヲ減ズル方法トシテノ、滿洲ニ於ケル所ノ生産ニ付テノ御話ガアリマシタ、滿洲ハ、今日實ハ本會議デモ此ノ御話ヲ致シタノデアリマスルガ、常ニ日本ト協調ヲ保ツテ居リマシテ、其ノ生産額ヲ凡ソ決メテ、生産ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、昭和十二年度カラ此ノ方五箇年計畫ヲ樹テ、サウシテ穀デ九百萬石ノ米ヲ取ルト云フ計畫

ヲ繼續シテ居リマシテ、昨年ハ確カ約八百萬石ノ米ヲ取ツテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ大體日本ノ人ガ向フニ行ツデ米食スル人ノ米ハ、ソレデ支辨セラルベキ筈デアリマスケレドモ、近頃非常ニ多クノ人ガ彼方ニ行カレノデアリマシテ、北支ト滿洲トニ對シマシテハ、マダ三十萬石デアリマシタガ、最近三十萬石程年々向フヘ出シテ居ルヤウナ譯デアリマス、之ヲ補充シマシテ、向フノ方ノ生産ヲ擴充致シマスコトニ付キマシテハ、滿洲國ト話シ合ツテ、其ノ生産ヲ致スコトニ致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ日本ノ移民計畫ト相俟ツテ實行スルコトニ致シテ居ルヤウ譯デアリマス、サウシテ其ノ出來マシタ米ヲ、滿洲糧穀株式會社ト云フ會社ニ一手デ買ハセマシテ、之ニ依ツテ販賣ヲサセ、サウシテ一切ヲ統制致シテ居ル現狀デアリマス、此ノ數量ヲ殖スト云フコトニ付キマシテハ、當然殖サナケレバナラスノデアリマシテ、將來適當ニ増加致ス計畫ガ樹テラレルコトト考ヘテ居リマス、ソレカラ出征將士ノ食糧ヲ向フデ賄ツタラ宜イデハナイカ、其ノ考ヘ方ハ私至極尤ダト思ヒマス、思ヒマスガ、軍ノ關係ニ於キマシテハ只今申シ兼ねマスケレドモ、御話ノ如ク所謂南京地方ハ南京米ガ出ル譯デアリマス、色々

ナ米ガ出ルノデアリマスカラ、是等ヲ使用スルト云フ事柄モ最モ考ヘナケレバナラスコトデアリマシテ、織田子爵ノ御意見ニ付キマシテハ、深く傾聴致シマシテ御趣旨ニ副フヤウニ努力致シタイト思ヒマス

見テ、消費ガ減ルト云フコトハ實ハ考ヘラレナイノデゴザイマス、ソレデ現在米ガ増シテ來タト云フコトハ寧ロ何處ゾニ例ヘバ農家ノ手持ノ米ヲ、例ヘバ産業組合ニ持ッテ行クトカ、或ハ信用組合ニ持ッテ行クト云フ風ニ行ツタガ爲ニ、今ノ三月一日ノ現在デ豫定ヨリ殖エルト云フコトガ主タル原因デハナイカト思フノデス、ソレハ消費ガ減ツタカラデアルト云フコトニナリマスルト、大分考ヘ方ガ違ッテ來ナケレバナラスト思ヒマス、今十分ニ御調ガ出來テ居ラスト云フノデ、強ヒテ御尋ネシマセスガ、私ハ寧ロ消費ガ減ツタノデハナイト云フ風ニ考ヘ

居ルト思フノデアリマシテ、今ソレヲ具體的ニ調査ヲ命ジテ居リマスガ、マダ材料ガ集リマセヌノデ、明カナ事ハ御答ヘ致シ兼ねマス

○伊澤多喜男君

ソレハマダ御調ガ付イテ居ラナケレバ致シ方ガナイノデスガ、尙此ノ同ジ時ノ御答ニ、増産計畫ハ比較的容易ク出來ルト云フヤウナ、サウ云フ御言葉デヤナカッタケレドモ、サウ云フヤウナ私ハ印象ヲ受ケタノデアリマスルガ、私共ハ、此ノ内地デ四百萬石トカ、ソレカラ臺灣、朝鮮デ百萬石ト云フヤウナコトハ、ソレハ殆ド不可能ニ近イ程困難ダト斯ウ思フノデアリマス、是ハ私ノ間違カモ知レマセヌカラシテ、一應伺ツテ置キマス、一昨日御答ニナツタノハ必ズシモ私ガ申スヤウナコトデハナカッタ、割合ニ容易ク増産ガ出來ルト云フヤウナコトヲ仰シヤツタノデスガ、奇妙ナ事ヲ仰シヤルト思ッテ聽イデ居ツタノデスガ、私ノ間違カモ知レマセヌ

○國務大臣(櫻内幸雄君)

増産計畫ハナカナカ容易ナコトデ出來ナイコトハ固ヨリデアリマシテ、私容易ク出來ルト云フヤウナ言葉ハ少シモ使ツテ居ナイト思ヒマス、要スルニ現在ノ狀態ヲ維持スルニスラ、モウ非常ナ農村ハ苦ミヲシナケレバナラスノデア

○伊澤多喜男君

一昨日デシタカ、絲原君ノ質問ニ對シテ農林大臣ノ御答ノ中ニ、米ノ消費ガドウ云フ原因カ分ラヌガ大分減ツテ來タ、斯ウ云フヤウナ御話ガアリマシタガ、ソレハ果シテ何カラ來タノデゴザイマスカ、消費ガ減ツタノデシタカ、チヨット伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(櫻内幸雄君)

マダ原因ガ明確

ニナリマセヌノデ、ソレダケノ數字ガ消費

ニ依ツテ減ツタト申上ゲルコトヲ斷言致スコ

トハチヨット致シ兼ねマスガ、其ノ節ニモ申

上ゲマシタ通り、昨年ノ三月一日ト本年ノ三月一日ト比較シテ見マシテ、所謂現在高ト云フモノガ約十萬二千石程殖エテ居ルノデアリマシテ、其ノ殖エタ原因ヲドウ云フ風ナ爲ニ殖エタカト云フコトハ、今細密ナル調査ヲ致シテ居リマスケレドモ、色々原因モアルト思ヒマスガ、消費ノ減ツタ點モアルノデハナカラウカト思ッテ居ルヤウナ譯デアリマス

○伊澤多喜男君

私ハ理窟ノ上カラ考ヘテ

○國務大臣(櫻内幸雄君)

今申上ゲマス通

リ、ソレガ全部消費ガ減ツタト云フ點迄ハ私

モ考ヘテ居ラナイノデアリマス、御話ノ通

リマシテ、況ヤ増産ヲ致スト云フコトニ付
キマシテハ、其ノ困難ナルコトハ固ヨリ殆
ド言語ニ絶スル程デアラウト思ヒマス、唯
恐ラク伊澤サンノ御聞キニナリマシタノ
ハ、其ノ中デ比較の容易ク増産シ得ルノハ
臺灣ノ増産ガ比較のシ得ルノデハナカラウ
カ、是ハ二毛作ノ田ノ關係ガアリ、水利事
業ヲ止メテ居ルノガアリマスカラ、其ノ水
利ノ便ヲ圖リサヘスレバ増産ガ比較の容易
ク出來ルノデハナカラウカト云フコトヲ申
シタコトデハナイカト思ヒマスガ、大體ニ
於テ此ノ増産計畫ト云フモノガ決シテ簡單
ナモノデナイト云フ事柄ハ、私共モ能ク承
知シテ居ル所デアリマス

○男爵伊澤多喜男君 委員長

○委員長(伯爵酒井忠正君) チョット……

御止メスル譯ヂヤナイノデスガ、商工大臣
ハマダ豫算委員會ノ方カラ出席ヲ希望シテ
居ラレタヤウデアリマスカラ、此ノ際商工
大臣ニ對スル御質問ヲ御願ヒ致シタイト思
ヒマス

○内田重成君 私ハ商工大臣ニ二三御尋ネ
ヲ致シタイ、只今審議サレテ居リマス米穀
配給統制法ニ依リマスル日本米穀會社ハ商
事會社デアル、ソレカラ其ノ取引員ナル
モノハ商人デアル、行フ所ノ米穀賣買ハ商

行爲デアル、又米穀統制法ニ依ル第一條ノ
米ノ買入ノ業務ニ從事スル者ハ是亦商人デ
アルト致シマスレバ、商工省ノ官制ノ第一
條及ビ第三條ニ規定スル商工業ニ關スルモ
ノデアルカラシテ、是等ニ對スル所管官廳
ト商工省デナケレバナラス、然ルニ此ノ米
穀配給統制法ニ依ル主管官廳タル政府ハ農
林省ノ專屬所管デアルト云フ御答辯デアル
ノデアリマス、此ノ點ハ只今ノ官制上カラ
見マスレバ、成程商工省ノ官制ノ中ニ米
穀統制法ニ關スルモノト、米穀統制ニ關ス
ル業務ト云フコトガ農林省所管事項ノ中ニ
アルノデアリマス、是ニモ無論關係ハアル
譯デアリマスルガ、併シ此ノ統制法ニ依ル、
只今列舉致シマシタモノハ、多ク此ノ商工
省ノ主管事業ノ部類ニ屬スルモノデアツテ、
商工大臣ノ處理事項ノ中ニ入ルベキモノデア
ルヤウニ考ヘラル、デアリマスルガ、是ガ
只今迄ノ御話ニ依リマスレバ、商工省トハ
直接ノ關係事項デナイ、或ル協議事項ニ過
ギナイモノデアルト云フヤウニ聞及ブノデ
アリマスガ、果シテサウ云フコトニ諒解致
シテ宜シイノデアリマスカ、又果シテサウ
云フコトデアリマスルナラバ、是ハ商工省
官制トハ低觸セザルモノデアル、商工大臣
ノ權限ノ一部ニ重大ナル變更ヲ來スモノデ

ナイト云フコトニ考ヘマシテ宜シウゴザイ
マスルカ、是ハ既ニ兩省ノ十二分ノ御審議
ニ相成ツタコトト考ヘル、ソレヲ一ツ商工大
臣ノ其ノ點ニ付テノ御考ヲ承ハッテ置クコ
トヲ必要ト考ヘルノデアリマス

○國務大臣(八田嘉明君) 一般ニ商行為ニ

付キマシテハ、商工省ノ所管ニ屬シテ居ル
コトハ申上ゲル迄モナイノデアリマス、今
回ノ此ノ米穀配給統制法ニ關シマシテハ、
之ヲ兩省ノ共管ト致シマシタ次第デアリマ
ス、唯特ニ農林省ノ從來取扱ッテ居リマスル
其ノ特別ノモノヲ除キマシテハ、總テ兩省
協議ノ上デ施行致スト云フコトニ決メタ譯
デアリマス、勿論商工省カラ申シマスルト
云フト、生産團體ニ關スルコトハ農林省デ
ヤル譯デアリマスルガ、是ハ共管デアリマ
スル以上、其ノ配給ノ問題、或ハ生産者側
ニ關スル問題デアリマシテモ、本案ニ關ス
ル限りハ共管デアルト云フコトニ定メタ次
第デアリマス、之ガ爲ニ商工省ノ定メラレ
タルモノニハ、別段變更ノナイモノト考ヘ
テ居リマス

○内田重成君 是ハ私此ノ席ニ居リマセヌ

違ッテ居ツタ、其ノ承ツタノハ共管デハナイ、
農林省ノ專管デアルト云フヤウニ御答辯ニ
ナツタヤウニ承ツタノデ、ソレデ私疑惑ヲ生
ジタノデ只今承ツタノデアリマシテ、之ガ共
管デアルト云フコトニ相成リマスルナラ
バ、稍、私ノ疑ハ其ノ點ニ於テ消エル譯ナノ
デアリマス、サウ致シマスレバ、今ソレニ
關聯シテ伺ヒタイノデアリマスルガ、此ノ
米ノ買入、賣渡ノ業務、又ハ代理、媒介ノ
業務ヲ實行スル者ノ許可制ニ付キマシテ、
其ノ許可ハ矢張り農林、商工ノ兩省ニ出願
ヲシ、兩省ノ關聯ニ於テ許可ガアルモノト
云フコトニ相成ルモノデアリマスルカ、其
ノ他總テ此ノ法ノ商工爲ニ對スル實行上ニ
付キマシテモ、悉ク兩省ノ許可ヲ要スルモ
ノト考ヘナケレバナラヌヤウナ筋合デアラ
ウト思フノデアリマスルガ、果シテサウ云
フコトデアリマスルナラバ、是ハ非常ニ人
民ニ取リマシテハ迷惑ナコトデアリマシ
テ、從來ト雖モ、非常ニ御仕事ノ多イ役所
ニ一ツノ許可事項ヲ持ッテ參リマシテ、容易
ニ運バナイ實情デアルニ拘ラズ、是ハ若シ
モ兩省ノ許可デナケレバ總テノコトガ運バ
スト云フコトニ相成ッテハ、所謂仕事ノ滯
滯、ソレノ許可事項ノ滯滯ト云フコトハ甚
ダシイデアラウト思フノデアリマス、ソレ

ハドウ云フ風ニ御話合ニナッテ此ノ共管事
項ノ御處理ニ相成ルモノデアリマセウカ、
實ハ今日國民ガ一番迷惑ヲ致シテ居リマス
ルモノハ、餘リニ官廳ノ國民ニ對スル命令
ガ煩瑣デアッテ、此ノ煩瑣ガナカク上ノ人
ノ考ヘラレルヤウニハ行カナイ、下役人ノ
ズル仕事ハ總テ繁文縟禮デアル、此ノ繁文
縟禮ガ如何ニ國民ヲ苦シメテ居ルカト云フ
コトハ、私共役人ヲ辭メテ、民間ニ居ッテサ
ウシテ眺メテ見タ時ニ、此ノ官廳ノ繁文縟
禮、ハ總テト申シテ宜シイ位ニ國民ハ苦
痛トシテ居ル譯デアリマス、其ノ怨嗟ノ聲
ト云フモノハハ大臣アタリガ無論御聽キ
及ビノ點モアラウト思フ、此ノ法モサウ云
フ政府ノ總テ御指圖ニナル事項ガ澤山アリ
マスガ、之ニ付テ今ノ共管事項ト云フヤウ
ナコトニナッテ、今迄一省デ濟ンデ居ッタコ
トガ二省ニ跨ルト云フヤウナコトデアリマ
シテハ、是ハ餘程ノ御話合ニナラナケレバ
ナラスモノデアラウト思ヒマスルガ、或ハ
大凡事項ヲ區分シ、サウシテ其ノ區分ニ
基イテ互ニ委任經理ニナルト云フヤウナ方
法デモ御採リニナルト云フヤウナコトニデ
モ相成ルノデアルカ、是ハ國民ノ利害ニ重
大ナル關係ヲ持ッテ居ルト思フ、其處ノ一ツ
御意嚮、若シクハ御話合等ガアリマスレ

バ、承ッテ置キタイノデアリマス
○國務大臣(櫻内幸雄君) 此ノ際一言申上
ゲテ置キタイと思ヒマス、私ガドナタカラ
ノ御質疑ニ對シマシテ答ヘマシタ事柄ハ、
特別ナルモノノ以外ハ農林、商工兩省ノ共
管デアリマス、斯ウ御答辯ヲ申上ゲテ居
タノデアリマシテ、ソレハドノ機會ニ於テ
モ申上ゲテ居リマスカラ、是ダケハ念ノ爲
ニ申上ゲテ置キマス、ソレカラ只今ノ事柄
デアリマスガ、誠ニ御尤モ千萬デアリマス
ガ、此ノ許可ハ兩省ニ於キマシテ協議ノ結
果地方長官ニ一任スルコトニナッテ居ルノ
デアリマシテ、地方長官ガ之ヲ代ッテ許可致
スコトニナルヤウニ致シテアリマス
○内田重成君 了承致シマシタ、次ニ商工
大臣ニ伺フノデアリマスルガ、此ノ間カラ
此ノ席ニ於キマシテ、本法施行ノ結果、現
在ノ米穀取引所及ビ其ノ從業員竝ニ取引員
等ノ相當蒙ル重大ナ打撃ニ付テノ救済ニ付
テ、本法竝ニ關係勅令ニ於テ政府ハ相當ニ
御考慮ニ相成ッテ居ル點ガアリマス、之ニ付
テ私共希望ヲ申上ゲテ居ルノデアリマスル
ガ、從來相當長キ間取引所關係ハ商工大
臣ノ管轄下ニアッタノデアリマス、其ノ
管轄下ニアッタ取引所關係者ガ時勢ノ變
遷ニ從ッテ今度其ノ職ヲ奪ハレル、而モソ

レガ尙法律ニ依ッテ許可サレタ年限以内
ニ於テ奪ハレル所ノ結果トナル、若シ
是ガ法律ナクシテ政府ニ於テ斯クノ如ク營
業權ノ褫奪ヲスルト云フヤウナ場合ニハ行
政訴訟モ爲シ得ベキ程ノモノデアアル、之ヲ
法律ニ依ッテヤラレル爲ニ、違法處分デア
ルトシテ行政訴訟ハ出來ナイノデアリマス
ガ、左程ニ此ノ取引所關係者ニ取リマシテ
ハ、權利ノ侵害デアルトハ言ハレナイガ、
或法律ニ依ッテ得タル既得權益ノ國法ニ依
ル一ツノ剝奪デアアルカラシテ、所謂公法上
ノ損害補償ヲスベキガ是迄ノ立法實例デア
ルガ、併シナガラ之ニ對シテ政府ハ相當ニ
救済ヲ考慮サレテ居ルカラシテ、其ノ救済
上ニ付テハドウカ出來得ル限リ之ヲ爲サレ
テ、サウシテ此ノ民ヲシテ怨ミナカラシム
ルト云フコトニシテ戴キタイト云フコトヲ
申上ゲテ居ルノデス、是ハ商工大臣トシテ
ハ現在ニ於テ御自分ノ監督下ニ居ル者ガ、
斯クノ如キ窮境ニ陥ルト云フコトニ鑑ミテ、
而シテ此ノ國家ノ救済ニ付テモ各種ノ農林
省ノ施設ニ對シテ彼等ノ窮狀ヲ察シテ、十
分ニ御盡力ニ相成ルベキ筋合ト考ヘル、是
ハ質問ト申シマシテハドウモ餘リ御答ヲ得
マスルヤウナ點モ少イノデアリマスルガ、
私ハ左様ニ考ヘルノデ、之ニ對シテ商工大

臣ノ御氣持ヲ伺ッテ置ケバ、ソレデ宜シイ
ノデアリマス、又商工大臣ハソレニ對シテ
御答ガナケレバ、ナクテモ宜シイノデアリ
マスルガ、若シ幸ニ商工大臣ノ御氣持ヲ茲
ニ於テ御説明下サルナラバ、御發露下サル
ナラバ、私ハ仕合セニ考ヘルノデアリマス
○國務大臣(八田嘉明君) 誠ニ御尤ナル御
尋デアリマス、既ニ御聽取リト存ジマスル
ガ、今回此ノ配給統制法案ノ立案ニ際シマ
シテ、而シテ其ノ中樞ヲ爲シマスル此ノ米
穀會社ノ創立ト云フコトニ關聯致シマシテ、
從來ノ取引所ノ從事員竝ニ取引員ノ立場ト
云フモノハ、商工省ニ於キマシテモ勿論其
ノ監督ノ關係上、色々ト考慮ヲ重ネタ次第
デアリマス、ア、デモナイ、斯ウデモナイ
ト云フ風ニ實ハ色々ト心配ヲ致シタノデア
リマス、ソレデ農林當局、大藏當局トモ度
度ト色々ノ方面カラ研究ヲ致シマシタル結
果、御聽キ及ビノヤウナ取扱方ヲ致スコト
ニ致シタノデアリマス、即チ從業員、取引
員共ニ新會社ニ之ヲ收容スルト云フコトニ
致シテ、更ニ又必要ナル取引員ノ資金ニ付
キマシテハ適當ナル方法ヲ以テ之ニ資金ノ
融通ヲスルト云フヤウナコトニ致シマシタ
コトハ御承知ノ通りデアリマス、從ヒマシ
テ勿論是等ノ問題ハ新タニ設ケラレマスル

所ノ委員會ニ依ッテ十分審議セラレテ、適當ニ考ヘラレルノデアリマスルガ、商工省ト致シマシテモ從來ノ關係モアリマスルシ、又其ノ責任モアリマスルノデ、私ト致シマシテ、御説ノ如ク、一方ニ於テハ時局ノ下ニ於テ、本制度ノ非常ニ必要ナル所以ヲ理解シテ貫ヒマスルト共ニ、又一方ニ於テハ此ノ人々ノ立場ヲモ十分ニ考慮シテ普處スル積リデアリマス、御了承願ヒタイト思ヒマス

○内田重成君 私ハ商工大臣ニモウ一點簡單ニ伺ッテ置キタイノデアリマス、只今商工大臣ノ本法ニ依ル取引所並ニ取引員ノ窮境救済ニ付テ從來御盡力相成リマシタ経過等ヲ承リマシテ、且私ハ平生新聞紙上其ノ他ニ於キマシテ深く商工省方此ノ點ニ付テ關心ヲ有シテ御努力ニ相成ツタ實情ヲ承知致シテ居ルノデアリマス、今日ノ如キ法制トナッテ出マシタコトモ亦已ムヲ得ナイト考ヘルノデアリマス、ソレニ付キマシテ此ノ取引所ノ將來廢止ニ依ッテ受ケマスル地方的打撃ハ、獨リ取引所若シハ取引員ソレ自體ノミデハナイ、其ノ所在地地方ノ自治團體ト云フモノハ之ニ依ッテ生ジテ居タ所ノ稅關係ニ於ケル收入ヲ減ゼラレ、又其ノ所在地ノ商人等ハ又之ニ關聯シテ生ズル各種ノ營業

上ノ收入ヲ失フ、其ノ被害數ハ各取引所ニ依リマシテ違ヒマスルガ、概ネ多大ナル損失ト申シマスルカ、所謂地方的繁榮ヲ奪ハレテ來ルデアラウト想像スルコトガ出來ルノデアリマス、ソレデ從來若シモ其ノ地方ニ米取引ノ消滅シタ曉ニハ、株取引ノ創設ヲ政府ニ於テ許可サレルコトヲ希望スル地方ガ相當ニアルノデアリマス、デ、是ハ從來政府ニ於テハ所謂投機抑壓ノ見地カラデアリマセウ、株取引所ヲ殖スト云フコトハ非常ニ嫌ッテ居ラレルヤウナコトニ聞キ及ブノデアリマス、私ハ此ノ米ニシテモ、株式ニシテモ清算取引ト云フモノガソレ程呪フベキモノデナイ、投機ガイケスト云フコトヲ一概ニ言フコトハ出來ナイ、デ、是ハ賭博トハ違フノデ、マア謂ハバ只今デモ富籤類似ノコトハ幾ラモ行ハレテ居ル、若シ餘リヤカマシク此ノ投機々々ト云フコトヲ概括的ニ言フテ參ルト、遂ニハ現在行ハレテ居ル所ノ債券ノ割増金制度其ノ他競馬ノ如キモノハ最も顯著ナモノデアリマスルガ、色々之ニ類似シタ制度モ、皆是ハイケスト云フコトニナッテ來ル、將來大キナ資本ヲ集メル爲ニハ、或ハ富籤モ許サナケレバナラヌ場合ガ來ルカトモ思フ、現ニ近頃デモ航空機ノ經費ヲ支辨スル爲ニ、富籤若シクハ之ニ類似

シタ方法ニ依ッテ資金ヲ吸收スルコトガ得策デアルト云フヤウナ意見モ相當ニ聞キ及ブノデアリマス、ソレカラ餘談デアリマスルガ、ソレ程ニ投機ト云フコトヲ嫌フベキモノデヤナイト私ハ思ッテ居ル、人生ハ即チ投機ダ、何事モ投機デアル、デ、此ノ米ノ取引所ガ消滅シマシタ爲ニ、其ノ地方ノ打撃並ニ從來ノ取引所及ビ取引員等ノ打撃ヲ幾ラデモ救済シテヤルト云フ方法バカリデナク、其ノ他ニ地方ニ於キマシテハ地方證券ノ取引所上場ト云フコトガ非常ニ必要デアッテ、今日ノ如ク地方ニ商工業ガ發達シ、工業會社及ビ銀行其ノ他ノ會社等ガ勃興致シマスル時代ニハ、地方ニ於テ此ノ有價證券ノ發行高ハ相當大キイノデアリマシテ、私ハ茲ニ計數ヲ持ッテ居リマスケレドモ、煩瑣デアルカラ、是ハ申述べマセヌガ、ソレ等ノ地方ノ債券、所謂有價證券ハ中央ノ取引所ニ上場スルコトハ非常ニ困難デアリマス、所謂信用上ノ疑惑ト各種ノ事情ニ依ッテ、中央ニ持ち來ルコトハ困難デアルノデ、從ッテ其ノ取引所ニ上場サレマセヌカラシテ、其ノ擔保其ノ他ノ融通力ノ上ニ於テ非常ニ不利ガ多い、是デ皆株式ノ所有者ハ困ッテ居ル、例ヘバ銀行デ金ヲ借りル、少シ融通シタイト思ヒマシテモ、取引所ニ上場サ

レテ居ラヌ債券ヲ以テハ銀行ハ融通ヲ致シマセヌ、ソレデアルカラシテ、自然地方株ノ流通ニ付テハ工作ヲスル譯デアリマスノデ、是等ガ若シ地方ニ小取引ガアリマナラバ、是等ノ株式ガ活キテ來ル譯デアリマス、從ッテ地方ニ於テ工業其ノ他ノ事業ハ繁榮スルニ至ルノデアリマス、從來ノ中央集權ノ弊ヲ矯メル上ニ於キマシテモ、私ハ是ハ極ク適當ナルコトデアルト云フコトニ自分ハ始終思ッテ居ル、自分ハ田舎ニ居ッテ其ノコトヲ痛切ニ感ズルノデアリマシテ、獨リ其ノ從來ノ昔ノ何方商工省ニ作ラレタ内規トカ、意見トカ云フモノヲ墨守シテ、今日猶ソレニノミ藉口シテ、此ノ問題ヲ常ニ排斥シテ居ルト云フヤウナ態度ハ、私多ク取ラヌノデアリマスガ、是ハ一ツ大臣ハ篤ト御考慮ヲ願ッテ置キタイト思フ、私ハ此ノ點ニ付キマシテ、大臣ニ只今此ノ席ニ於テソレ等ニ付テノ御考ハ如何デアリマスト申シテ御答ヲ得タイト思ハナイ、唯大臣ニ一ツ御參考ニ、此ノ席ニ於キマシテ此ノ機會ニ於テ私ハ地方實情ノ一部ヲ申上ゲテ置キタイト思フ、私ハソレダケデゴザイマス

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ日本米穀株式會社ニ對シマスル出資ノ件ニ付キマシテ、之ヲ米穀需給調節特別會計カラ出スコトニ

致シテ居リマス、其ノ事柄ニ付キマシテ松村サシカラ色々御意見ガアツタコトヲ拜承致シテ居ルノデアリマス、本件ハ決算委員會ノ劈頭ニ於キマシテ松村サシカラ矢張り此ノ米穀需給調節特別會計ノ整理問題ニ付テ御質疑ガアリマシテ、當時大藏大臣ニ於テ御答ヘ致シタノデアリマスルガ、當時御質疑ノ御趣旨ハ誠ニ重大ナル問題デアリ、又極メテ御尤ナ問題デアルノデアリマシテ、十分能ク考究致シタノデアリマスルガ、當時早急ニハ整理ニ著手スルコトハ致シ兼ネルト云フコトヲ御答ヘ致シタノデアリマス、引續キマシテ今後日本米穀株式會社法ノ提案ニ當リマシテ、米穀需給調節特別會計決算委員會ニ於テ、恰モ其ノ整理ノ問題ニ付テ御話ノアリマシタ其ノ米穀需給特別會計カラ出資致シマスコトニ致シマシタニ付キマシテ、重ネテ大體同ジ御系統ノ御話ガアリマシタコトニ付キマシテハ、誠ニ御尤ト思フノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハ先日來米穀局長カラモ屢々御説明ヲ申上ゲタト思フノデアリマスルガ、決算委員會ニ於テ御答ヘ致シマシタ所ト、今回取計リマスコトニ致シマシタ事柄ト相竝ンデ、竝立シ得ルモノト云フ考デ、其ノコトヲ計ツタノデアリマス、併シナガラ先日

來此ノ日本米穀株式會社ニ對スル出資ノ件ニ付キマシテ色々御話ガゴザイマシタノデ、其ノ旨大藏大臣ニモ報告ヲ致シタノデアリマス、ソコデ大體斯ウ云フコトヲ御答ヘ申上ゲルコトガ出來ルト思フノデアリマス、即チ日本米穀株式會社ニ對スル政府出資ニ付キマシテハ、種々御意見ノ趣デアリマスルガ、御趣旨ノ點ハ能ク拜承シテ置キマシテ、將來適當ナル機會ニ於キマシテ慎重ニ考慮致シマシタ上善處スル考デアリマスト云フコトヲ此ノ場合御答ヘ申上ゲタイト思ヒマス

○松村眞一郎君 大藏大臣ガ其處ニ御出デニナリマセヌカラ、ドウモ反問スルコトノ出來ナイノヲ非常ニ遺憾ニ感ジマス、適當ナル機會ニ善處スルト云フコトハ私ハ答辯ニナラヌト思フ、ソレハ當リ前ノコトダ、凡ソ或事柄ガアツタ場合ニ、適當ナル機會ニ善處スルト云フコトハ誰デモ言フ、ソレハ御答辯ヲ俟ツ迄モナク當然ノコトデアリマス、適當ナル機會ト云フノハ何デアルカ、善處スルト云フコトハ何デアルカト云フコトニ付テ、モウ少シ具體的ノ説明ガナイト、是デハ大藏大臣ニモウ一度御出席ヲ願ハナイト満足致シマセヌ、私ノ申シテ居ルノハ、出資ト云フモノハ特別會計カラ出スベキモ

ノデナイ、ダカラ、一般會計カラ其ノ出資シタモノニ對シテ繰入レルト云フコトヲ何時カ適當ノ時ニスルト云フコトヲ仰シヤラナケレバ、答辯ニナラナイノデアリマスカラ、私ハサウ云フ御答辯デアラナラバ、モウ一度大藏大臣ノ御出席ヲ要求シマス、先程私ガ申シタノハ、ドウ云フコトヲ言ッテルカト云ヘバ、斯ウ云フコトヲ言ッテルハ大藏大臣ニ其ノ通り仰シヤッテ戴キタイ、事ハ明瞭簡單デス、日本米穀株式會社ヘノ出資拂込金ハ、資金ヲ有セザル米穀需給調節特別會計ノ歳出ヲ以テスルコトハ適切ナラズト認ム、仍テ政府ハ出資拂込金ニ相當スル金額ヲ一般會計ヨリ本特別會計ニ繰入レルベシ、是ガ私ノ意見デス、之ニ對シテ御答辯ガ願ヒタイ、適切ナル機會ニ於テ善處スルト云フノハ此ノ答辯ニナラヌ、私ハ此處ニ斯ウ云フ質問ヲ提供シテ置ク、文字トシテ此處ニ申上ゲマシタカラ、モウ一度大藏大臣ト御相談ノ上、此ノ文字ニ對スル答辯ヲシテ戴キタイ、今ノ言葉ノ答辯ヲシテ戴キタイ、適當ナル機會ニ善處スルデハ、此ノ質問ヲ假ニ質問書トシテ政府ニ提出シタ場合ニ、政府ガサウ云フ答辯ヲシタナラバ、再質問ヲセザルヲ得スコトニナル譯デアリマス、何カ一般會計ヨリ特別會計ニ適

當ナ時期ニ繰入レルコトニ付テ考慮シマセウト云フヤウナコトデアレバ、特別デアリマスガ、サウ云フモノデナケレバ、私ハ今ノ御答辯デハ満足致シマセヌカラ、モウ一度大藏大臣ニ御相談ヲ願ッテ更ニ御答辯ヲ要求致シマス、是以上ハ申上ゲマセヌ

○政府委員(谷口恒二君) 只今松村サシノ仰セデアリマシテ、短イ文章ニ明確ニ御書キニ相成ッテ居リマスルモノヲ實ハ承知致サズニ參リマシタガ爲ニ、御答ヘ致シマスル點ガ甚ダ抽象的デアリマシテ、御満足ヲ得ルコトガ出來ナイノハ甚ダ申譯ガナイト思フノデアリマス、此ノ會計ノ資金ヲ有セザル點ニ御著眼ニ相成リマシテ、鐵道會計ガ内國通運株式會社ニ出シテ居ルモノトハ趣ガ違フト云フヤウナ點カラ致シマシテ、將來一般會計カラ改メテ出スヤウニ肩替リヲスルト云フコトヲ明確ニ答ヘルニ非ザレバ、問答ノ體ヲ成サナイト云フコトデアリマスガ、仰セノ點ハ大藏大臣ニ篤ト御報告致シテ御答ヘ申上ゲル積リデアリマスルガ、本會計ノ損失ノ問題ニ付キマシテハ、豫ネテ決算委員會ニ於テ御指摘ヲ戴キマシタルガ如ク、誠ニ根本的ニ此ノ是正ヲシナケレバナラナイ問題ガ潜ンデ居ルノデアリマシテ、此ノ會計ト致シマシテハ、普

通ノ事業會計ト稍、趣ヲ異ニシテ、米穀需給調整諸費ノ如キモ年々損失トシテ計上致シテ居ルヤウナ關係ニ相成ッテ居リマシテ、而モ財政的ニ匡救スル、現在重リ重ッテ居リマスル所ノ二億數千萬圓ノ損失ヲ匡救スルト云フコトハ、誠ニ財政上ノ重大問題デアリマシテ、必ズヤ之ヲ何時カ解決シナケレバナラス問題デアルト思フノデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ、決算委員會當時仰セニナリマシタコトハ誠ニ御尤ト思フノデアリマス、サウ致シマシテ本會計ニ起リマシタ財政上ノ問題ヲ解決致シマスルノニ付キマシテハ、固ヨリ一般會計ニ於テ其ノ

方トハ存ジマスルケレドモ、一應考ヘマスル所ヲ述ベマシテ、出來ルダケ御了承ヲ御願ヒ致シタイト思フノデアリマス

○松村眞一郎君 只今非常ニ御詳細ニ互リマシテ、御答辯ガアリマシタコトヲ非常ニ御禮ヲ申上ゲマス、兎ニ角大藏大臣ト御相談ノ上改メテ御答辯ヲ願ヒタイト云フコトハ其ノ儘御聽キヲ願ッテ、大藏大臣ニ御相談ヲ願ヒタイ、ソレカラ御答辯ヲ戴キタイ、ソレカラ一般會計ニ依ルノ外ナイト云フコトダケデハ答辯ニナラナイノデアリマシテ、其ノ外ナイト云フコトニナレバ、ソレハ答辯ニナラス譯デス、其ノ外ナイモノデアレバ、誰モ分ッテ居ルコトデアル、處ガ是ハ過去ニ於テハ其ノ外ニ方法ハアッタノデス、預金部カラ借入レテ居ッテ場合ニ、預金部ノ損失ニスレバソレデ解決スル、時々ニ依ッテ色々解決ノ方法ハアル、今日ハ米穀證券トシテ發行シテ居リマスカラ、一般會計デヤラレルヨリ外ニ方法ガナイト云フコトニナル、是ハ私ハ端のニ申シマス、斯ウ云フコトデス、日本米穀株式會社ヘノ出資拂込金ハ先ヅ一般會計カラ一應セヨト云フコトデアリマス、ソレカラ出資シテシマッタ其ノ株ヲ資産トシテ米穀需給特別會計ニ御渡シナサイ、サウスレバ、ソレガ即チ或意味ニ

於テノ資金ニナル譯デス、ソレヲシナケレバйкаスト云フコトガ前提デアリマスカラ、ソレヲ大藏大臣ニ仰シヤッテ戴キタイ、私ノ今申シタコトハ、實ハソレカラ言フト、一且借入金デ出シテ置イテ、ソレヲ一般會計デ補フト云フコトニナルト云フト、本當ノ議論ヲスルト云フト、ソレハ燒石ニ水ミタイナモノデス、何故カト云フト、一般會計カラ全部肩替リヲシナケレバナラス問題ヲ、今更千五百萬圓位、出資金ダケノモノヲ一且借入金デ出シテ置イテ、之ヲ一般會計デ補フト云フコトハ形ニ於テ兒戲ニ類シテ居ルト云フコトヲ言フテ宜シイ、サウ云フ精神ガ今申シタコトデアル、サウ云フコトヲ今日サレルカラ、止ムヲ得ズ私ハ言フノデアッテ、私ノ案ハ之ヲ法律案トシテ言フナラバ……更ニ之ヲ大藏大臣ニ言フテ戴キタイ、私ノ形式的ノ議論トシテ本案ノ第二十四條ノ第二項ノ修正意見デス、形式論デスヨ、是ハ修正意見デスカラ、讀ミマス、此ノ文字ノ中ノ斯ウ云フ文字ヲ削ル、此ノ中カラ「出資拂込金ハ米穀需給調節特別會計ノ歳出トシ」ト云フ此ノ文字ヲ削ル、ソレヲ要求シテ居ル、モウ少シ改メテ文章ニシテ申シマス、第二項ヲ斯ウ云フヤウニナサイト云フコトヲ申シマス、「前項ノ規定ニ

依ル出資ニ因リ政府ノ取得シタル株式ハ米穀需給調節特別會計ノ所屬物件トス」是ダケナンデス、サウスルト、出資ハ一般會計カラ必ズヤラナケレバナヌ、斯ウ云フコトニナル、ソレガ修正案ナンデス、サウ云フヤウニナサイト云フノデス、處ガ今日ハ修正案ヲ出シマスと云フト、政府ハ直グニ追加豫算ヲ出サナクチャナラス出資ノ爲ニ……サウ云フコトハ私ハ行政上ノ取扱デ御困リガラウト思ヒマスカラ、直グニ追加豫算ヲ出セト云フコトヲ申サナイ、其ノ代リニ先ヅ私ノ言ヒマシタ趣旨ノヤウナ工合ニシテ置イテ、サウシテ追々ニ其ノ中ニ御準備ニナッタ宜カラウ、追加豫算ハ來年度、昭和十四年度ノ追加豫算デ宜イノデアリマスカラ、ソレハマア適當ノ時ニ御出シニナリマシタラ、宜イデセウ、必ズシモ追加豫算ヲ出スト云フ方法ニ付テ議論スルノデハナイ、趣旨ガ其處ニアルト云フコトヲ大藏大臣ニ仰シヤッテ戴イテ、ソレニ對シテノ具體的ノ答辯ヲ得ルト云フコトガ私ノ申上ゲテ居ル趣旨ナンデアリマスカラ、ドウゾ大藏大臣ニ能ク仰シヤッテ戴イテ、共ニ國事ヲ憂ヘテ居ルノデアリマス、私ハ言葉ヲ強クハ言ッテ居リマスガ、共ニ國事ヲ憂ヘテ居ルノデアルカラ、言葉ノ強弱ニ依ッテ關

ノ將來其ノ結末ヲ附ケルニ非ザレバ、結末ガ附キニクイト云フコトハ申ス迄モナイコトデアリマシテ、簡潔ナ御質問ニ對シテ適切ナル御答ヲ此ノ場合致シ兼ねルノデアリマスガ、申シマスル趣旨ハ其ノ點ニアルノデアリマシテ、仰セデアリマスカラ、此ノ場合御答ヲ致スト云フコトハ如何カト思ハレルノデアリマシテ、改メテ大藏大臣ニ一應報告ノ上御答スルノガ此ノ場合正シイ致シ

失ニスレバソレデ解決スル、時々ニ依ッテ色々解決ノ方法ハアル、今日ハ米穀證券トシテ發行シテ居リマスカラ、一般會計デヤラレルヨリ外ニ方法ガナイト云フコトニナル、是ハ私ハ端のニ申シマス、斯ウ云フコトデス、日本米穀株式會社ヘノ出資拂込金ハ先ヅ一般會計カラ一應セヨト云フコトデアリマス、ソレカラ出資シテシマッタ其ノ株ヲ資産トシテ米穀需給特別會計ニ御渡シナサイ、サウスレバ、ソレガ即チ或意味ニ

於テノ資金ニナル譯デス、ソレヲシナケレバйкаスト云フコトガ前提デアリマスカラ、ソレヲ大藏大臣ニ仰シヤッテ戴キタイ、私ノ今申シタコトハ、實ハソレカラ言フト、一且借入金デ出シテ置イテ、ソレヲ一般會計デ補フト云フコトニナルト云フト、本當ノ議論ヲスルト云フト、ソレハ燒石ニ水ミタイナモノデス、何故カト云フト、一般會計カラ全部肩替リヲシナケレバナラス問題ヲ、今更千五百萬圓位、出資金ダケノモノヲ一且借入金デ出シテ置イテ、之ヲ一般會計デ補フト云フコトハ形ニ於テ兒戲ニ類シテ居ルト云フコトヲ言フテ宜シイ、サウ云フ精神ガ今申シタコトデアル、サウ云フコトヲ今日サレルカラ、止ムヲ得ズ私ハ言フノデアッテ、私ノ案ハ之ヲ法律案トシテ言フナラバ……更ニ之ヲ大藏大臣ニ言フテ戴キタイ、私ノ形式的ノ議論トシテ本案ノ第二十四條ノ第二項ノ修正意見デス、形式論デスヨ、是ハ修正意見デスカラ、讀ミマス、此ノ文字ノ中ノ斯ウ云フ文字ヲ削ル、此ノ中カラ「出資拂込金ハ米穀需給調節特別會計ノ歳出トシ」ト云フ此ノ文字ヲ削ル、ソレヲ要求シテ居ル、モウ少シ改メテ文章ニシテ申シマス、第二項ヲ斯ウ云フヤウニナサイト云フコトヲ申シマス、「前項ノ規定ニ

依ル出資ニ因リ政府ノ取得シタル株式ハ米穀需給調節特別會計ノ所屬物件トス」是ダケナンデス、サウスルト、出資ハ一般會計カラ必ズヤラナケレバナヌ、斯ウ云フコトニナル、ソレガ修正案ナンデス、サウ云フヤウニナサイト云フノデス、處ガ今日ハ修正案ヲ出シマスと云フト、政府ハ直グニ追加豫算ヲ出サナクチャナラス出資ノ爲ニ……サウ云フコトハ私ハ行政上ノ取扱デ御困リガラウト思ヒマスカラ、直グニ追加豫算ヲ出セト云フコトヲ申サナイ、其ノ代リニ先ヅ私ノ言ヒマシタ趣旨ノヤウナ工合ニシテ置イテ、サウシテ追々ニ其ノ中ニ御準備ニナッタ宜カラウ、追加豫算ハ來年度、昭和十四年度ノ追加豫算デ宜イノデアリマスカラ、ソレハマア適當ノ時ニ御出シニナリマシタラ、宜イデセウ、必ズシモ追加豫算ヲ出スト云フ方法ニ付テ議論スルノデハナイ、趣旨ガ其處ニアルト云フコトヲ大藏大臣ニ仰シヤッテ戴イテ、ソレニ對シテノ具體的ノ答辯ヲ得ルト云フコトガ私ノ申上ゲテ居ル趣旨ナンデアリマスカラ、ドウゾ大藏大臣ニ能ク仰シヤッテ戴イテ、共ニ國事ヲ憂ヘテ居ルノデアリマス、私ハ言葉ヲ強クハ言ッテ居リマスガ、共ニ國事ヲ憂ヘテ居ルノデアルカラ、言葉ノ強弱ニ依ッテ關

係ハナイノデアリマスカラ、十分ニ御考ヲ願フテ、我々ノ満足スルヤウニ、我々ト言フテハ何デアリマスガ、兎モ角モ我々ト言フテ宜イデセウ、此ノ委員會ニ於テ皆サシガ御満足下サルヤウナ御答辯ヲ願ヒタイト云フノガ私ノ趣旨デアリマスカラ、ドウゾ其ノ御趣旨ヲ御願ヒシマセウ

○政府委員(谷口恒三君) 松村サンノ只今

ノ御趣旨能ク承リマシタノデスガ、詳細ハ逐一大藏大臣ニ御報告致スコトニ致シタイト思フノデアリマス、仰セノ點ハ誠ニ此ノ場合ノ趣旨トシテハ確カニ一ツノ正シイ御考ノ仕方デアリマシテ、御尤ナ點ガ多イノデアリマスルガ、目下ノ一般會計ノ狀況、其ノ他諸般ノ大勢カラ致シマシテ、斯ノ如ク取計ヲ致スコトニ相成ツタノデアリマスルガ、此ノ只今明確ニ御示ニナリマシタヤウナ一ツノ修正ノ形、其ノ形ヲ目ノ前ニ浮ベマシテ、明確ニ何年度ニ其ノ支出ヲスルト云フコトハ、私大藏大臣ニ報告致シマシテモ、大藏大臣或ハ御答ヲシ兼ネルカト思フノデアリマス、併シナガラ御意見ノ點ハ能ク拜承致シマシタノデ、改メテ大藏大臣ニ報告ノ上御答ヲ致シタイト存ジマス

○塚本清治君 事務當局ニ御伺ヒ申シテ御答ヲ願ヒタイノデスガ、過去ノ米穀市場、

私申シマスノハ廣イ意味ノ市場デアリマス、必ズシモ取引所ヲ言フノデアリマセスガ過去ノ米穀市場ニ於テ米穀ノ圓滑ナル配給ガ行ハレズ、從ツテ適正ノ價格ヲ保ツコトガ出來ナクテ、消費者ナリ生産者ノ方ニ非常ナ迷惑及ビ損害ヲ蒙ラセタ、若シ本案ノ如キ米穀配給統制法ガアツタデモアラウナラバ、免レタデアラウニ、法律ナクシテ、政府當局ニ於テモ統制ノ權力ヲ持タズ、甚ダシク難儀致シタト云フ實例ヲ最近ノ御經驗ガアリマシタナラバ、苦イ經驗ヲ嘗メラレタトシタラ、ソレヲ詳シク事實ニ付テ説明シテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(周東英雄君) 御話ノ點デゴザ

イマスガ、是ハ一ツノ的確ニ具體的ノ事例ト云フモノニ付キマシテハ、御答ヲ申兼ネルノデゴザイマスガ、兎モ角モ今日迄ニ於キマシテノ市場ニ於ケル價格ノ公正ト云フモノガ、可ナリ色々御議論モゴザイマスガ、初カラ差金ヲ目的ト致シマシタ清算取引市場ニ於ケル取引高カラ出マスル價格ニ依リマシテ正米市場ガ「リード」サレテ居リマシテ、其ノ價格ニ依リマシテ、更ニ一般ノ價格ガ動カサレテ居ルト云フヤウナ實情デゴザイマス、ソレニ付キマシテ先日モ申上ゲタヤウニ極ク少クナリマシタ最近ノ

清算市場ニ於ケル取引高ニ於テモ、其ノ取引高ハ約四千二百萬石ニナツテ居リマスガ、實際ノ受渡高ハ百萬石以內デゴザイマシテ、非常ナ少數ノ取引高シカナイノデアリマス、從ヒマシテ動モスルト清算市場期ニ至リマシテ反撥シテ或ハ相當ナ何ニ出ルトカ云フヤウナ狀況ニアリマス、サウ云フ點モ從來ニハ相當アツタト思ヒマスガ、今後ノ米穀市場ノ變化或ハ出來秋等ノ作ノ狀況等ノ關係ニ於キマシテハ、現在ノ市場ノ組織其ノ儘デハ可ナリサウ云フ方面ノ制壓ト云フコトニ付キマシテハ直チニ手段ガナイノデアリマス、勿論サウ云フ場合ニ取引所等ノ關係ニ付テ特殊ノ對策モ附キ得ル譯デアリマスガ、形式ノ上ニ於テハナイ譯デアリマス、從ヒマシテ此ノ際寧ロサウ云フヤウナ取引ノ關係ヨリモ、實際ノ米ノ流ト云フカ、正米市場ニ於ケル取引ヲ、主ニ致シマシテ、或期間延ベヲ認メマスコトニ於キマシテ、其ノ間ノ適正ノ價格ノ統制ヲ爲サシムルト云フヤウナコト及ビ其ノ取引ニ付テ一定ノ制限、或範圍ノ價格ノ間ニ於ケル取引ヲ爲サシムルト云フヤウナ事柄ニ依ツテ、萬一起ルベキコトアル將來ノ米穀市場ノ變化ニ對應スル準備ヲシテ置ク必要ガ

アルト、斯ウ云フヤウニ考ヘマシタ次第デゴザイマス、具體的ニ今日ノ取引市場ニ於ケルドンナ事情ガアツタカト云フヤウナコトニ付テノ具體的ノコトハ只今解ツテ居リマスガ、是ハ商工省ノ方ノ直接監督ニナツテ居リマスカラ、其ノ係官ノ方カラ御説明ヲ申上ゲタ方ガ宜イカト思ヒマス、大體抽象的ニハサウ云フヤウニ思ツテ居リマス

○政府委員(新倉利廣君) 私カラ最近、極

メテ最近デハアリマセスガ、所謂米穀取引所ニ於キマシテ違法ノ行爲ガアリマシテ、取引所ノ閉鎖ヲ命ジタコトガ二三ゴザイマス、例ヘバ彦根ノ取引所、或ハ甲府ノ米ノ取引所、仙臺ノ米ノ取引所、直江津ノ米ノ取引所ナドニ於テハ正當ナル取引所ノ取引ヲ致シマセヌノデ、一種ノ能ク言ハレマス空米取引ト云フヤウナ法規違反ノ取引ヲヤリマシタ關係上閉鎖ヲ致シタ實例ハゴザイマス

○塚本清治君 本案ノ第三條或ハ第四條ヲ

適用スルコトガ出來タナラバト云フヤウナ場合ガアリマシタナラバ、事實ニ付テ御説明ヲ戴キタイト思ヒマス、要ハ私トシマシテハ理論トシテ考ヘルト、觀念ノ上デ斯様な法文ハマア相當程度迄解釋出來ルノデスガ、事實ノ例ヲ承ツタナラバ、一層此ノ理論

的觀念ヲ固ウスルコトガ出來ルダラウト思フノデアリマス、事務當局デ是迄ノ御經驗ニ依ル實驗ノ知識ヲ述ベテ戴キタイ

○政府委員(周東英雄君) 御質問ノ點ニ的確ニ中ツテ居リマスカドウカと思ヒマスガ、御答へ申上ゲマス、昭和八年ノ大豐作ノ場合ニ於キマシテ、御承知ノヤウニ約七千萬石位出來タ譯デアリマス、若シアノ時統制法等ノ關係ガ出來テ居リマセヌ場合デゴザイマス、米價ハ極端ナ下落ヲ致シタト思フノデアリマス、而モアノ當時政府ハ約千百萬石位デアリマスカラ買入レテ居ルノデアリマスガ、ソレデモ尙矢張り市場ノ人氣ト言ヒマスカハナカ／＼是ハ落付キマセヌノデ、動モスルト、其ノ最低價格ヲ割ラウト致シタノデアリマスガ、千百萬石程度ノ非常ナ巨額ヲ買入レマシテ、漸ク市場ニ於ケル餘剩米ヲ納メマシテ、辛ウジテ行ツタト云フヤウナ恰好ニアリマス、是ハ御承知ノヤウニ市場ノ心理ト申シマスモノハ可ナリ敏感デ、運用ノ場合ニ於キマシテハ、特ニ特別ナ制限ヲ加ヘテ置カナイ限り、取引關係ニ反映スル動キト云フモノハナカ／＼防止シ得ナイノデアリマス、殊ニ又最近ニ於キマシテハ日支事變勃發後ニ於キマシテ、殊ニ最近ノヤウニ、ドチラカト申シマス、本年モ十三年

產米ハ平年作以上デアリマシテ、豐作ノ部類ニ入ル譯デアリマス、而モ尙今日ノ狀況ト致シマシテハ、出廻時期デアルニ拘ラス、市場ニ於ケル關係ト云ヒマスモノハ最高價格ニ近接シテ居リマシテ、辛ウジテマア現在之ヲ抑ヘテ居ルヤウナ恰好ニナツテ居リマス、是等ノ狀況ハ、若シモ米ノ供給量ニ不足、或ハ今年ノ作柄等ノ如何、願ハシイコトデアリマセヌガ、若シモ其處ニ凶作ノヤウナ見込ガ出デ參リマス場合ニ於キマシテハ、此ノ儘ニ到底是ハ抑ヘラレナクテ、市場ノ狀況ハ可ナリ變化ヲ來スノデヤナカ、斯様ニモ考ヘラレマス、ソコ等ノ點ヲ考慮致シマシテ、此ノ制度ハ出來テ居リマス、今ノ御話ノヤウニ今度ノ制度ニ依リマシテハ、市場ニ於ケル價格ノ操作ヲ致シマスト共ニ、斯ル場合ニ若シモ極端ナル需給ノ關係ニ窮屈ガ起ツテ、市場外ニ於キマス關係ニ於キマシテ色々面倒ナ問題ガ起リマスレバ、其ノ場合ニハドウシテモ第四條ノ發動ニ依リマシテ價格ノ維持ヲ圖リ、又必要ナ地方ニ必要ナ量ノ動キヲサセルヤウニ致シテ行クト云フコトノ準備ガ出來テ居ラナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○塚本清治君 昭和八年ニ非常ナ豐作デ

アツタトシマシテ、農家ニモ米俵ガ山ノ如ク積マレタ、各地共非常ニ米ガアリ餘ツテ持餘シテ居ルト云フ程ノ場合ガアツタトシマシテ、ツレデマア米穀統制法ニ依ツテ或ハ政府ガ買上ゲルト云フコトト相俟タナケレバナラナイト思フノデスガ、其ノ時ニ若シ米穀配給統制法ガアツタナラバ、ドウナサルデセウカ、生産者ノ方ハ兎ニ角潤澤ニ穫レタモノデアアルカラ、少シ安クテモ賣リタクテ仕樣ガナイ、金ニ換ヘタイ、金ガナクテ困ルト云フヤウナコトガ昭和八年ノ時ニアツタトシテ、此ノ法律ガアツタナラバ、ドウナサイマスカ

○國務大臣(櫻内幸雄君) 私カラ御答へ申上ゲマス、チヨット速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(伯爵酒井忠正君) 速記開始

○塚本清治君 米ノ豐年ノ場合ヲ伺ツタノハ、聽テ凶作ノ場合ヲ伺フ積リデアリマシタガ、幸ニ大臣ノ御説明ヲ伺ヒマシテ、一應了承致シマシタ、私ハ此ノ法案ニ付テ本當ニ立法ノ必要ト云フモノヲ信念トシテ得タイ爲ニ伺フノデアリマス、今御述ニナリマシタヤウナ場合、即チ不幸ニシテ凶作デアツテ、米ガ絶對的ニ全國ヲ通ジテ消費量ト生産量トノ

割合ニ於テ不足ハナイトシテモ、一方ニ偏在シテ配給ガ滑カデナイト云フヤウナ場合ニ、此ノ法案ガナクテモ、今日ノ交通機關ノ發達、又農林、商工當局ノ權力デ、事實上相當……其ノ相當ガ問題デスケレドモ、配給ヲ適當ニ行ハセルコトガ出來ルノデヤナイカ、ソコデ第三條、第四條ト云フモノハ……無論法文トシテ備ハツテ居レバ、尙更便宜デアアルコトハ容易ニ了承致シマスルケレドモ、三條、四條ヲ働カサナケレバナラヌ場合ヲ想像致スヨリハ、寧ろ過去ノ事實ニ依ツテ承ルコトガ出來タナラバ、法ノ信念、此ノ簡條ノ必要ト云フコトヲ本當ニ體得スルコトガ出來ルト思フノデスガ、併シサウ云フ場合ヲ想像シテ理論トシテ御説明ニナリマシタ其ノ御話ハ能ク了承致シマシタ、是以上伺ヒマセヌデモ私ハ結構ダと思ヒマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 今日ハ此ノ程度ニ止メマシテ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス、是ニテ散會致シマス

午後四時三十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵酒井 忠正君
副委員長 男爵矢吹 省三君

委員

公爵島津 忠承君	男爵中島久萬吉君	男爵東鄉 安君	有賀 光豐君	瀧川 儀作君	小林嘉平治君	絲原武太郎君	山上 岩二君
侯爵前田 利爲君	男爵岩倉 道俱君	男爵稻田 昌植君					
侯爵佐竹 義春君	男爵岩倉 道俱君						
子爵梅小路定行君	男爵中島久萬吉君						
子爵米津 政賢君	男爵岩倉 道俱君						
子爵伊東二郎丸君	男爵中島久萬吉君						
子爵鍋島 直繩君	男爵岩倉 道俱君						
子爵織田 信恒君	男爵岩倉 道俱君						
松村眞一郎君	男爵岩倉 道俱君						
內田 重成君	男爵岩倉 道俱君						
伊澤多喜男君	男爵岩倉 道俱君						
塚本 清治君	男爵岩倉 道俱君						
農林大臣 櫻内 幸雄君	男爵岩倉 道俱君						
農工大臣兼拓務大臣 八田 嘉明君	男爵岩倉 道俱君						

政府委員

大藏參與官 矢野庄太郎君	大藏省主計局長 谷口 恒二君	農林政務次官 松村 謙三君	農林省農務局長 小濱 八彌君	農林省米穀局長 周東 英雄君	農工省商務局長兼 新倉 利廣君	農工省統制局長 新倉 利廣君
--------------	----------------	---------------	----------------	----------------	-----------------	----------------

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第二號正誤

頁八 行 誤 正

八 一 段當 甲當

〃 二五 二千二百萬斤 二百萬斤

〃 四二 輸出 移出

九 二 一 納メテ 治メテ

一 一 一 以上 以下

一 七 三 高ク 多ク

一 八 二 六 輪作種 輪作方式

一 九 一 二 〇 壓迫シテ 壓迫サレテ

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第四號正誤

頁八 行 誤 正

八 一 一 三 農務 農具

九 三 一 〇 蕃入農場 萬隆農場

〃 一 七 機械 機會

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第六號正誤

頁五 行 誤 正

五 四 九 新宿 新竹

六 一 四 輸出 移出

七 四 六 「下二〇五」 「エフ一〇八」

〃 九 二 六 二 八 「二七二五ビ」

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第七號正誤

頁三 行 誤 正

三 四 一 九 消費 生産者

四 〃 一 一 委員 委託

六 三 六 持越米 豫備米

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第八號正誤

頁八 行 誤 正

八 二 五 立令 律令

〃 一 五 米穀法 米穀統制法

九 二 九 立令 律令

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第八號正誤

頁八 行 誤 正

八 二 五 立令 律令

〃 一 五 米穀法 米穀統制法

九 二 九 立令 律令

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第八號正誤

頁八 行 誤 正

八 二 五 立令 律令

〃 一 五 米穀法 米穀統制法

九 二 九 立令 律令

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第八號正誤

頁八 行 誤 正

八 二 五 立令 律令

〃 一 五 米穀法 米穀統制法

九 二 九 立令 律令

貴族院臺灣米穀移出管理特別會計法案特別委員會議事速記録第八號正誤

頁八 行 誤 正

八 二 五 立令 律令

〃 一 五 米穀法 米穀統制法

九 二 九 立令 律令

昭和十四年三月二十六日印刷

昭和十四年三月二十七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局